

## 4 生活介護における支援に関する調査

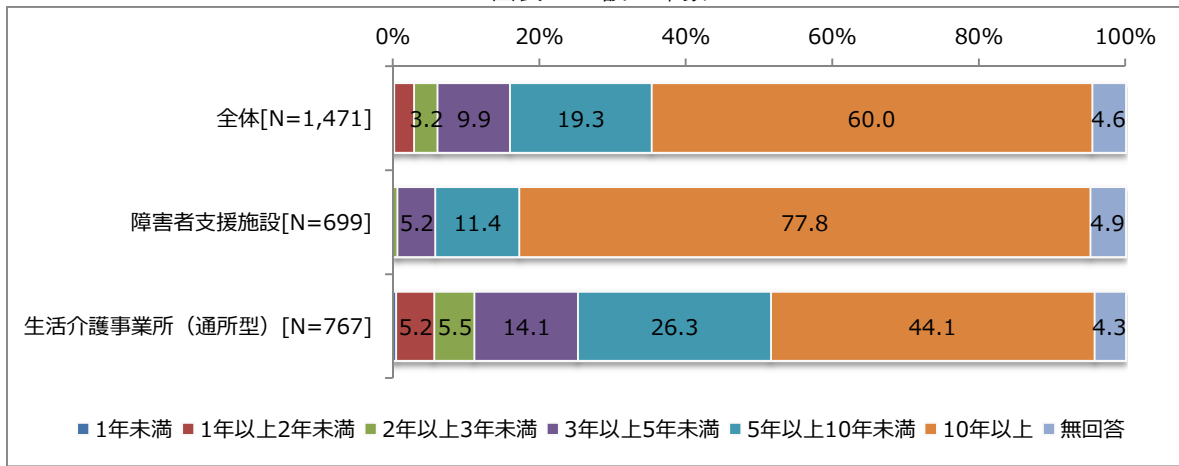
### 【事業所票の結果】

#### (1) 事業所の概要

##### ① 設立年数

事業所の設立年数は、事業所形態全体では、「10年以上」が60.0%、「5年以上10年未満」が19.3%となっている。

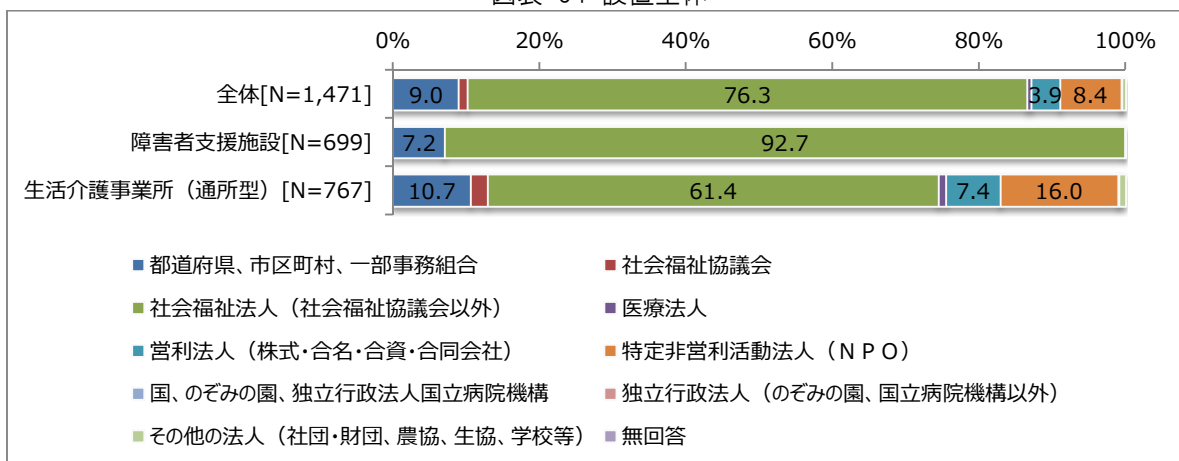
図表 63 設立年数



##### ② 設置主体

事業所の設置主体は、事業所形態全体では、「社会福祉法人（社会福祉協議会以外）」が76.3%と多くを占める。

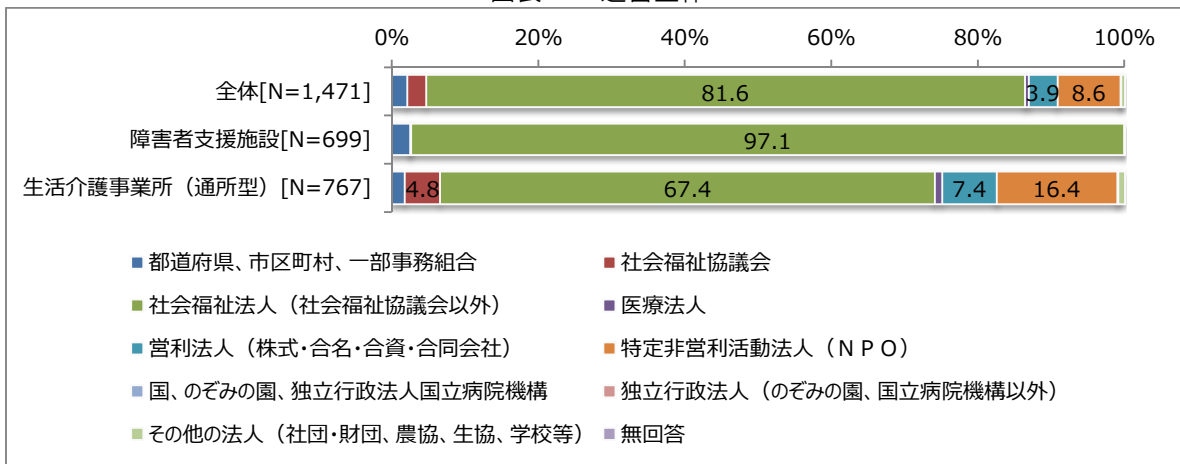
図表 64 設置主体



### ③運営主体

運営主体についても、事業所形態全体では、「社会福祉法人（社会福祉協議会以外）」が81.6%と多くを占めている。

図表 65 運営主体



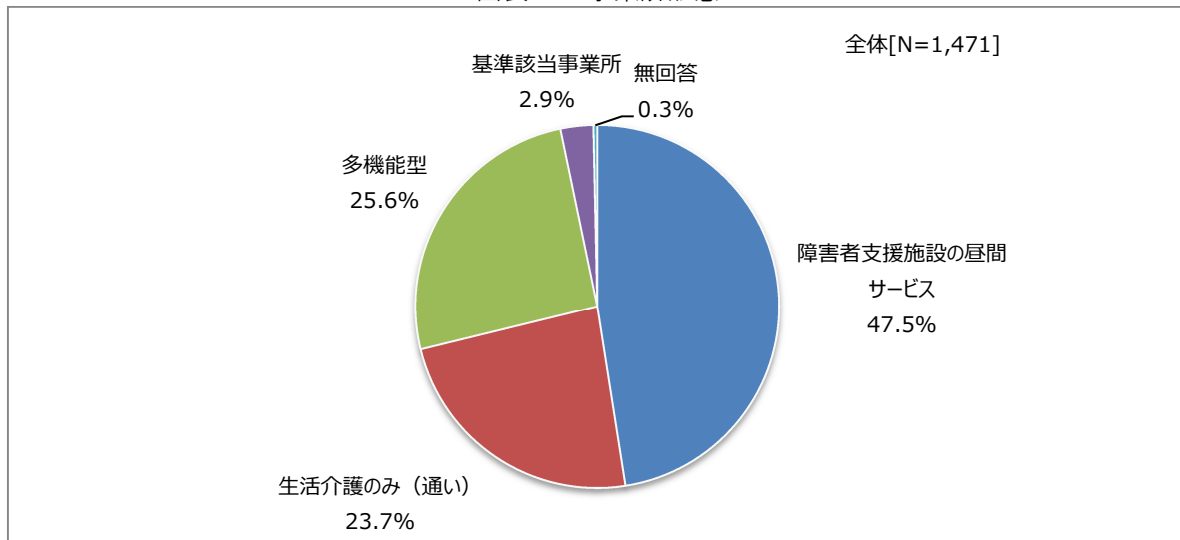
## (2) 生活介護の基本情報

### ①事業所形態

生活介護事業所の形態は、「障害者支援施設の昼間サービス」が47.5%、「多機能型」が25.6%、「生活介護のみ（通い）」が23.7%、「基準該当事業所」が2.9%となっている。

なお、集計にあたっては、「障害者支援施設の昼間サービス」を「障害者支援施設」、「多機能型」「生活介護のみ（通い）」「基準該当事業所」を「生活介護事業所（通所型）」に区分する。

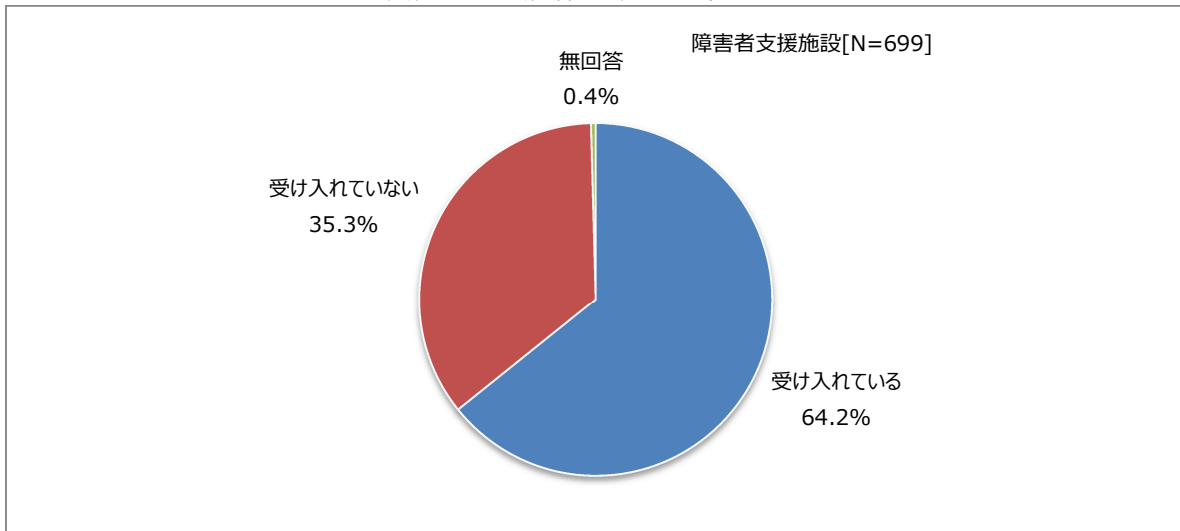
図表 66 事業所形態



## ②入所者以外の利用受け入れ

形態が障害者支援施設である事業所に、自施設の入所者以外の利用者を受け入れているかどうかを聞いたところ、「受け入れている」が64.2%、「受け入れている」が35.3%となっている。

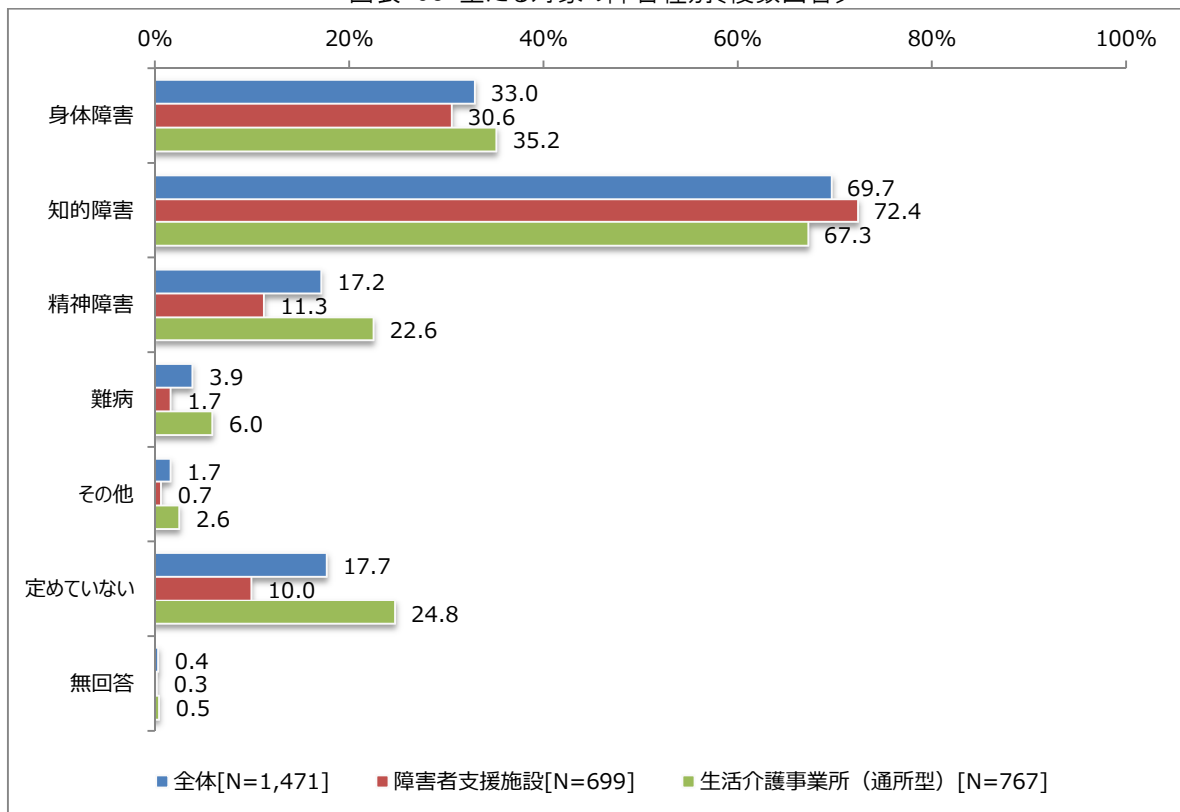
図表 67 入所者以外の利用受け入れ



## ③主たる対象の障害種別

運営規程で、主たる対象の障害種別を定めているかどうかを聞いたところ、事業所形態全体では、「知的障害」が69.7%と多くを占めている。

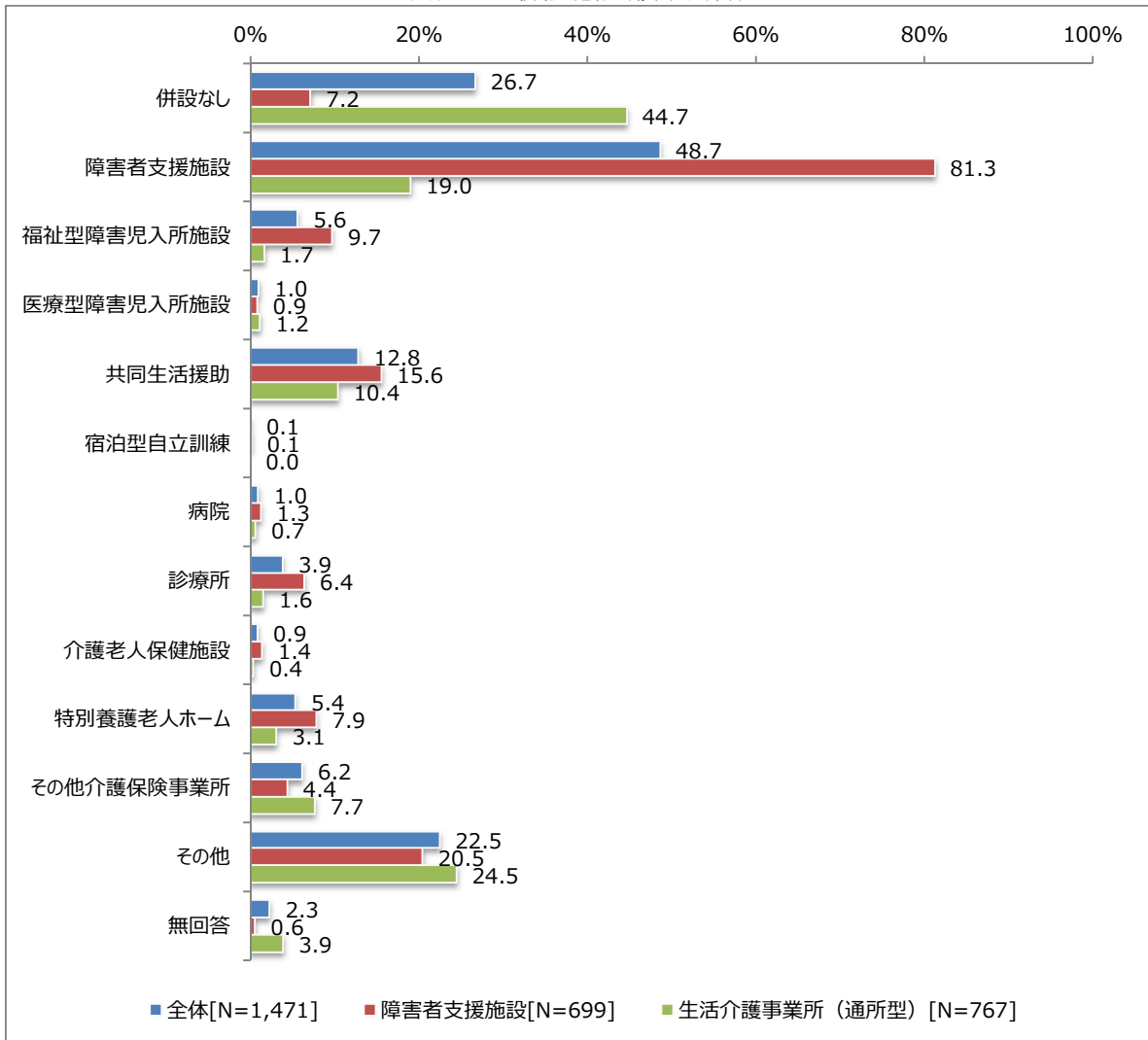
図表 68 主たる対象の障害種別〔複数回答〕



#### ④併設施設

併設施設については、事業所形態全体では、「障害者支援施設」が48.7%と多くなっており、一方、「併設なし」は26.7%となっている。

図表 69 併設施設〔複数回答〕



※「その他」については、障害児通所サービスの事業所などがあげられている

#### ⑤生活介護の定員数・開所日数

平成28年9月30日時点における、事業所の定員数の平均は、事業所形態全体では、39.3人となっている。また、平成28年9月の開所日数の平均は22.4日となっている。

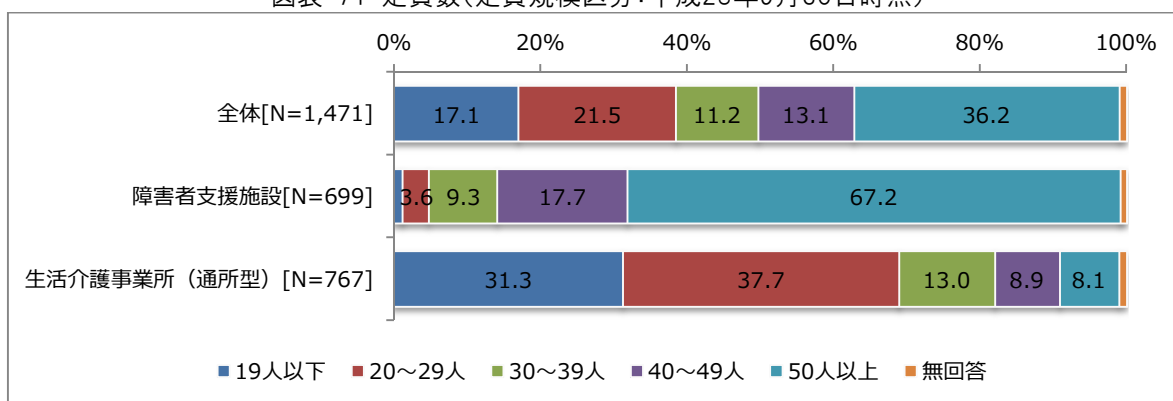
図表 70 定員・開所日数

	全体[N=1,456]	障害者支援施設 [N=693]	生活介護事業所 (通所型) [N=759]
定員(人)	39.3	55.8	24.4
	全体[N=1,417]	障害者支援施設 [N=678]	生活介護事業所 (通所型) [N=735]
平成28年9月の開所日数(日)	22.4	22.9	22.0

※定員、開所日数等の数値を聞く設問は、それぞれ回答事業所数が異なるため、標本数も異なる(以下同様)

平成28年9月30日時点の回答事業所の定員数を区分して見たところ、事業所形態全体では、「50人以上」が36.2%となっている。事業所類型別では、障害者支援施設では「50人以上」、生活介護事業所（通所型）では「20～29人」の事業所が多くなっている。

図表 71 定員数(定員規模区分:平成28年9月30日時点)



## ⑥開所日・営業時間

平成28年9月30日時点、平成27年9月30日時点、平成27年3月31日時点における、運営規程上の開所日・営業時間を聞いたところ、事業所形態全体では、以下のようになっている。土曜日の開所は約4割、日曜日の開所は約1割となっている。

図表 72 開所日・営業時間(平成28年9月30日時点)

	全体[N=1,471]		障害者支援施設[N=699]		生活介護事業所（通所型）[N=767]	
	各曜日の開所割合(%)	平均開所時間(時間)	各曜日の開所割合(%)	平均開所時間(時間)	各曜日の開所割合(%)	平均開所時間(時間)
月曜日	93.5	7.6	93.7	7.7	93.5	7.5
火曜日	94.2	7.5	93.6	7.6	95.0	7.4
水曜日	93.9	7.5	93.4	7.6	94.5	7.4
木曜日	93.9	7.5	93.7	7.6	94.3	7.4
金曜日	97.8	7.5	98.1	7.6	97.5	7.3
土曜日	41.6	7.3	40.2	7.6	43.2	7.0
日曜日	12.0	7.8	18.9	7.9	5.9	7.6
祝日	37.4	7.6	48.2	7.8	27.8	7.4
無回答	1.7		1.3		2.0	

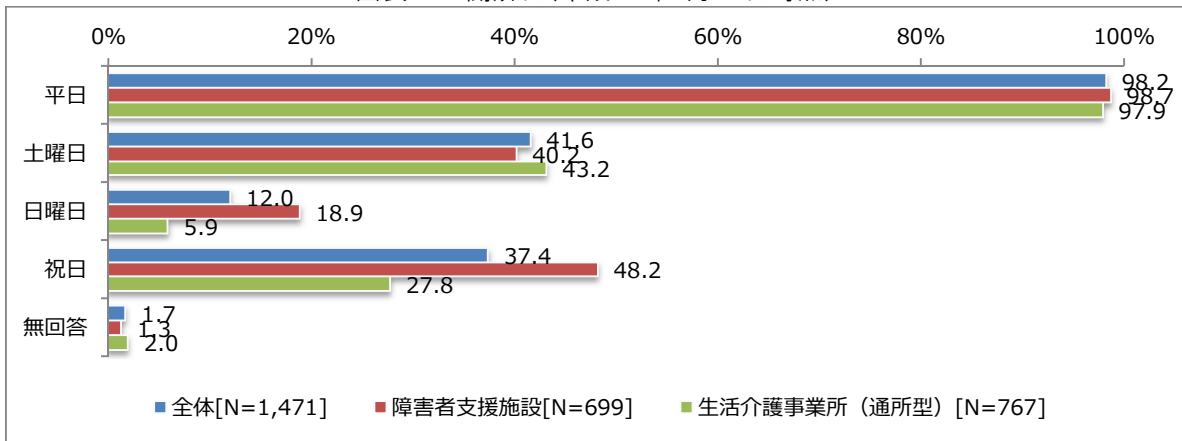
図表 73 開所日・営業時間(平成27年9月30日時点)

	全体[N=1,471]		障害者支援施設[N=699]		生活介護事業所（通所型）[N=767]	
	各曜日の開所割合(%)	平均開所時間(時間)	各曜日の開所割合(%)	平均開所時間(時間)	各曜日の開所割合(%)	平均開所時間(時間)
月曜日	92.5	7.7	93.3	7.8	91.9	7.6
火曜日	93.1	7.5	93.1	7.7	93.2	7.4
水曜日	96.1	7.5	97.4	7.7	94.9	7.4
木曜日	92.8	7.5	93.4	7.7	92.4	7.4
金曜日	93.1	7.5	93.1	7.7	93.2	7.4
土曜日	40.9	7.3	39.6	7.5	42.4	7.0
日曜日	11.9	7.8	18.2	7.9	6.3	7.6
祝日	36.6	7.7	46.8	7.9	27.5	7.5
無回答	2.9		1.7		3.8	

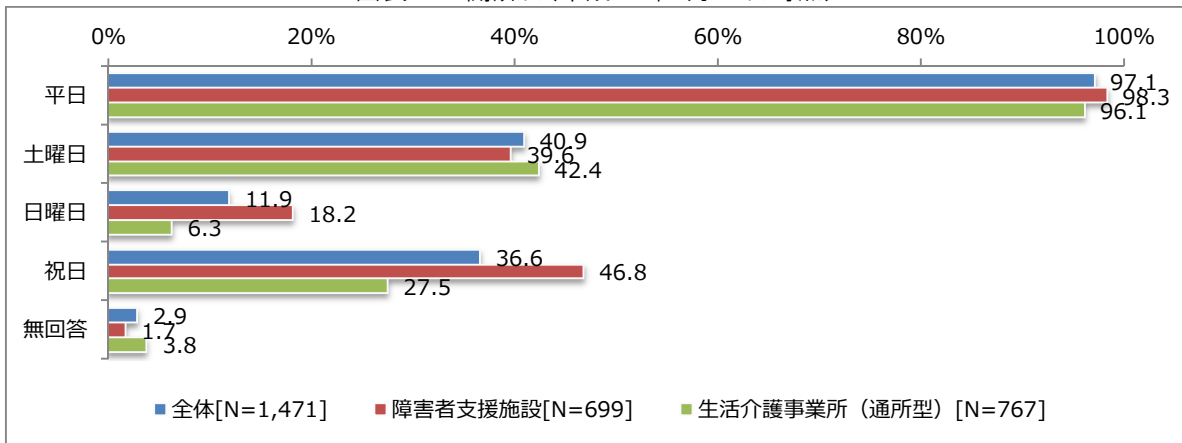
図表 74 開所日・営業時間(平成27年3月31日時点)

	全体[N=1,471]		障害者支援施設[N=699]		生活介護事業所(通所型) [N=767]	
	各曜日の開所 割合(%)	平均開所時間 (時間)	各曜日の開所 割合(%)	平均開所時間 (時間)	各曜日の開所 割合(%)	平均開所時間 (時間)
月曜日	91.0	7.5	93.3	7.6	89.2	7.3
火曜日	94.8	7.5	97.7	7.6	92.3	7.3
水曜日	91.1	7.5	93.0	7.6	89.6	7.4
木曜日	91.2	7.5	93.3	7.6	89.6	7.4
金曜日	91.3	7.5	92.8	7.6	90.1	7.4
土曜日	40.0	7.1	39.8	7.5	40.5	6.8
日曜日	11.9	7.8	18.5	7.9	6.0	7.6
祝日	33.9	7.5	44.5	7.7	24.5	7.3
無回答	4.4		1.7		6.6	

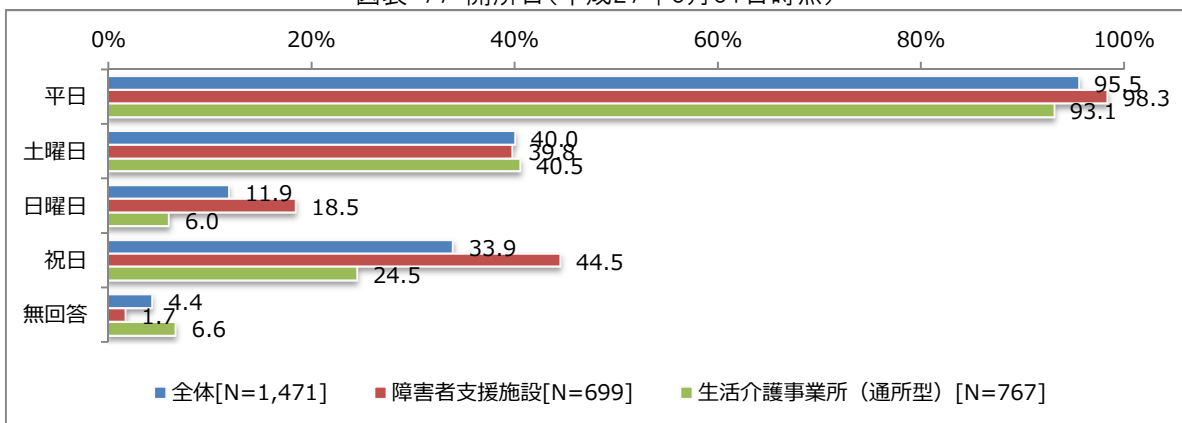
図表 75 開所日(平成28年9月30日時点)



図表 76 開所日(平成27年9月30日時点)



図表 77 開所日(平成27年3月31日時点)



## ⑦実利用者数

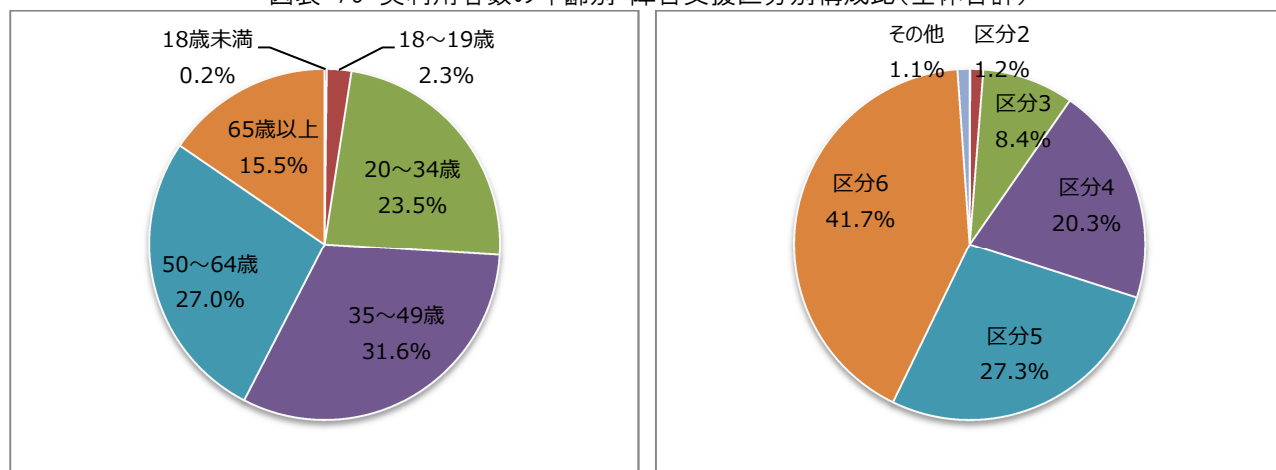
平成28年9月のサービス実利用者数は、事業所形態全体では、回答事業所の合計で以下の通りとなっている。障害支援区分別では、区分6の利用者が25,491で最も多い。また、性別年齢別では、男女とも35～49歳の利用者が多く、男性12,120人、女性7,207人となっている。

実利用者数の年齢別、障害支援区分別の人数構成比を見ると、それぞれ、「35～49歳」が31.6%、「区分6」が41.7%となっている。

図表 78 実利用者数(全体合計)

(人)		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	障害児・非該当・その他	合計
18歳未満	男性	1	0	1	8	15	13	34	72
	女性	0	0	3	11	8	11	14	47
18～19歳	男性	0	0	45	209	323	339	11	927
	女性	0	1	33	108	132	178	5	457
20～34歳	男性	1	15	547	2,039	2,607	3,892	109	9,210
	女性	2	6	363	996	1,281	2,471	52	5,171
35～49歳	男性	6	36	667	2,405	3,549	5,332	125	12,120
	女性	0	25	564	1,422	1,883	3,245	68	7,207
50～64歳	男性	9	210	1,081	1,963	2,552	3,480	80	9,375
	女性	5	189	824	1,416	1,809	2,765	99	7,107
65歳以上	男性	4	143	579	1,001	1,287	1,886	42	4,942
	女性	2	109	448	808	1,222	1,879	44	4,512
合計	男性	21	404	2,920	7,625	10,333	14,942	401	36,646
	女性	9	330	2,235	4,761	6,335	10,549	282	24,501
総計		30	734	5,155	12,386	16,668	25,491	683	61,147
うち強度行動障害を有する	男性	2	18	82	423	1,618	3,891	243	6,277
	女性	0	6	68	233	752	2,097	171	3,327

図表 79 実利用者数の年齢別・障害支援区分別構成比(全体合計)

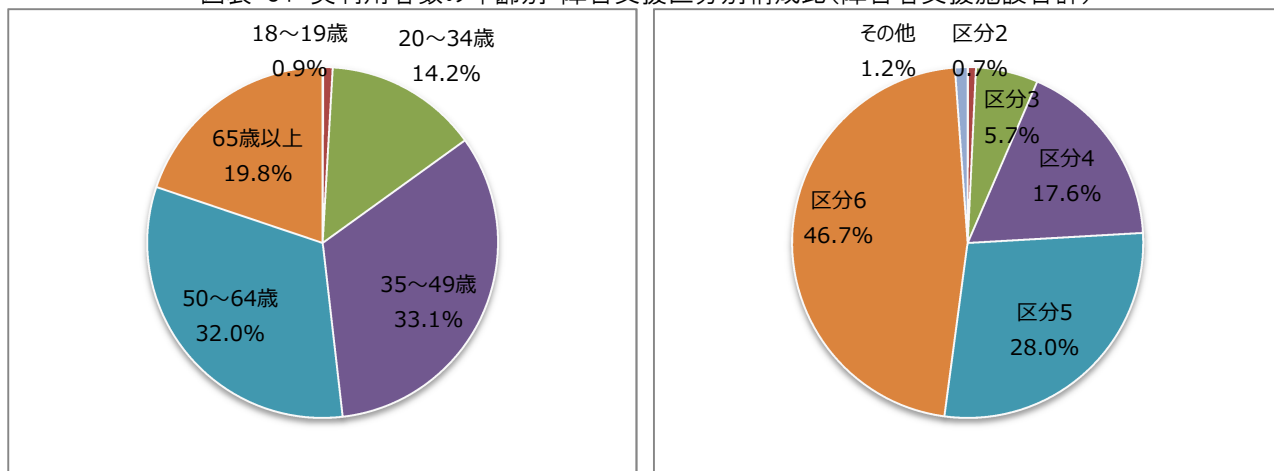


実利用者数合計の事業所形態別の人数は、それぞれ、以下の通りである。

図表 80 実利用者数(障害者支援施設合計)

(人)		区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	障害児・非 該当・その他	合計
18歳未満	男性	1	0	0	0	6	2	2	11
	女性	0	0	0	3	1	4	0	8
18～19歳	男性	0	0	4	50	66	113	7	240
	女性	0	1	3	26	28	49	2	109
20～34歳	男性	0	7	111	634	1,099	1,885	51	3,787
	女性	1	4	64	300	501	979	22	1,871
35～49歳	男性	1	21	232	1,407	2,520	4,234	91	8,506
	女性	0	14	184	807	1,251	2,416	52	4,724
50～64歳	男性	3	88	588	1,399	2,092	3,083	72	7,325
	女性	2	59	417	988	1,454	2,455	83	5,458
65歳以上	男性	1	55	408	770	1,121	1,731	42	4,128
	女性	1	44	279	651	1,066	1,723	41	3,805
合計	男性	6	171	1,343	4,260	6,904	11,048	265	23,997
	女性	4	122	947	2,775	4,301	7,626	200	15,975
総計		10	293	2,290	7,035	11,205	18,674	465	39,972
うち強度行動 障害を有する	男性	1	3	24	273	1,289	3,313	171	5,074
	女性	0	2	14	148	600	1,811	122	2,697

図表 81 実利用者数の年齢別・障害支援区分別構成比(障害者支援施設合計)

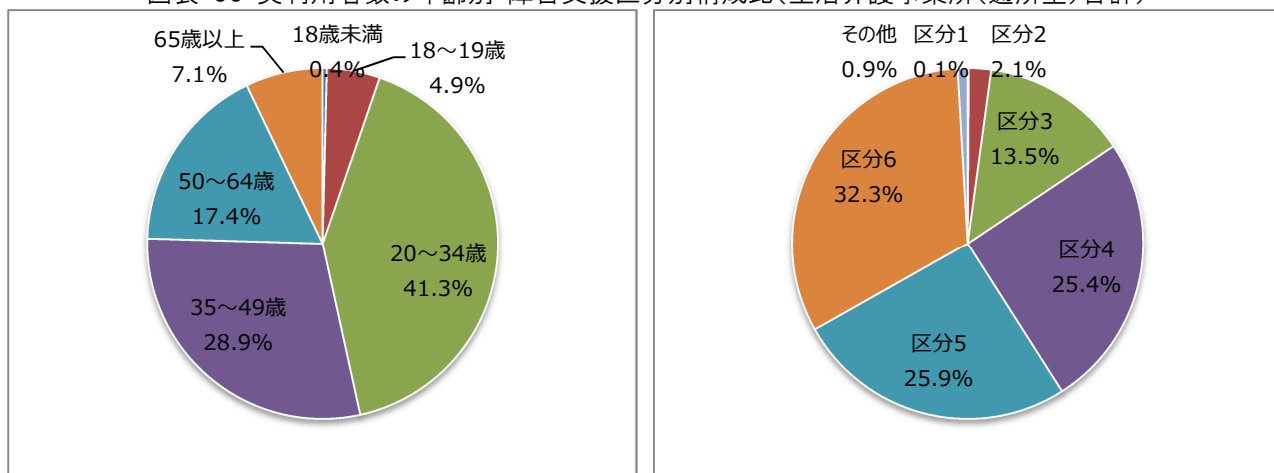




図表 82 実利用者数(生活介護事業所(通所型)合計)

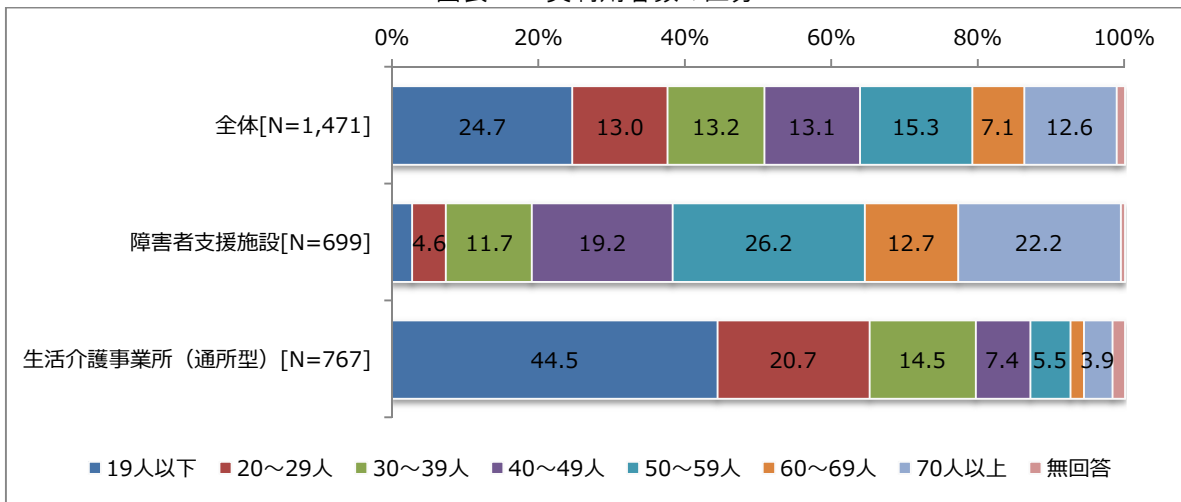
(人)		区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	障害児・非 該当・その 他	合計
18歳未満	男性	0	0	1	8	9	11	15	44
	女性	0	0	3	8	7	7	11	36
18～19歳	男性	0	0	41	159	256	225	4	685
	女性	0	0	30	81	103	128	2	344
20～34歳	男性	1	8	432	1,400	1,498	1,999	55	5,393
	女性	1	2	297	694	778	1,484	29	3,285
35～49歳	男性	5	15	434	996	1,027	1,096	34	3,607
	女性	0	11	372	615	632	826	16	2,472
50～64歳	男性	6	117	488	561	454	393	8	2,027
	女性	3	129	399	424	354	308	16	1,633
65歳以上	男性	3	87	169	227	163	150	0	799
	女性	1	62	165	157	155	155	3	698
合計	男性	15	227	1,565	3,351	3,407	3,874	116	12,555
	女性	5	204	1,266	1,979	2,029	2,908	77	8,468
総計		20	431	2,831	5,330	5,436	6,782	193	21,023
うち強度行動 障害を有する	男性	1	15	58	150	328	576	65	1,193
	女性	0	4	54	85	152	284	48	627

図表 83 実利用者数の年齢別・障害支援区分別構成比(生活介護事業所(通所型)合計)



事業所の実利用者数（合計）を区分して見たところ、事業所形態全体では、「19人以下」が24.7%、「50～59人」が15.3%、「30～39人」が13.2%となっている。事業所形態別で見ると、障害者支援施設では「50～59人」が多く、生活介護事業所（通所型）では「19人以下」が多くなっている。

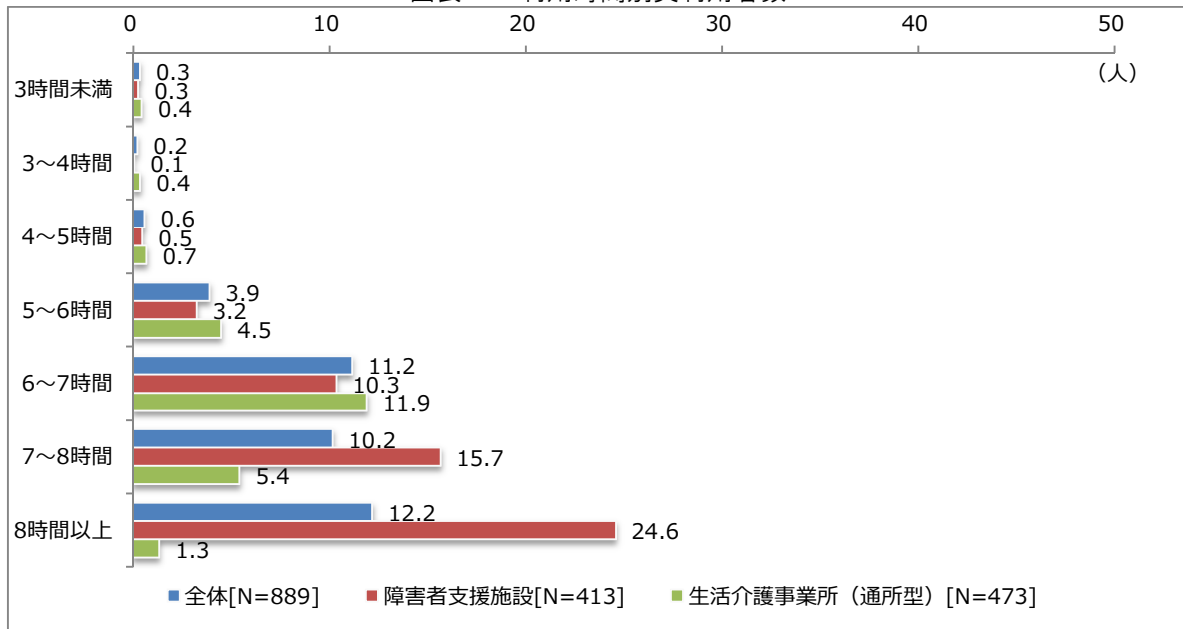
図表 84 実利用者数の区分



## ⑧利用時間別実利用者数

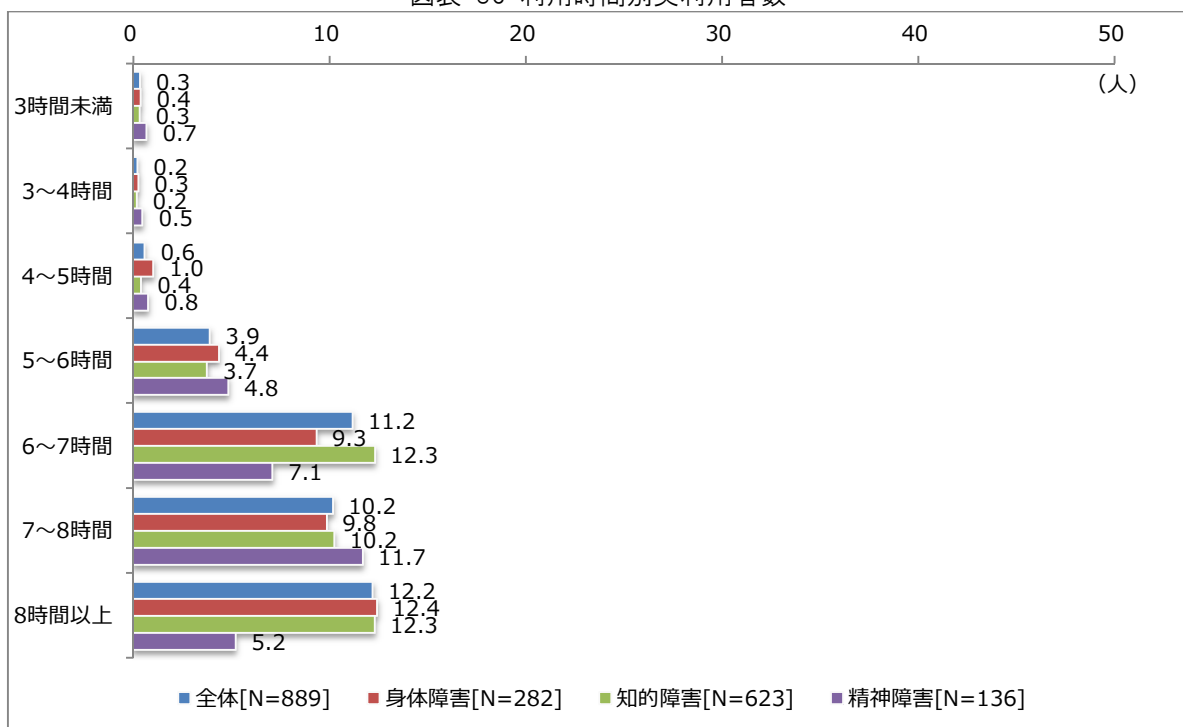
平成28年9月における、1日平均利用時間別の実利用者数を聞いたところ、事業所形態全体では、1事業所あたりの平均で、「8時間以上」の利用者が最も多く、平均12.2人、次いで、「6～7時間」の利用者が平均11.2人となっている。事業所形態別で見ると、障害者支援施設では「8時間以上」の利用者が多く、生活介護事業所（通所型）では「6～7時間」の利用者が多くなっている。

図表 85 利用時間別実利用者数



運営規程の主たる対象の障害種別で、1日平均利用時間別の実利用者数を見ると、身体障害を対象としている事業所では「8時間以上」の利用者、知的障害を対象としている事業所では「6～7時間」と「8時間以上」の利用者が最も多くなっている。

図表 86 利用時間別実利用者数



利用者1人あたりの1日平均利用時間については、事業所形態全体では、平均で6.7時間となっている。

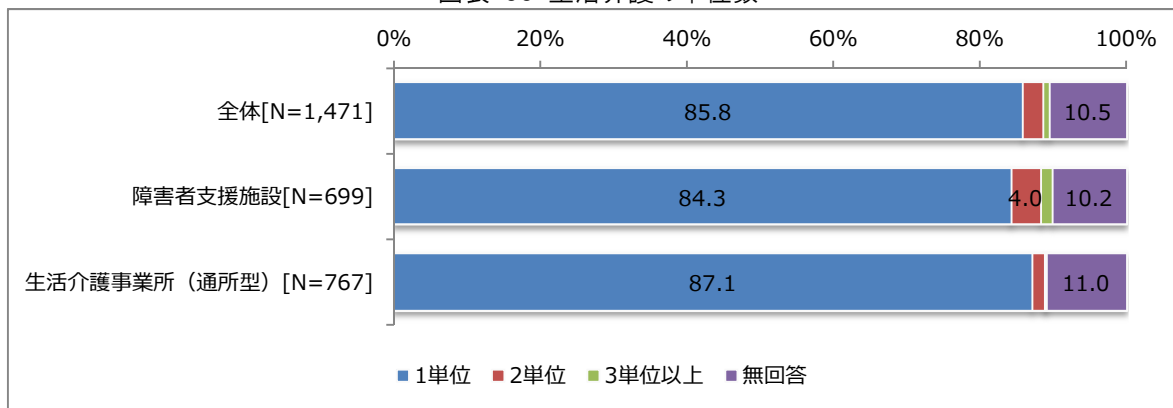
図表 87 1人あたり1日平均利用時間

	全体[N=1,287]	障害者支援施設 [N=632]	生活介護事業所 (通所型) [N=652]
平均(時間/人)	6.7	7.3	6.2

### ⑨生活介護の単位数

生活介護の単位数については、事業所形態全体では、「1単位」が85.8%を占める。

図表 88 生活介護の単位数



### ⑩入浴サービス提供回数

平成28年9月の入浴サービスの提供回数(利用者の1か月間の入浴回数の総和)については、事業所形態全体では、1事業所あたりの平均回数で267.1回となっている。障害者支援施設で提供回数が多い。

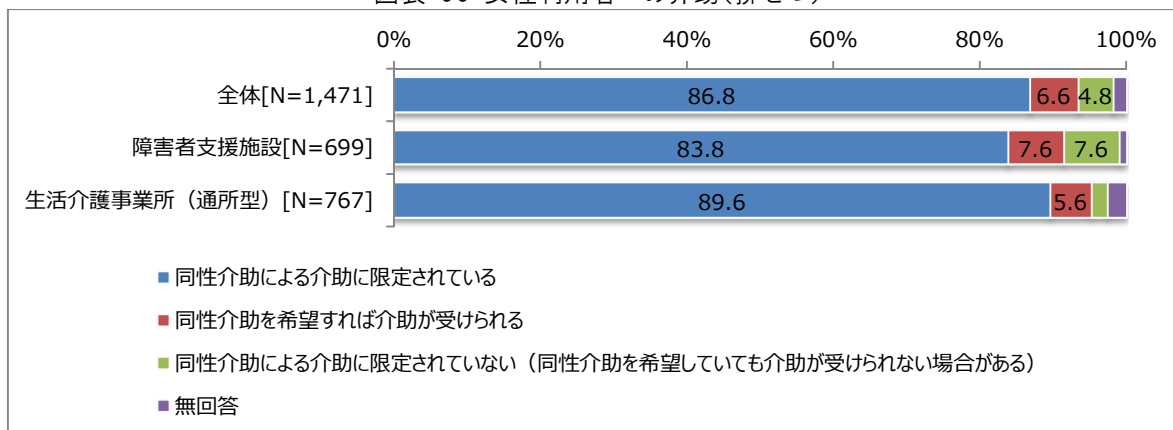
図表 89 入浴サービス提供回数

	全体[N=1,435]	障害者支援施設 [N=686]	生活介護事業所 (通所型) [N=746]
1事業所あたりの平均(回/月)	267.1	496.2	56.4

### ⑪同性介助の状況

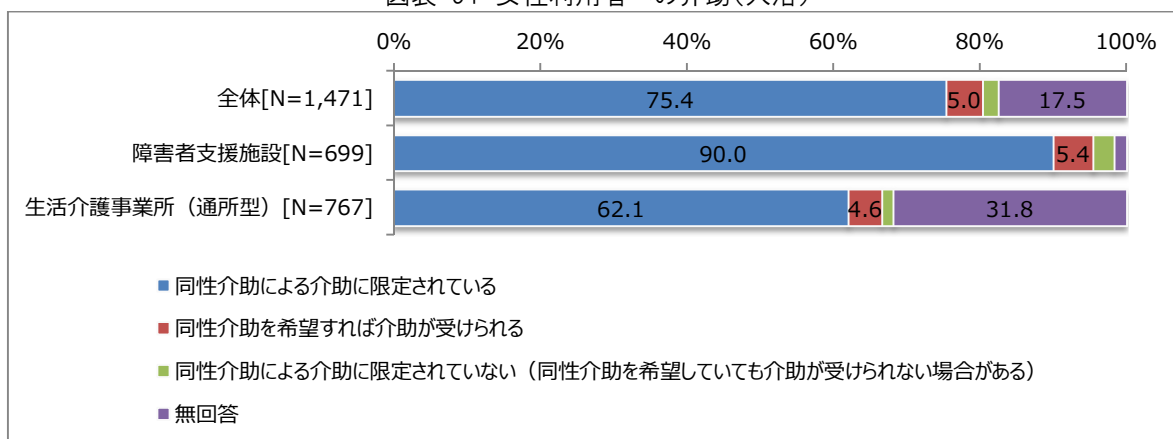
女性利用者への排せつ介助は、事業所形態全体では、「同性介助による介助に限定されている」が86.8%となっている。

図表 90 女性利用者への介助(排せつ)



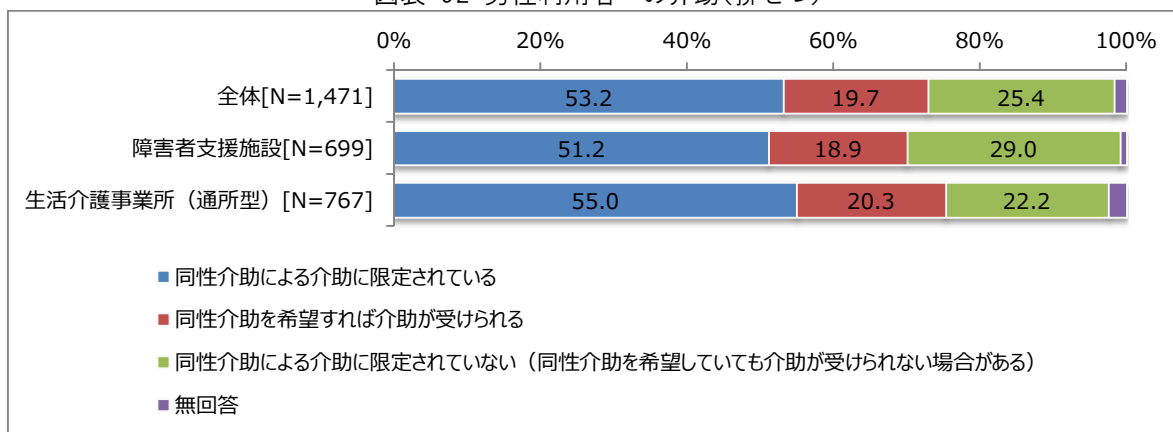
女性利用者への入浴介助は、事業所形態全体では、「同性介助による介助に限定されている」が75.4%となっている。

図表 91 女性利用者への介助(入浴)



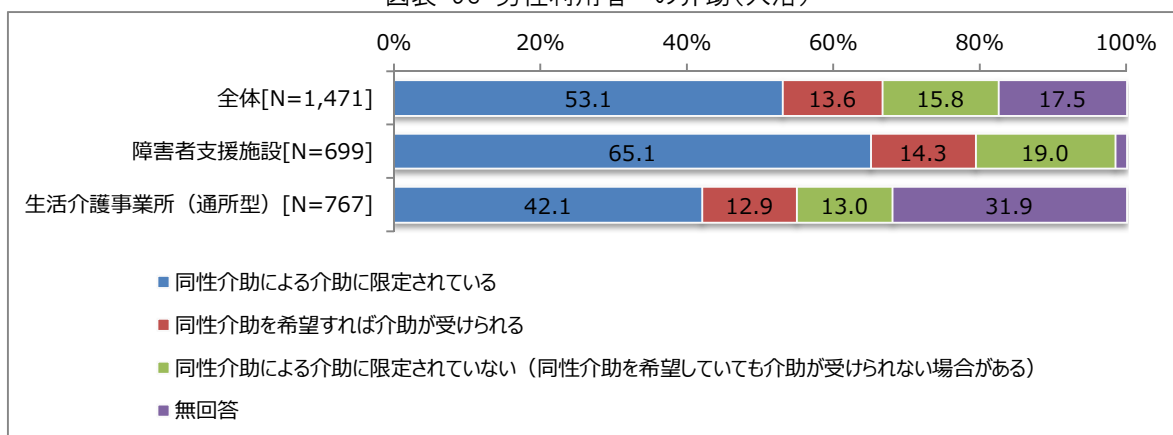
男性利用者への排せつ介助は、事業所形態全体では、「同性介助による介助に限定されている」が53.2%、「同性介助による介助に限定されていない (同性介助を希望していても介助が受けられない場合がある)」が25.4%となっている。

図表 92 男性利用者への介助(排せつ)



男性利用者への入浴介助は、事業所形態全体では、「同性介助による介助に限定されている」が53.1%、「同性介助による介助に限定されていない (同性介助を希望していても介助が受けられない場合がある)」が15.8%となっている。

図表 93 男性利用者への介助(入浴)



### (3) 生活介護に従事する職員の状況等

#### ①常勤換算職員数

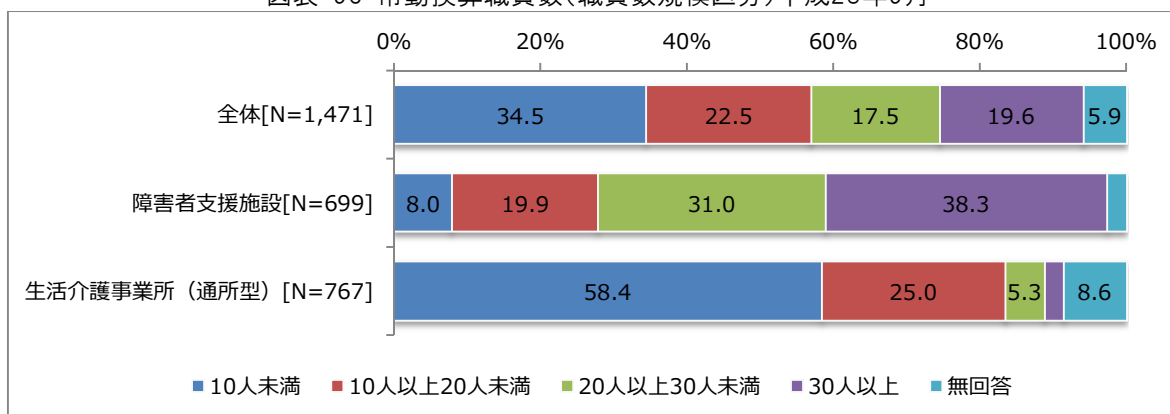
生活介護に従事する職員の常勤換算人数を聞いたところ、平成28年9月時点、平成27年9月時点、平成27年3月時点それぞれの人数は事業所形態全体では、以下のようになっている。1事業所あたりの平均人数で、平成28年9月は合計19.1人、平成27年9月は合計18.7人、平成27年3月は合計18.6人となっている。

図表 94 常勤換算職員数

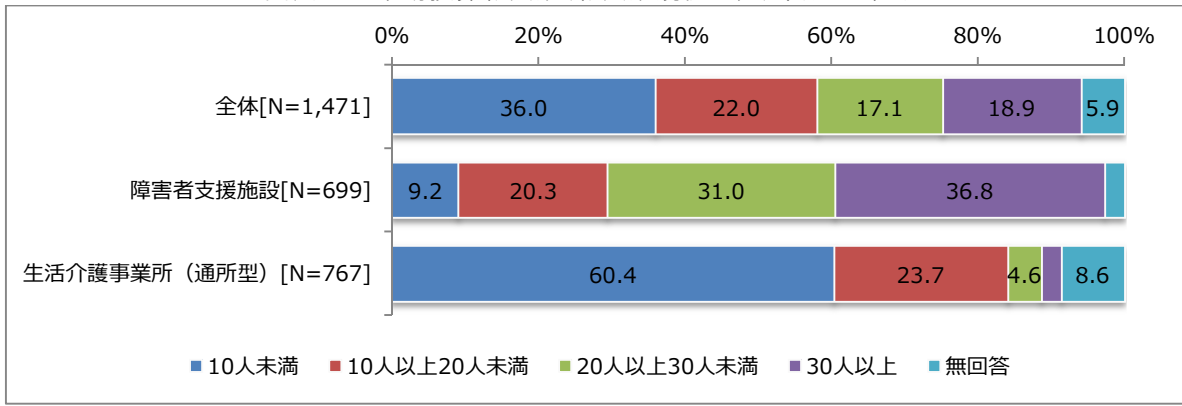
(人)		全体[N=1,384]	障害者支援施設 [N=680]	生活介護事業所 (通所型) [N=701]
平成28年9月	サービス管理責任者	1.1	1.3	0.9
	看護職員	1.3	1.9	0.8
	理学療法士	0.1	0.2	0.0
	作業療法士	0.1	0.1	0.0
	生活支援員	16.5	25.2	8.2
	合計	19.1	28.6	10.0
平成27年9月	サービス管理責任者	1.1	1.3	0.9
	看護職員	1.3	1.8	0.8
	理学療法士	0.1	0.2	0.0
	作業療法士	0.0	0.1	0.0
	生活支援員	16.2	24.7	8.0
	合計	18.7	28.0	9.8
平成27年3月	サービス管理責任者	1.1	1.3	0.9
	看護職員	1.3	1.8	0.8
	理学療法士	0.1	0.1	0.0
	作業療法士	0.0	0.1	0.0
	生活支援員	16.1	24.5	7.9
	合計	18.6	27.9	9.7

常勤換算職員数合計の規模で区分すると、事業所形態全体では、いずれも「10人未満」の事業所が多くなっており、平成28年9月は34.5%、平成27年9月は36.0%、平成27年3月は36.5%となっている。生活介護事業所（通所型）では、ほぼ6割が「10人未満」の事業所である。

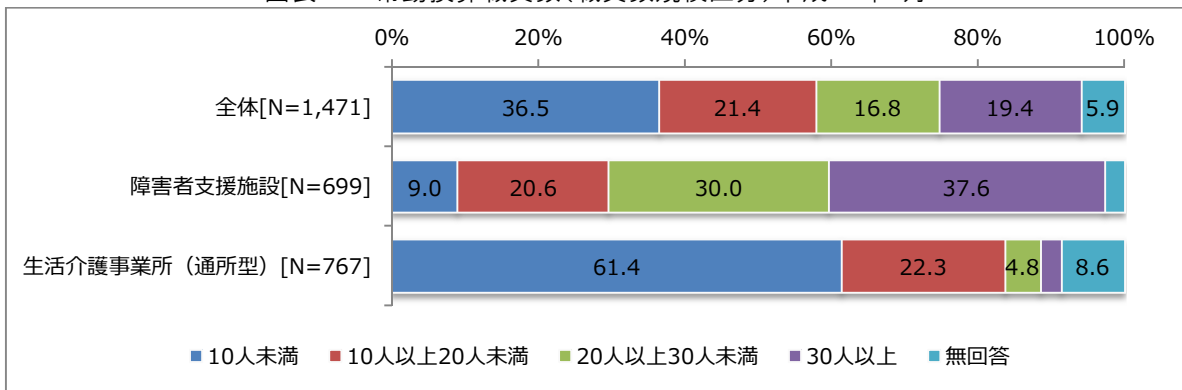
図表 95 常勤換算職員数(職員数規模区分)平成28年9月



図表 96 常勤換算職員数(職員数規模区分)平成27年9月



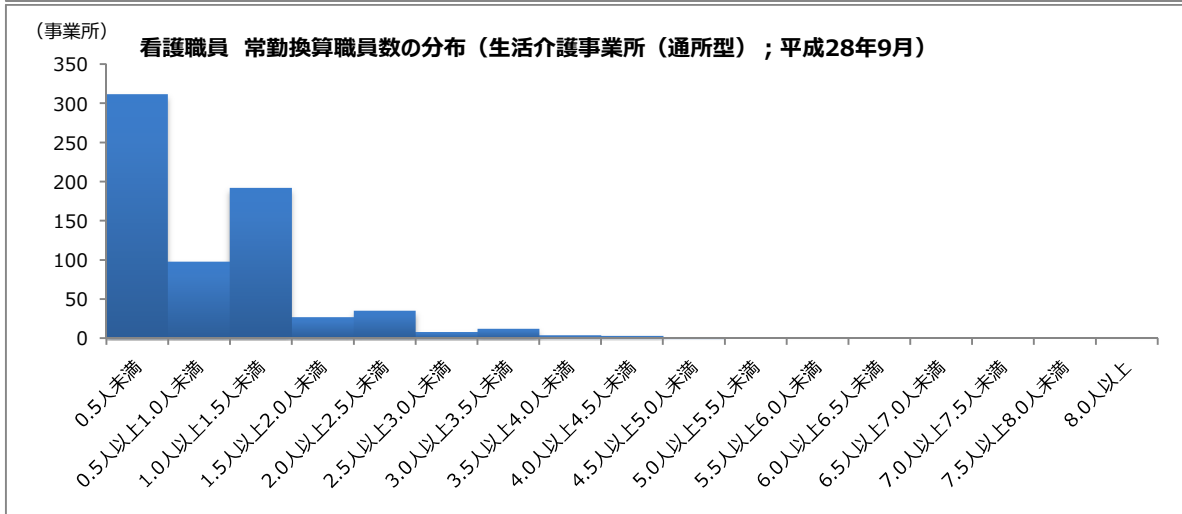
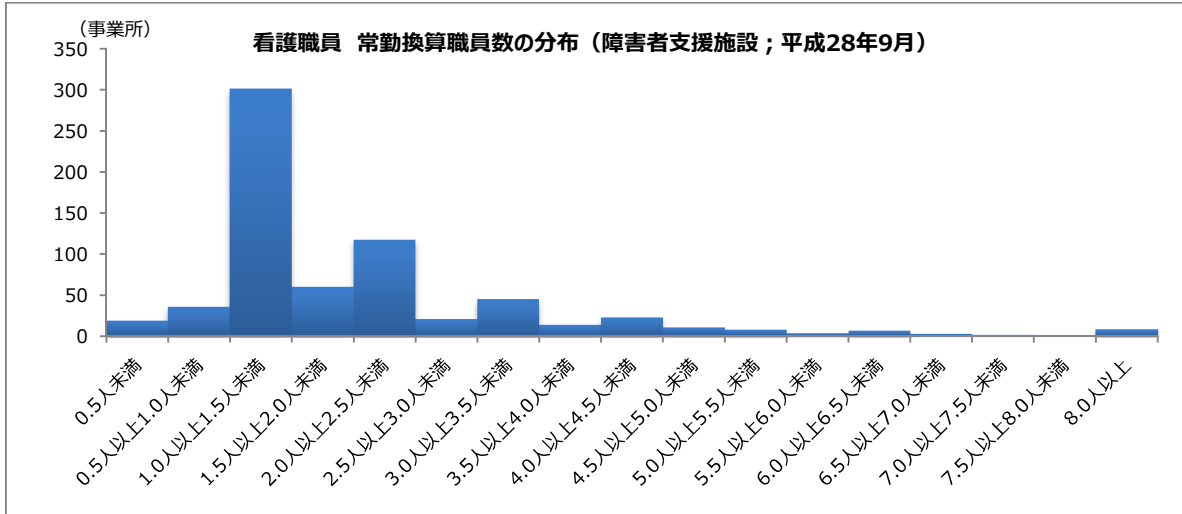
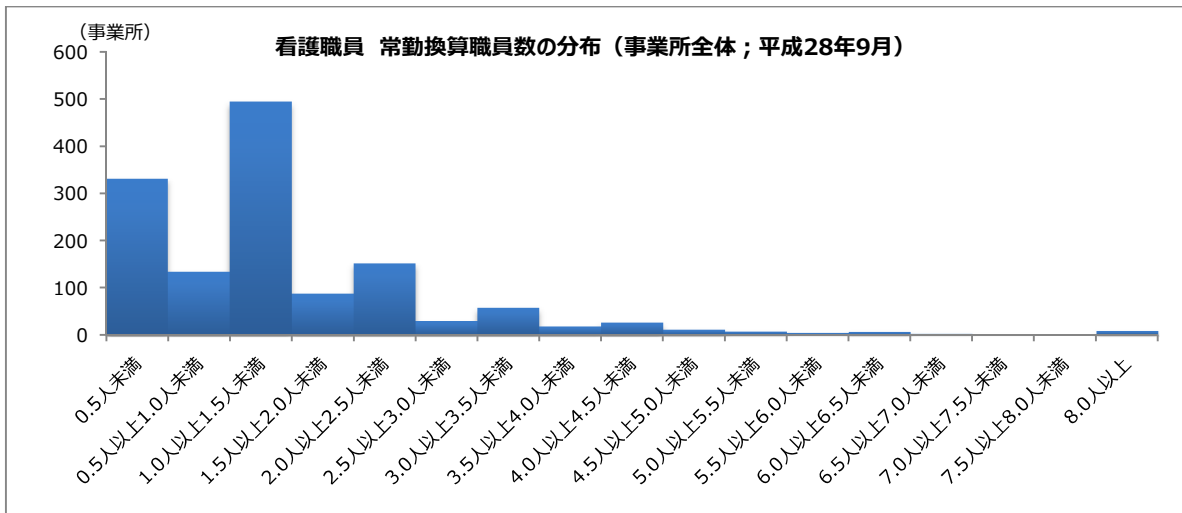
図表 97 常勤換算職員数(職員数規模区分)平成27年3月



職員数のうち、看護職員と生活支援員の常勤換算職員数の分布は以下の通りとなっている。事業所形態全体では、看護職員については1.0人以上1.5人未満、生活支援員については5人未満の事業所が多くなっている。

図表 98 看護職員の常勤換算職員数(分布)

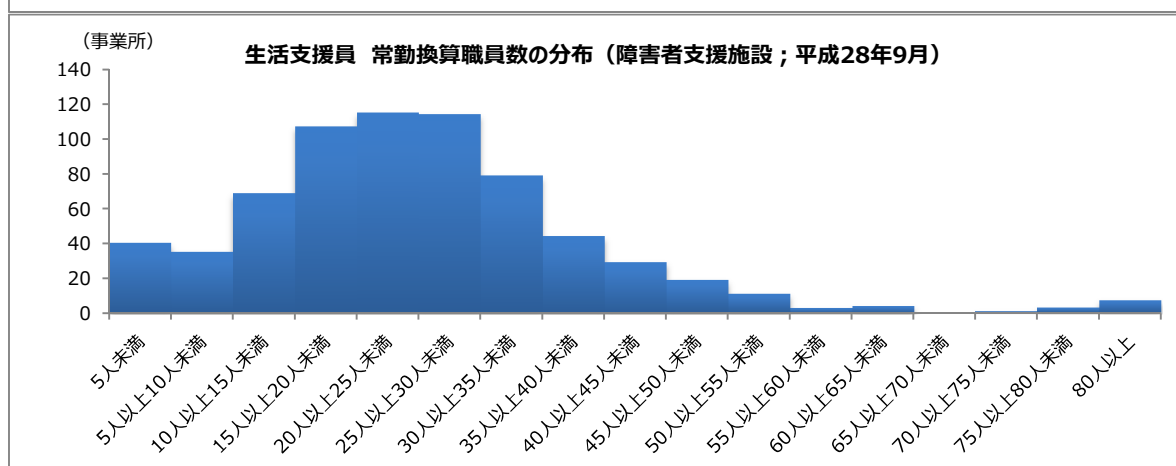
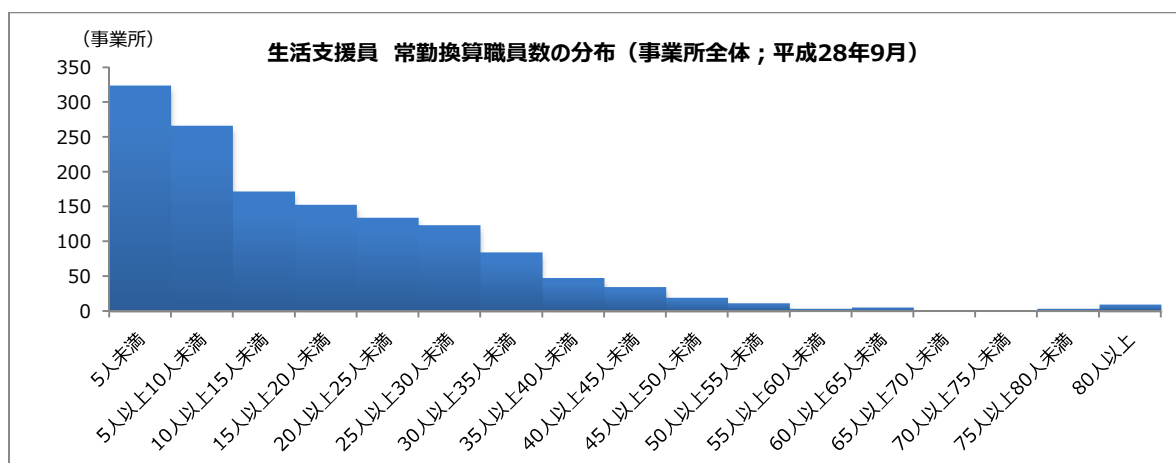
(事業所)	平成 28 年 9 月						平成 27 年 9 月						平成 27 年 3 月					
	全体		障害者支援施設		生活介護事業所(通所型)		全体		障害者支援施設		生活介護事業所(通所型)		全体		障害者支援施設		生活介護事業所(通所型)	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
0.5人未満	333	24.1%	19	2.8%	312	44.5%	350	25.3%	32	4.7%	316	45.1%	352	25.4%	35	5.1%	315	44.9%
0.5人以上1.0人未満	134	9.7%	36	5.3%	98	14.0%	143	10.3%	39	5.7%	104	14.8%	142	10.3%	38	5.6%	104	14.8%
1.0人以上1.5人未満	495	35.8%	301	44.3%	193	27.5%	500	36.1%	310	45.6%	189	27.0%	508	36.7%	317	46.6%	190	27.1%
1.5人以上2.0人未満	88	6.4%	60	8.8%	28	4.0%	81	5.9%	58	8.5%	23	3.3%	81	5.9%	55	8.1%	26	3.7%
2.0人以上2.5人未満	154	11.1%	118	17.4%	36	5.1%	155	11.2%	112	16.5%	43	6.1%	142	10.3%	105	15.4%	37	5.3%
2.5人以上3.0人未満	30	2.2%	21	3.1%	9	1.3%	24	1.7%	20	2.9%	4	0.6%	31	2.2%	24	3.5%	7	1.0%
3.0人以上3.5人未満	58	4.2%	45	6.6%	13	1.9%	49	3.5%	38	5.6%	11	1.6%	46	3.3%	36	5.3%	10	1.4%
3.5人以上4.0人未満	19	1.4%	14	2.1%	5	0.7%	14	1.0%	11	1.6%	3	0.4%	13	0.9%	10	1.5%	3	0.4%
4.0人以上4.5人未満	27	2.0%	23	3.4%	4	0.6%	20	1.4%	15	2.2%	5	0.7%	20	1.4%	17	2.5%	3	0.4%
4.5人以上5.0人未満	12	0.9%	11	1.6%	1	0.1%	13	0.9%	13	1.9%	0	0.0%	12	0.9%	10	1.5%	2	0.3%
5.0人以上5.5人未満	8	0.6%	8	1.2%	0	0.0%	10	0.7%	9	1.3%	1	0.1%	8	0.6%	8	1.2%	0	0.0%
5.5人以上6.0人未満	5	0.4%	4	0.6%	1	0.1%	7	0.5%	6	0.9%	1	0.1%	6	0.4%	6	0.9%	0	0.0%
6.0人以上6.5人未満	7	0.5%	7	1.0%	0	0.0%	3	0.2%	3	0.4%	0	0.0%	4	0.3%	4	0.6%	0	0.0%
6.5人以上7.0人未満	3	0.2%	3	0.4%	0	0.0%	3	0.2%	3	0.4%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%
7.0人以上7.5人未満	2	0.1%	2	0.3%	0	0.0%	2	0.1%	2	0.3%	0	0.0%	3	0.2%	3	0.4%	0	0.0%
7.5人以上8.0人未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	3	0.2%	3	0.4%	0	0.0%
8.0人以上	9	0.7%	8	1.2%	1	0.1%	9	0.7%	8	1.2%	1	0.1%	12	0.9%	8	1.2%	4	0.6%
合計	1,384	-	680	-	701	-	1,384	-	680	-	701	-	1,384	-	680	-	701	-

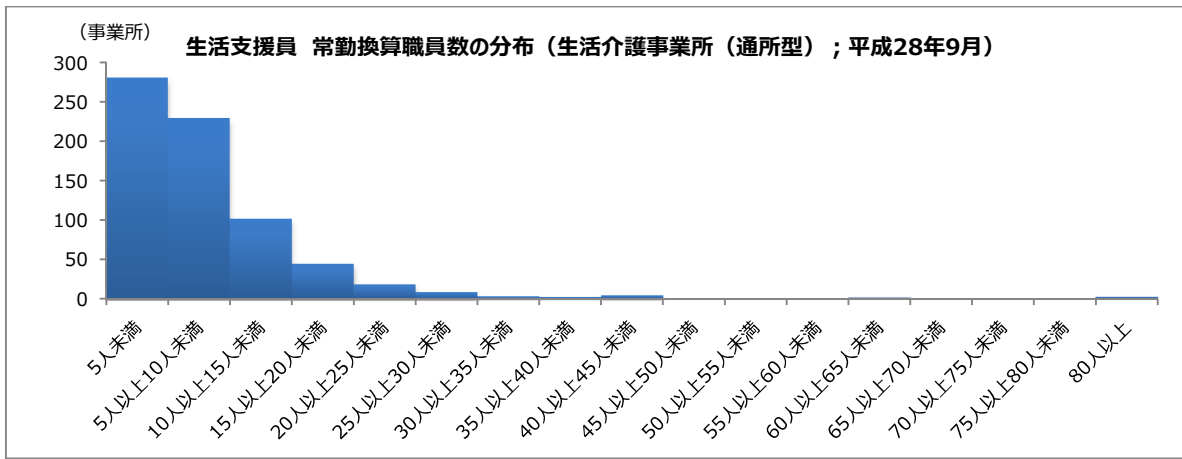




図表 99 生活支援員の常勤換算職員数(分布)

(事業所)	平成 28 年 9 月						平成 27 年 9 月						平成 27 年 3 月					
	全体		障害者支援施設		生活介護事業所(通所型)		全体		障害者支援施設		生活介護事業所(通所型)		全体		障害者支援施設		生活介護事業所(通所型)	
	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
5人未満	323	23.3%	40	5.9%	281	40.1%	346	25.0%	45	6.6%	299	42.7%	357	25.8%	47	6.9%	308	43.9%
5人以上10人未満	266	19.2%	35	5.1%	230	32.8%	262	18.9%	38	5.6%	223	31.8%	254	18.4%	39	5.7%	214	30.5%
10人以上15人未満	171	12.4%	69	10.1%	102	14.6%	160	11.6%	67	9.9%	93	13.3%	168	12.1%	69	10.1%	99	14.1%
15人以上20人未満	152	11.0%	107	15.7%	45	6.4%	165	11.9%	121	17.8%	44	6.3%	157	11.3%	118	17.4%	39	5.6%
20人以上25人未満	134	9.7%	115	16.9%	19	2.7%	127	9.2%	108	15.9%	19	2.7%	127	9.2%	109	16.0%	18	2.6%
25人以上30人未満	123	8.9%	114	16.8%	9	1.3%	108	7.8%	101	14.9%	7	1.0%	113	8.2%	106	15.6%	7	1.0%
30人以上35人未満	83	6.0%	79	11.6%	4	0.6%	90	6.5%	86	12.6%	4	0.6%	77	5.6%	74	10.9%	3	0.4%
35人以上40人未満	47	3.4%	44	6.5%	3	0.4%	48	3.5%	44	6.5%	4	0.6%	54	3.9%	50	7.4%	4	0.6%
40人以上45人未満	34	2.5%	29	4.3%	5	0.7%	26	1.9%	24	3.5%	2	0.3%	27	2.0%	23	3.4%	4	0.6%
45人以上50人未満	19	1.4%	19	2.8%	0	0.0%	20	1.4%	17	2.5%	3	0.4%	19	1.4%	17	2.5%	2	0.3%
50人以上55人未満	11	0.8%	11	1.6%	0	0.0%	8	0.6%	8	1.2%	0	0.0%	10	0.7%	10	1.5%	0	0.0%
55人以上60人未満	3	0.2%	3	0.4%	0	0.0%	7	0.5%	7	1.0%	0	0.0%	4	0.3%	4	0.6%	0	0.0%
60人以上65人未満	5	0.4%	4	0.6%	1	0.1%	4	0.3%	3	0.4%	1	0.1%	3	0.2%	3	0.4%	0	0.0%
65人以上70人未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	2	0.1%	1	0.1%	1	0.1%
70人以上75人未満	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
75人以上80人未満	3	0.2%	3	0.4%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%
80人以上	9	0.7%	7	1.0%	2	0.3%	10	0.7%	8	1.2%	2	0.3%	11	0.8%	9	1.3%	2	0.3%
合計	1,384	-	680	-	701	-	1,384	-	680	-	701	-	1,384	-	680	-	701	-

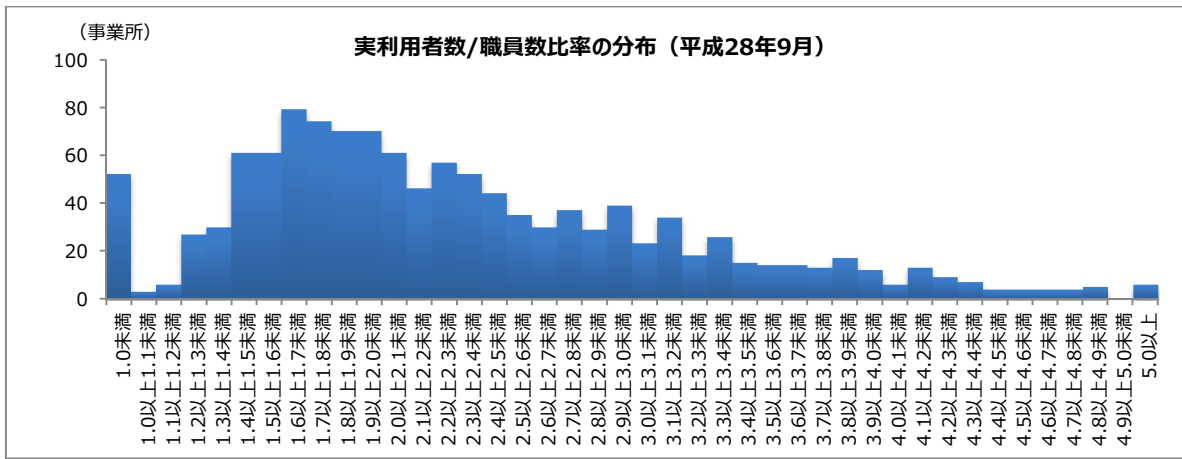




職員体制の規模を見るため、各事業所の平成28年9月の実利用者数と常勤換算職員数の比率（実利用者数/常勤換算職員数）を算定したところ、以下のようになった。「1.6以上1.7未満」～「1.9以上2.0未満」の層が多くなっている。

図表 100 実利用者数/職員数比率の分布(定員区分別)

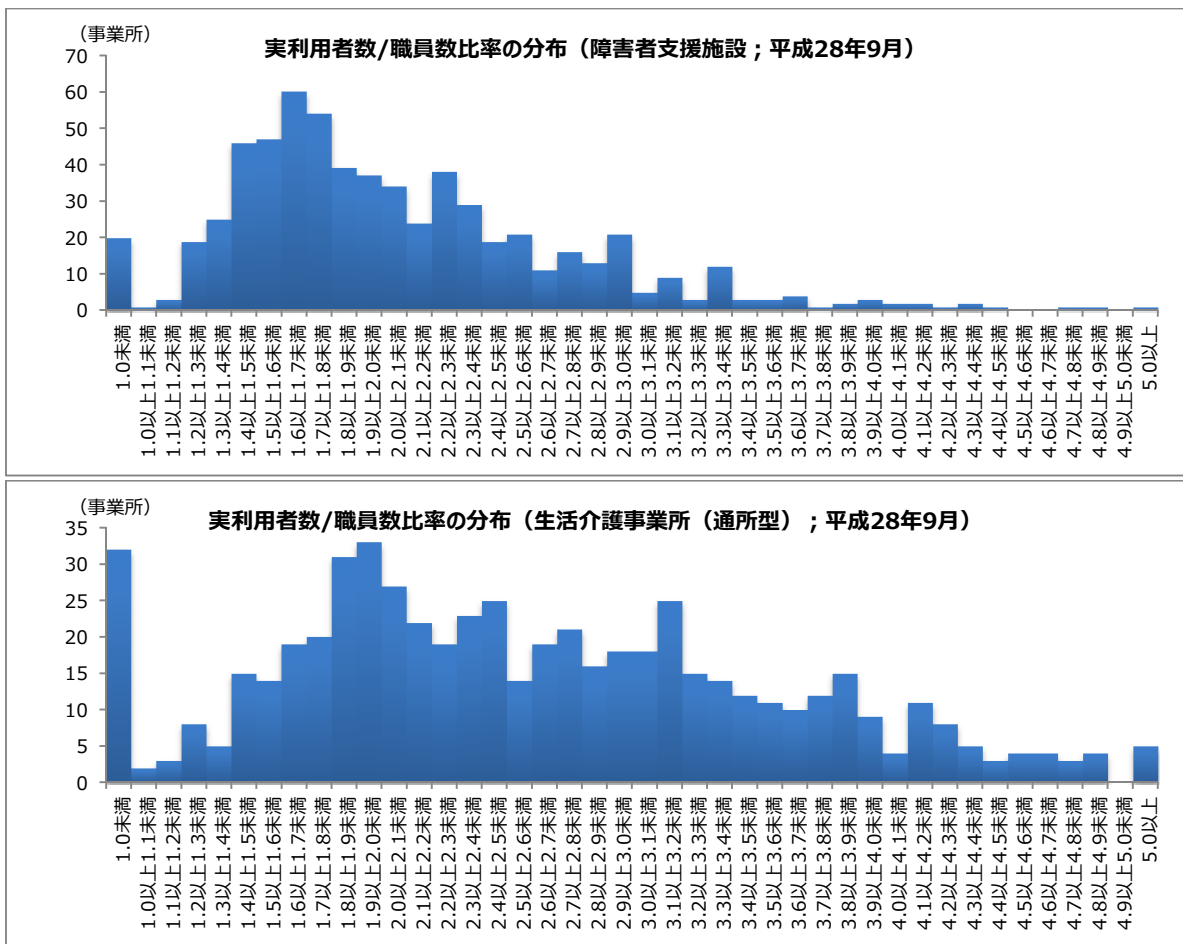
(事業所)	全体	定員 20人以下	定員 21人～60人	定員 61人以上
1.0 未満	52	25	19	4
1.0 以上 1.1 未満	3	2	1	0
1.1 以上 1.2 未満	6	2	4	0
1.2 以上 1.3 未満	27	9	16	1
1.3 以上 1.4 未満	30	6	21	2
1.4 以上 1.5 未満	61	16	37	8
1.5 以上 1.6 未満	61	9	39	13
1.6 以上 1.7 未満	79	13	52	14
1.7 以上 1.8 未満	74	16	42	15
1.8 以上 1.9 未満	70	18	38	14
1.9 以上 2.0 未満	70	18	44	8
2.0 以上 2.1 未満	61	17	29	14
2.1 以上 2.2 未満	46	13	24	9
2.2 以上 2.3 未満	57	16	30	11
2.3 以上 2.4 未満	52	15	29	8
2.4 以上 2.5 未満	44	19	21	4
2.5 以上 2.6 未満	35	8	23	4
2.6 以上 2.7 未満	30	12	13	5
2.7 以上 2.8 未満	37	14	15	7
2.8 以上 2.9 未満	29	8	18	3
2.9 以上 3.0 未満	39	9	25	4
3.0 以上 3.1 未満	23	10	10	3
3.1 以上 3.2 未満	34	16	18	0
3.2 以上 3.3 未満	18	10	8	0
3.3 以上 3.4 未満	26	10	13	3
3.4 以上 3.5 未満	15	7	6	2
3.5 以上 3.6 未満	14	7	7	0
3.6 以上 3.7 未満	14	5	7	2
3.7 以上 3.8 未満	13	6	7	0
3.8 以上 3.9 未満	17	8	9	0
3.9 以上 4.0 未満	12	3	9	0
4.0 以上 4.1 未満	6	1	4	1
4.1 以上 4.2 未満	13	4	9	0
4.2 以上 4.3 未満	9	4	5	0
4.3 以上 4.4 未満	7	2	3	2
4.4 以上 4.5 未満	4	0	4	0
4.5 以上 4.6 未満	4	2	2	0
4.6 以上 4.7 未満	4	0	4	0
4.7 以上 4.8 未満	4	1	2	1
4.8 以上 4.9 未満	5	1	4	0
4.9 以上 5.0 未満	0	0	0	0
5.0 以上	6	0	5	1
合計	1,211	362	676	163



事業所形態別で見ると、障害者支援施設では、「1.6以上1.7未満」と「1.7以上1.8未満」の層が多くなっている。生活介護事業所（通所型）では、「1.9以上2.0未満」と「1.8以上1.9未満」の層が多いものの、比較的ばらつきも大きくなっている。

図表 101 実利用者数/職員数比率の分布(事業所形態別)

(事業所)	全体	障害者支援施設	生活介護事業所（通所型）
1.0 未満	52	20	32
1.0 以上 1.1 未満	3	1	2
1.1 以上 1.2 未満	6	3	3
1.2 以上 1.3 未満	27	19	8
1.3 以上 1.4 未満	30	25	5
1.4 以上 1.5 未満	61	46	15
1.5 以上 1.6 未満	61	47	14
1.6 以上 1.7 未満	79	60	19
1.7 以上 1.8 未満	74	54	20
1.8 以上 1.9 未満	70	39	31
1.9 以上 2.0 未満	70	37	33
2.0 以上 2.1 未満	61	34	27
2.1 以上 2.2 未満	46	24	22
2.2 以上 2.3 未満	57	38	19
2.3 以上 2.4 未満	52	29	23
2.4 以上 2.5 未満	44	19	25
2.5 以上 2.6 未満	35	21	14
2.6 以上 2.7 未満	30	11	19
2.7 以上 2.8 未満	37	16	21
2.8 以上 2.9 未満	29	13	16
2.9 以上 3.0 未満	39	21	18
3.0 以上 3.1 未満	23	5	18
3.1 以上 3.2 未満	34	9	25
3.2 以上 3.3 未満	18	3	15
3.3 以上 3.4 未満	26	12	14
3.4 以上 3.5 未満	15	3	12
3.5 以上 3.6 未満	14	3	11
3.6 以上 3.7 未満	14	4	10
3.7 以上 3.8 未満	13	1	12
3.8 以上 3.9 未満	17	2	15
3.9 以上 4.0 未満	12	3	9
4.0 以上 4.1 未満	6	2	4
4.1 以上 4.2 未満	13	2	11
4.2 以上 4.3 未満	9	1	8
4.3 以上 4.4 未満	7	2	5
4.4 以上 4.5 未満	4	1	3
4.5 以上 4.6 未満	4	0	4
4.6 以上 4.7 未満	4	0	4
4.7 以上 4.8 未満	4	1	3
4.8 以上 4.9 未満	5	1	4
4.9 以上 5.0 未満	0	0	0
5.0 以上	6	1	5
合計	1,211	633	578



## ②採用・退職人数

平成27年10月～平成28年9月の1年間における、生活介護に従事する職員の採用・退職人数を聞いたところ、事業所形態全体では、1事業所あたりの採用人数の平均は常勤2.2人、非常勤1.2人となっている。一方、退職人数の平均は、常勤1.6人、非常勤0.9人となっている。

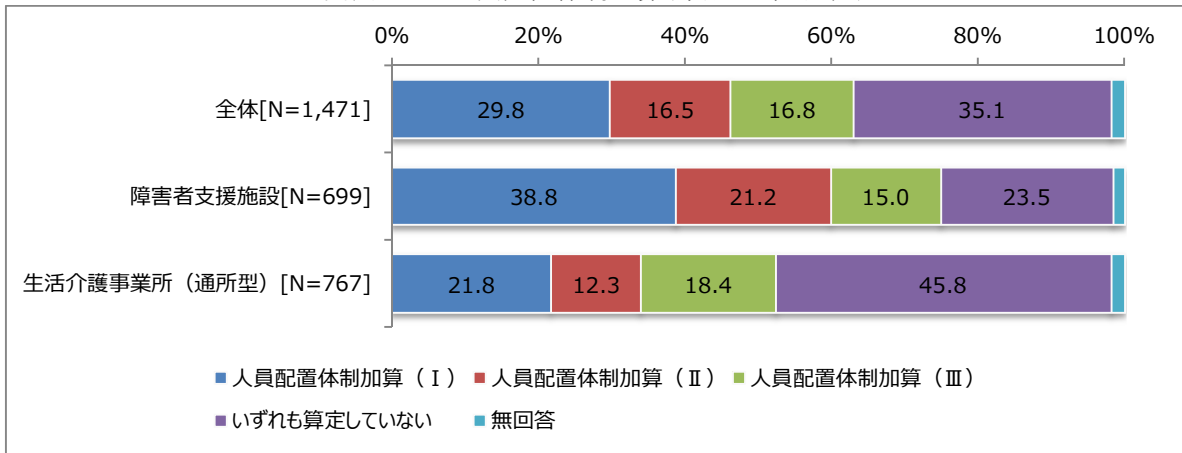
図表 102 採用・退職人数

(人)		全体[N=1,471]	障害者支援施設 [N=699]	生活介護事業所(通 所型) [N=767]
採用	常勤	2.2	3.3	1.2
	非常勤	1.2	1.4	1.0
退職	常勤	1.6	2.4	0.9
	非常勤	0.9	1.0	0.8

### ③人員配置体制加算の算定状況

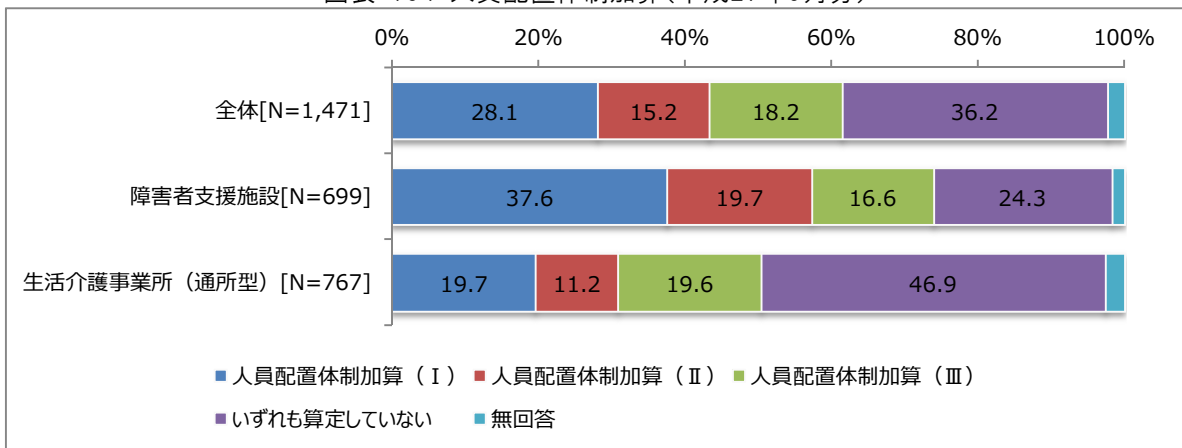
人員配置体制加算について、平成28年9月分の算定状況は、事業所形態全体では、「人員配置体制加算（Ⅰ）」が29.8%、「人員配置体制加算（Ⅲ）」が16.8%、「人員配置体制加算（Ⅱ）」が16.5%となっている。

図表 103 人員配置体制加算(平成28年9月分)



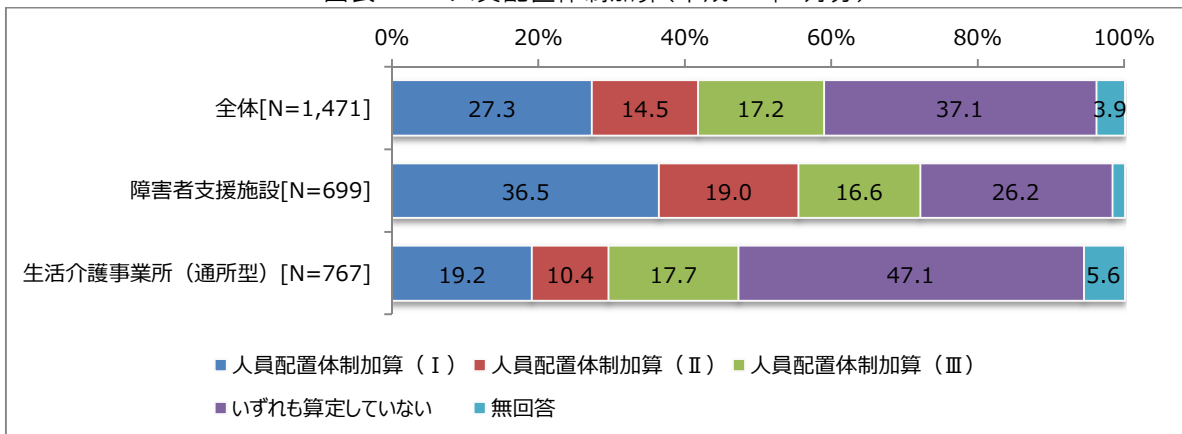
平成27年9月分の算定状況は、事業所形態全体では、「人員配置体制加算（Ⅰ）」が28.1%、「人員配置体制加算（Ⅲ）」が18.2%、「人員配置体制加算（Ⅱ）」が15.2%となっている。

図表 104 人員配置体制加算(平成27年9月分)



平成27年3月分の算定状況は、事業所形態全体では、「人員配置体制加算（Ⅰ）」が27.3%、「人員配置体制加算（Ⅲ）」が17.2%、「人員配置体制加算（Ⅱ）」が14.5%となっている。

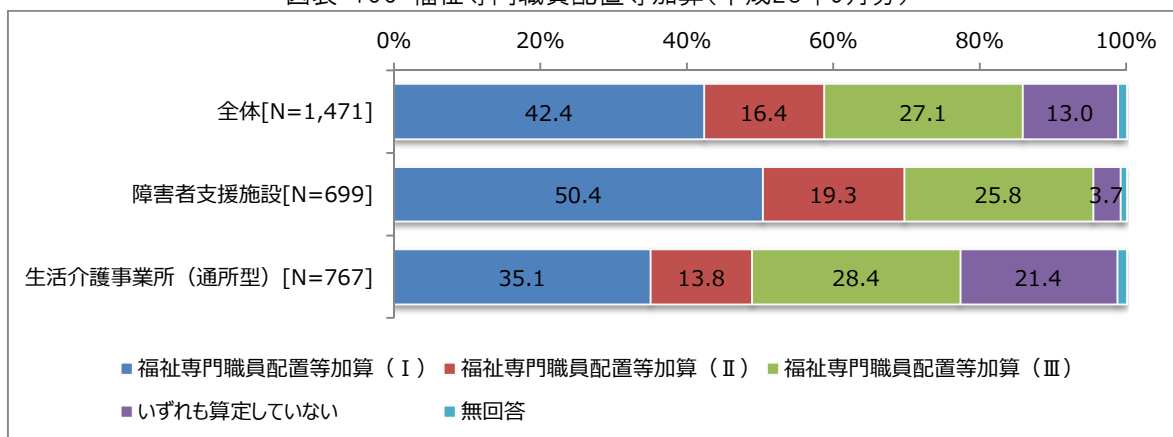
図表 105 人員配置体制加算(平成27年3月分)



#### ④福祉専門職員配置等加算の算定状況

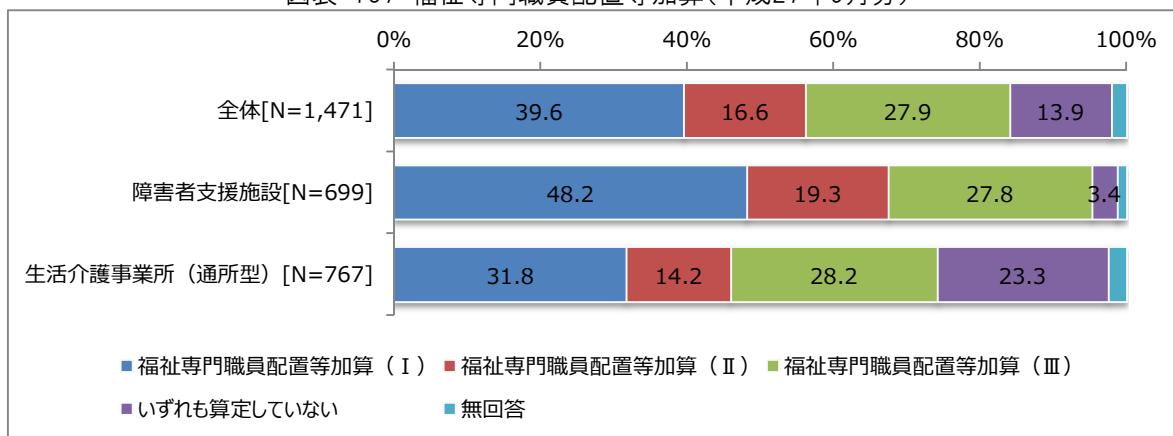
福祉専門職員配置等加算について、平成28年9月分の算定状況は、事業所形態全体では、「福祉専門職員配置等加算（Ⅰ）」が42.4%、「福祉専門職員配置等加算（Ⅲ）」が27.1%、「福祉専門職員配置等加算（Ⅱ）」が16.4%となっている。

図表 106 福祉専門職員配置等加算(平成28年9月分)



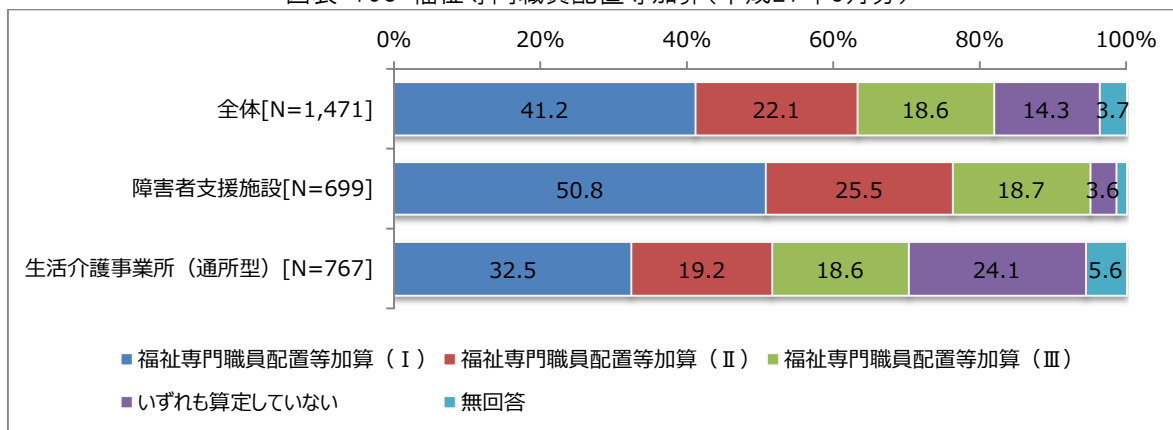
平成27年9月分の算定状況は、事業所形態全体では、「福祉専門職員配置等加算（Ⅰ）」が39.6%、「福祉専門職員配置等加算（Ⅲ）」が27.9%、「福祉専門職員配置等加算（Ⅱ）」が16.6%となっている。

図表 107 福祉専門職員配置等加算(平成27年9月分)



平成27年3月分の算定状況は、事業所形態全体では、「福祉専門職員配置等加算（Ⅰ）」が41.2%、「福祉専門職員配置等加算（Ⅱ）」が22.1%、「福祉専門職員配置等加算（Ⅲ）」が18.6%となっている。

図表 108 福祉専門職員配置等加算(平成27年3月分)



## ⑤配置医師数

平成28年9月の配置医師の人数、勤務日数を聞いたところ、事業所形態全体では、回答事業所の合計で医師総数は1,194人、勤務日数は2,634日だった。医師の種別としては嘱託医の割合が高くなっている。1施設あたりの平均医師数は1.2人、延べ勤務日数の平均は2.6日となっている。

図表 109 医師総数

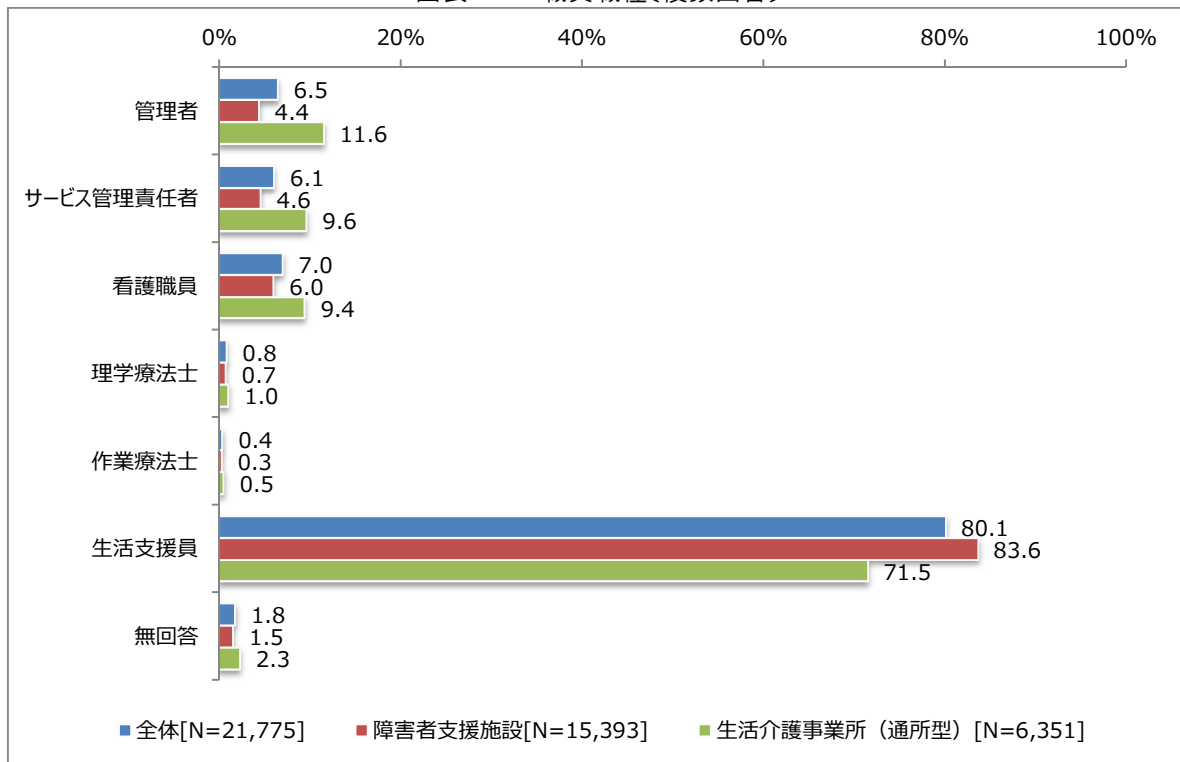
		回答事業所合計 [N=999]	割合	1施設あたり 平均	医師1人あたり 平均勤務日数
人数(人)	総数	1,194	100.0%	1.2	-
	うち、常勤	31	2.6%	0.0	-
	うち、非常勤	178	14.9%	0.2	-
	うち、嘱託	838	70.2%	0.8	-
	うち、医療機関派遣	147	12.3%	0.1	-
延べ勤務日数(日)	総数	2,634	100.0%	2.6	2.2
	うち、常勤	338	12.8%	0.3	10.9
	うち、非常勤	617	23.4%	0.6	3.5
	うち、嘱託	1,431	54.3%	1.4	1.7
	うち、医療機関派遣	248	9.4%	0.2	1.7

## ⑥職員の個別状況

各事業所に所属する、生活介護に従事する職員の個別状況を聞いたところ、合計で21,775人分の回答があった。

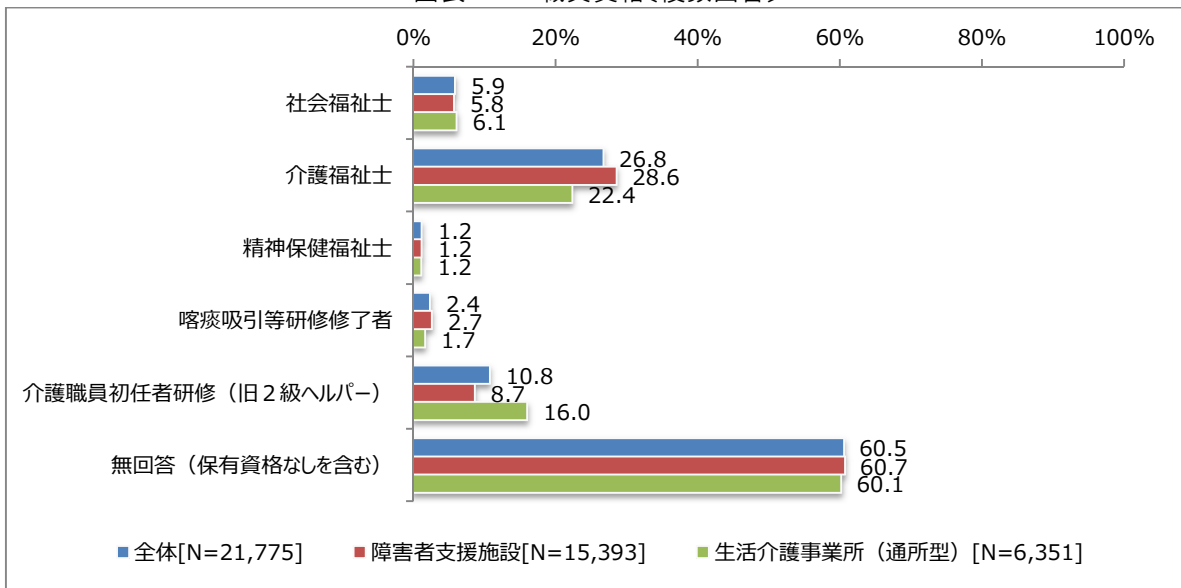
職種については、事業所形態全体では、「生活支援員」が80.1%と多くを占める。生活介護事業所（通所型）では「管理者」「サービス管理責任者」の割合も比較的高いが、これは事業所規模が相対的に小さいために、職員中の管理者の比率が高くなっているものと考えられる。

図表 110 職員職種〔複数回答〕



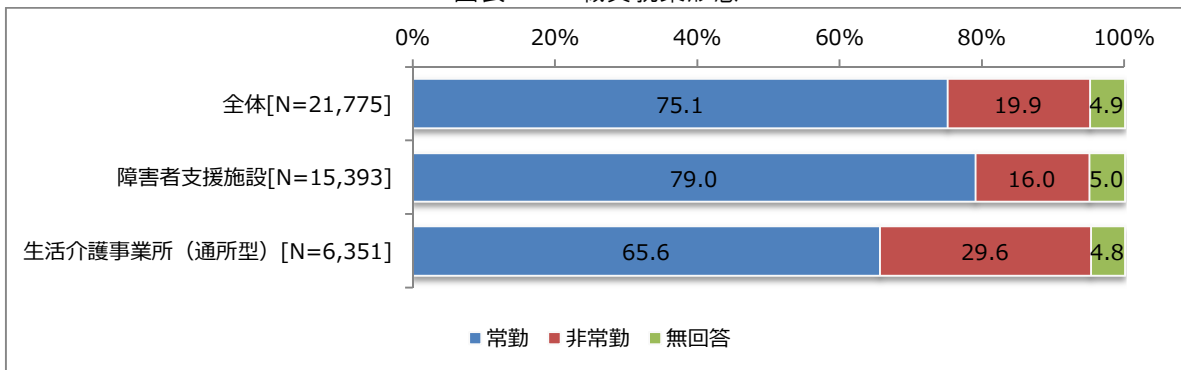
職員の保有資格については、事業所形態全体では、「介護福祉士」が26.8%、「介護職員初任者研修（旧2級ヘルパー）」が10.8%となっているが、「無回答（保有資格なしを含む）」が多い。

図表 111 職員資格〔複数回答〕



就業形態は、事業所形態全体では、「常勤」が75.1%、「非常勤」が19.9%となっている。

図表 112 職員就業形態



平成28年9月末時点での勤続年数は、事業所形態全体では、平均で8.2年となっている。

図表 113 職員の勤続年数

	全体[N=21,359]	障害者支援施設 [N=15,118]	生活介護事業所（通 所型）[N=6,211]
勤続年数（年）	8.2	8.6	7.1



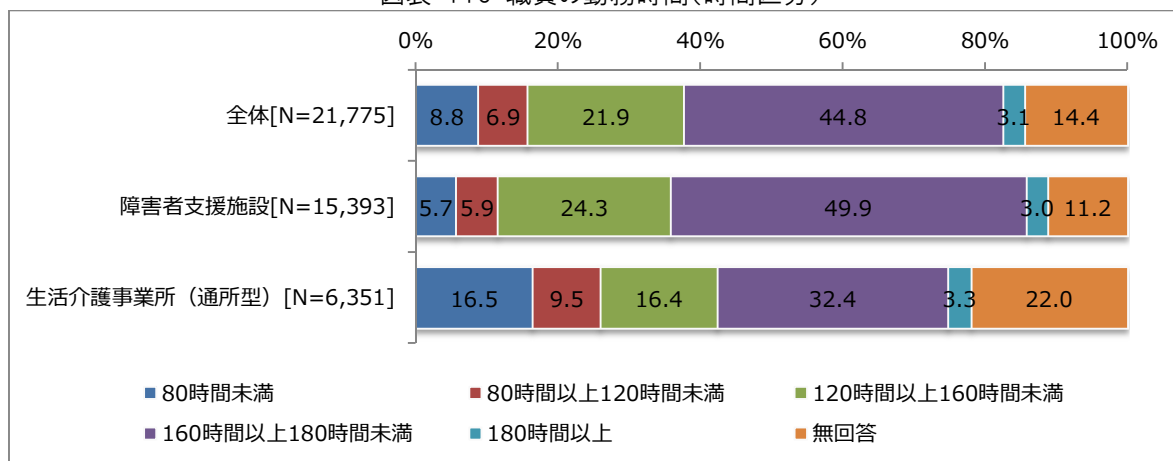
平成28年9月の勤務時間については、事業所形態全体では、職員1人あたりの平均勤務時間は143.3時間、うち、生活介護102.2時間、施設入所34.4時間、その他の勤務時間6.7時間となっている。事業所形態別に見ると、障害者支援施設の職員は、生活介護の勤務時間は生活介護事業所（通所型）に比べて平均時間は短いものの、施設入所支援の勤務時間があるため、全体の平均勤務時間は生活介護事業所（通所型）の職員よりも長くなっている。

図表 114 職員の勤務時間

	全体[N=18,633]	障害者支援施設 [N=13,668]	生活介護事業所(通 所型) [N=4,956]
生活介護の勤務時間(時間)	102.2	98.6	112.0
施設入所支援の勤務時間(時間)	34.4	46.9	-
その他の勤務時間(時間)	6.7	3.9	14.3
合計	143.3	149.5	126.3

平成28年9月の勤務時間について、区分してみると、事業所形態全体では、「160時間以上180時間未満」の職員が44.8%、「120時間以上160時間未満」の職員が21.9%となっている。事業所形態別で見ると、生活介護事業所（通所型）では、非常勤職員の多いこともあり、「80時間未満」の職員が比較的多くなっている。障害者支援施設では、非常勤職員の割合が低く、生活介護と施設入所支援の勤務があることなどから、勤務時間の長い職員が多くなっている。

図表 115 職員の勤務時間(時間区分)

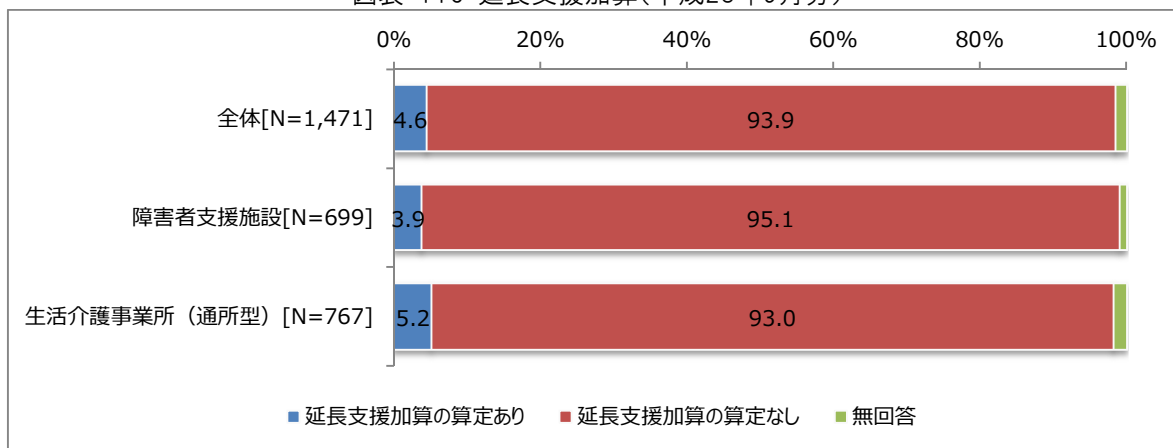


## (4) 延長支援等の状況

### ①延長支援加算の算定状況

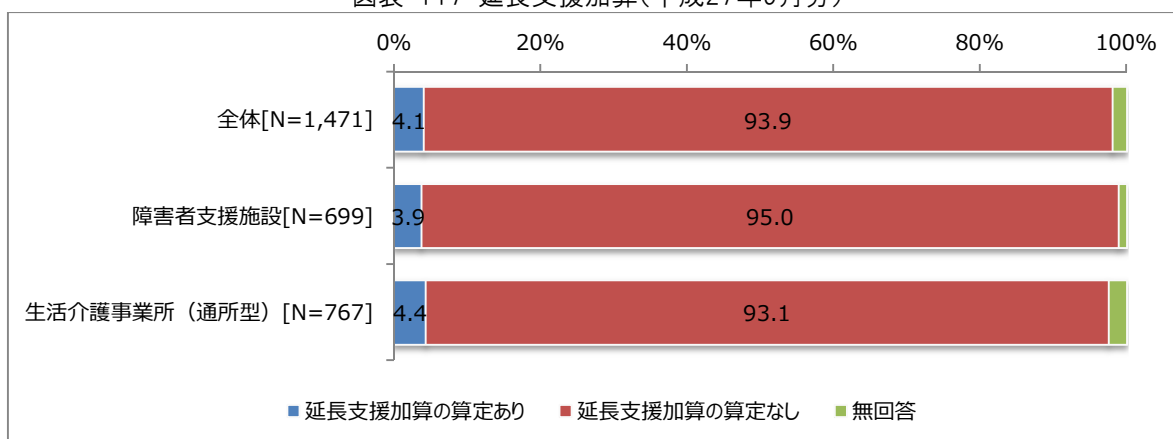
延長支援加算について、平成28年9月分の算定状況は、事業所形態全体では、「延長支援加算の算定あり」が4.6%となっている。

図表 116 延長支援加算(平成28年9月分)



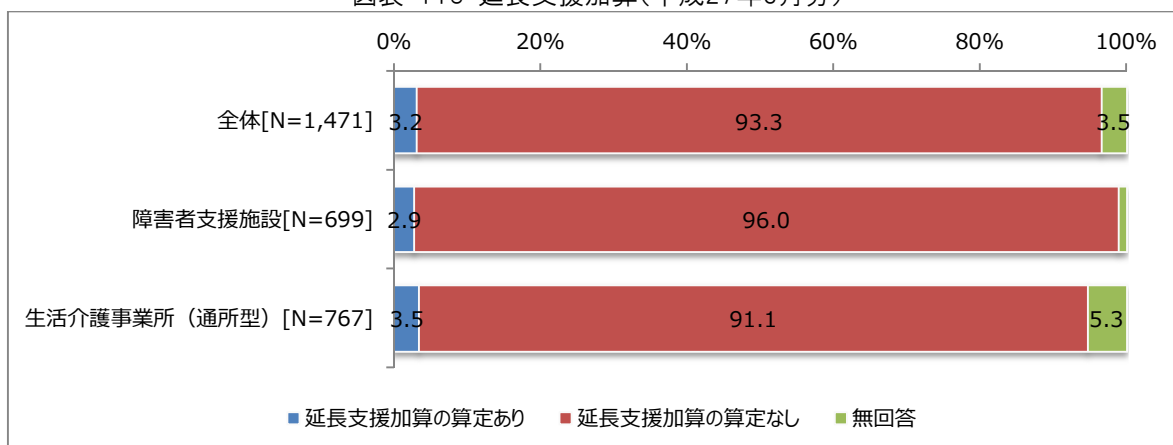
平成27年9月分の算定状況は、事業所形態全体では、「延長支援加算の算定あり」が4.1%となっている。

図表 117 延長支援加算(平成27年9月分)



平成27年3月分の算定状況は、事業所形態全体では、「延長支援加算の算定あり」が3.2%となっている。

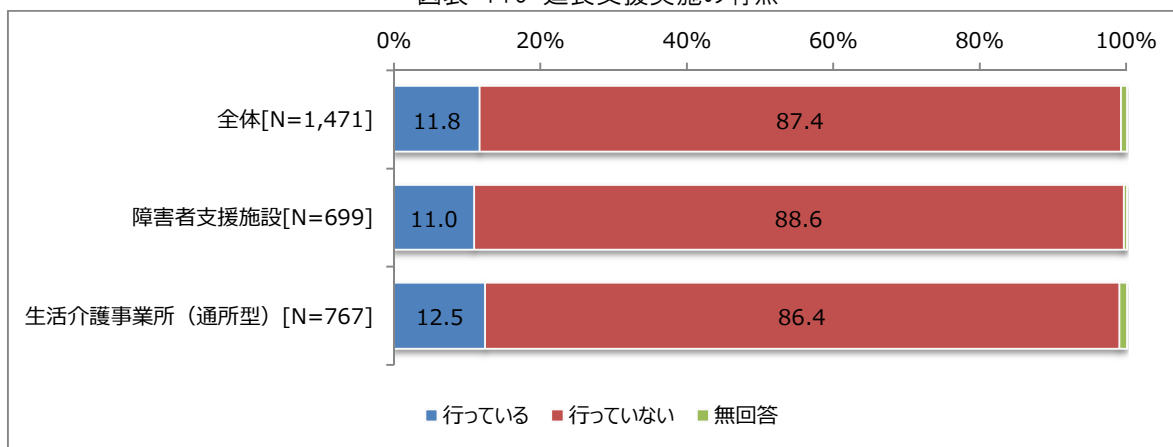
図表 118 延長支援加算(平成27年3月分)



## ②延長支援実施の有無

延長支援実施の有無について聞いたところ、事業所形態全体では、「行っていない」が87.4%、「行っている」が11.8%となっている。

図表 119 延長支援実施の有無



## ③延長支援の実施状況

延長支援を行っている事業所に、平成28年9月の延長支援実施状況を聞いたところ、事業所形態全体では、延長支援利用者の延べ人数は平均90.4人、延長支援を行った日数の平均は20.0日、1日あたりの平均時間は103分となっている。

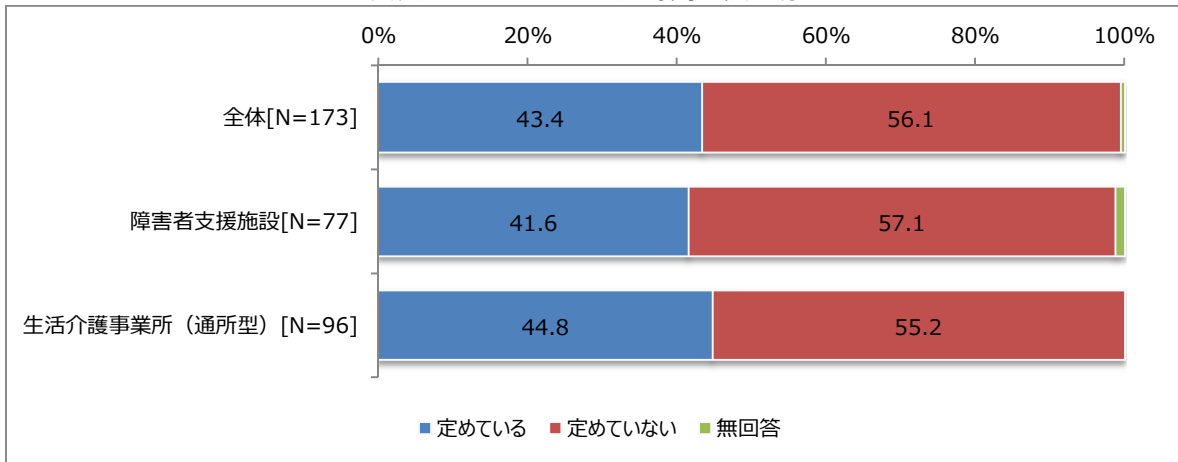
図表 120 延長支援の実施状況

		全体[N=157]	障害者支援施設 [N=71]	生活介護事業所 (通所型) [N=86]
延長支援利用者の延べ人数 (人)	総数	90.4	173.8	21.6
	うち、強度行動障害を有する者	13.2	28.6	0.4
	うち、重症心身障害者	2.4	3.7	1.4
	うち、医療的ケアを要する者	1.6	3.5	0.1
延長支援を行った日数 (日)	総数	20.0	27.7	13.7
	うち、強度行動障害を有する者	3.3	6.4	0.8
	うち、重症心身障害者	0.8	0.9	0.7
	うち、医療的ケアを要する者	0.8	1.2	0.4
延長支援の平均時間 (1日あたり) (分)	総数	103	104	103
	うち、強度行動障害を有する者	15	10	20
	うち、重症心身障害者	9	4	14
	うち、医療的ケアを要する者	8	7	9

#### ④ サービス利用時間上限の有無

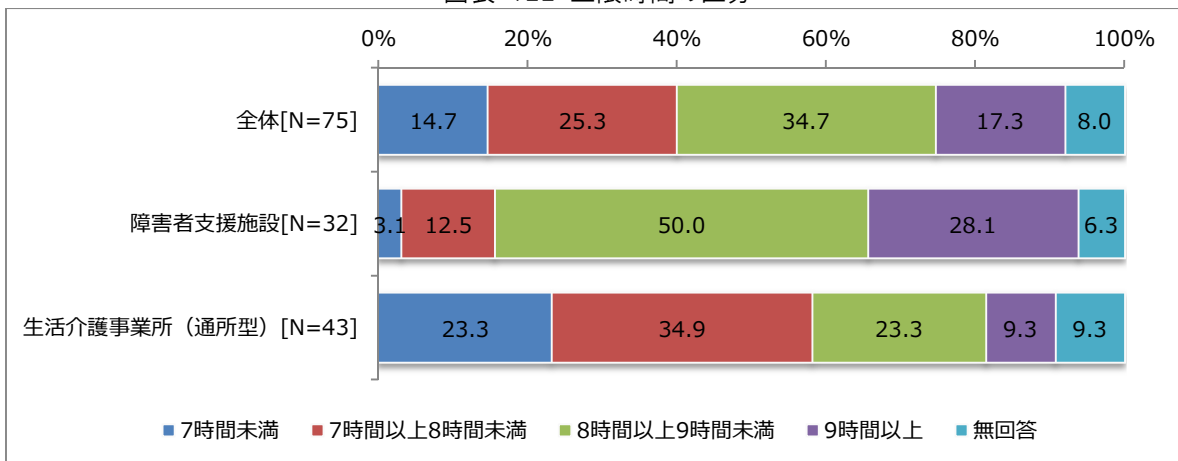
延長支援を行っている事業所に、サービス利用時間の上限を定めているかどうかを聞いたところ、事業所形態全体では、「定めていない」が56.1%、「定めている」が43.4%となっている。

図表 121 サービス利用時間上限の有無



上限を定めているところに、その時間を聞くと、事業所形態全体では、上限時間の平均は7.7時間だった。時間の区分は以下のようにになっている。

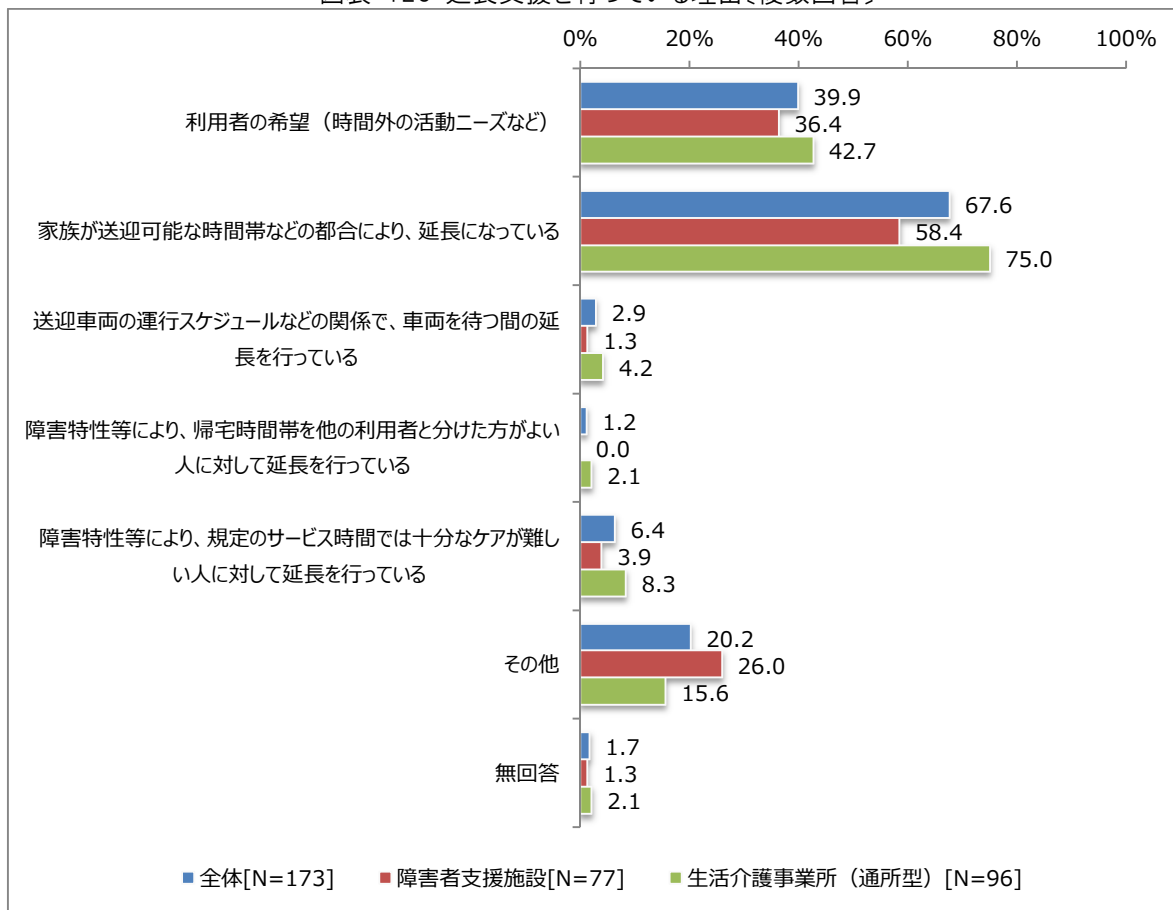
図表 122 上限時間の区分



## ⑤延長支援を行っている理由

延長支援を行っている理由については、事業所形態全体では、「家族が送迎可能な時間帯などの都合により、延長になっている」が67.6%、「利用者の希望（時間外の活動ニーズなど）」が39.9%となっている。なお、「その他」については、家族の都合や緊急時対応などの理由のほか、障害者支援施設では、運営規程上の日中サービス提供時間の関係で延長になるという理由も見られる。

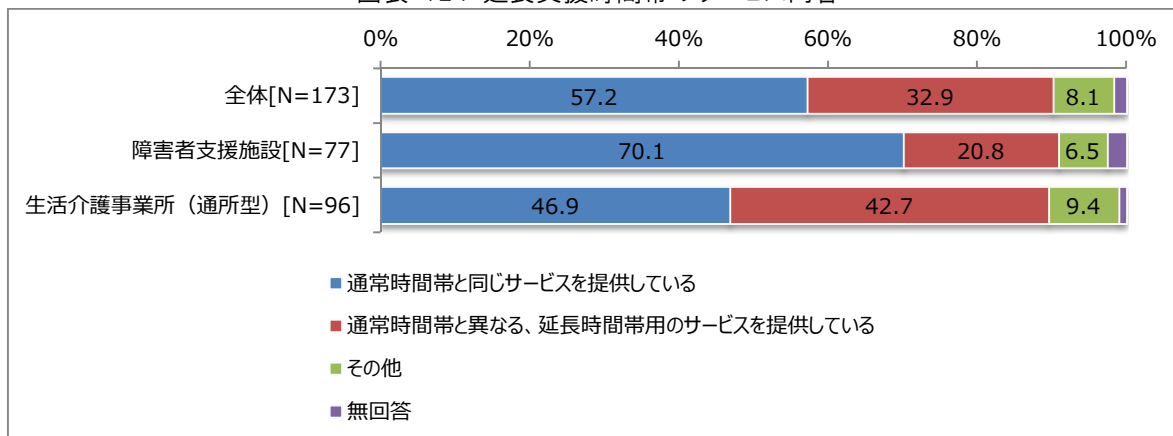
図表 123 延長支援を行っている理由〔複数回答〕



## ⑥延長支援時間帯のサービス内容

延長支援の時間帯におけるサービス内容については、事業所形態全体では、「通常時間帯と同じサービスを提供している」が57.2%、「通常時間帯と異なる、延長時間帯用のサービスを提供している」が32.9%となっている。

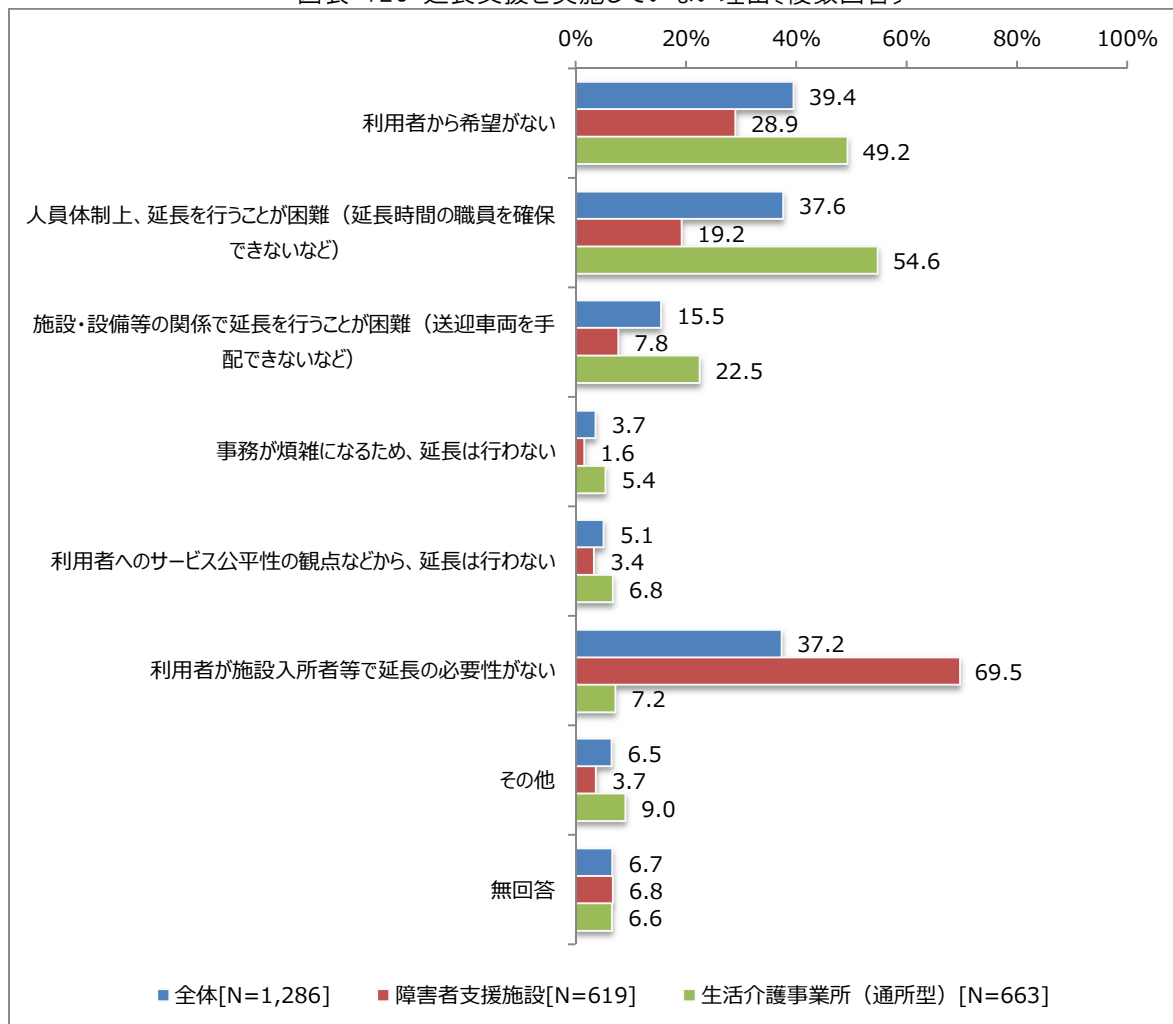
図表 124 延長支援時間帯のサービス内容



## ⑦延長支援を実施していない理由

延長支援を実施していないところに、その理由を聞いたところ、事業所形態全体では、「利用者から希望がない」が39.4%、「人員体制上、延長を行うことが困難（延長時間の職員を確保できないなど）」が37.6%、「利用者が施設入所者等で延長の必要性がない」が37.2%、「施設・設備等の関係で延長を行うことが困難（送迎車両を手配できないなど）」が15.5%となっている。

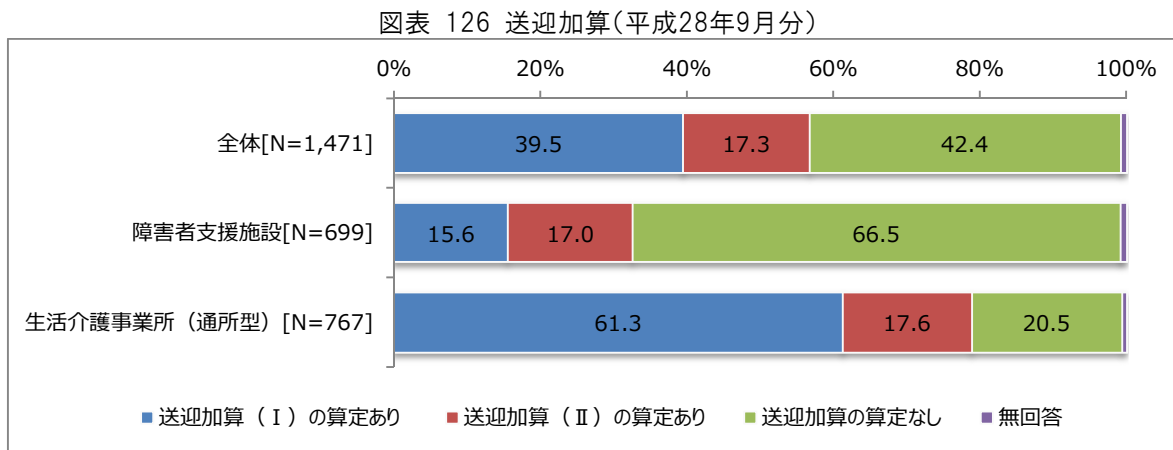
図表 125 延長支援を実施していない理由〔複数回答〕



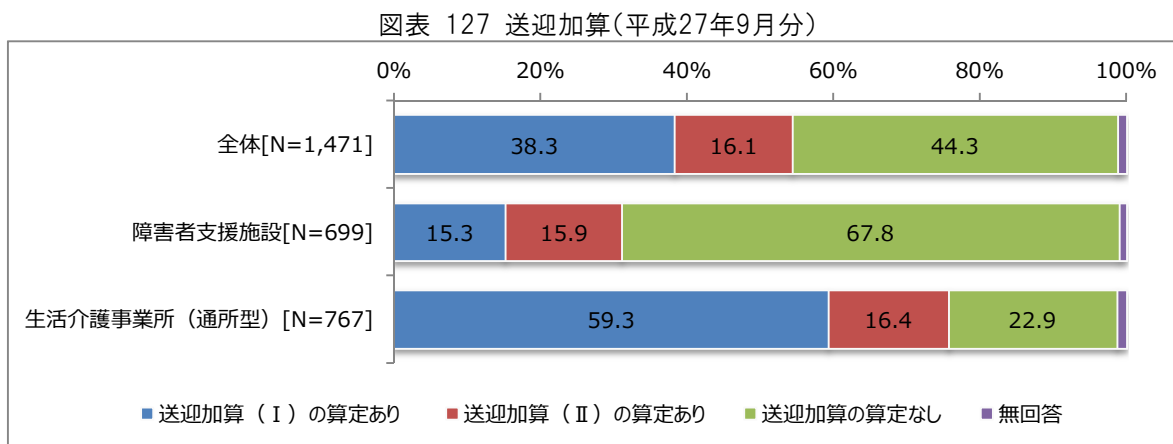
## (5) 送迎等の状況

### ①送迎加算の算定状況

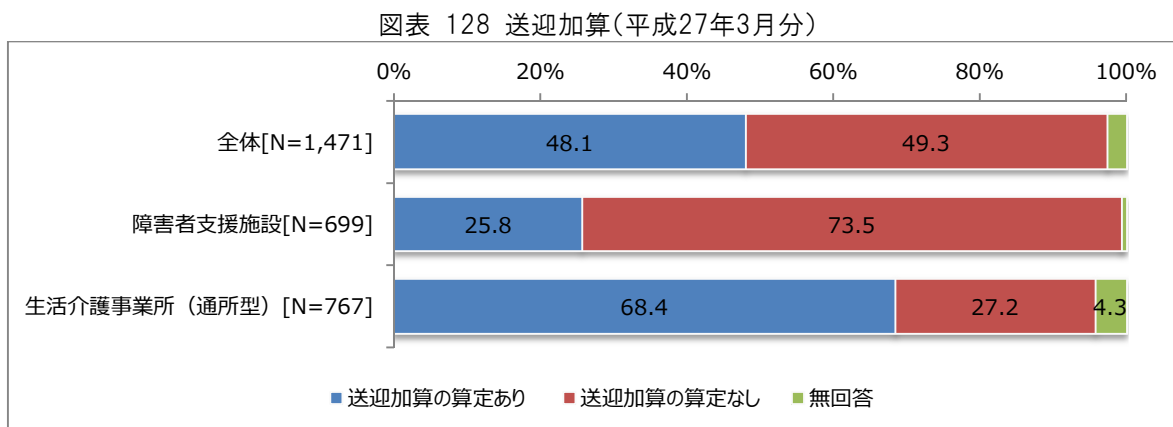
平成28年9月分の送迎加算の算定については、事業所形態全体では、「送迎加算（Ⅰ）の算定あり」が39.5%、「送迎加算（Ⅱ）の算定あり」が17.3%となっている。



平成27年9月分については、事業所形態全体では、「送迎加算（Ⅰ）の算定あり」が38.3%、「送迎加算（Ⅱ）の算定あり」が16.1%となっている。

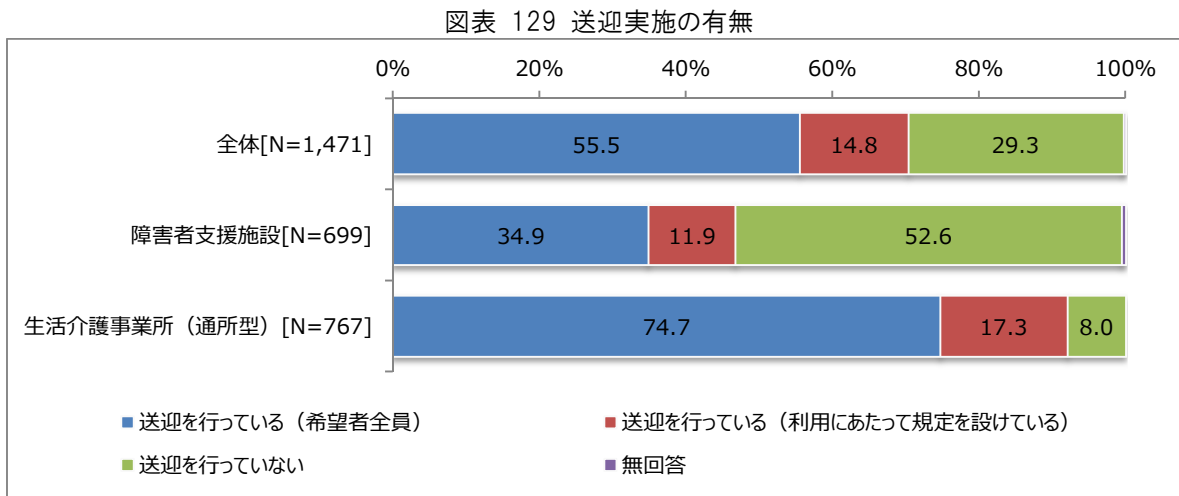


平成27年3月分については、事業所形態全体では、「送迎加算の算定あり」が48.1%となっている。



## ②送迎実施の有無

送迎実施の有無について聞いたところ、事業所形態全体では、「送迎を行っている（希望者全員）」が55.5%、「送迎を行っていない」が29.3%、「送迎を行っている（利用にあたって規定を設けている）」が14.8%となっている。



## ③送迎実施の状況

平成28年9月分の送迎の実施状況について聞いたところ、事業所形態全体では、1事業所あたり、送迎延べ人数の平均は351.8人、1回あたりの平均送迎者数の平均は12.2人、送迎日数の平均は20.7日となっている。

図表 130 送迎実施状況

		全体[N=790]	障害者支援施設 [N=250]	生活介護事業所 （通所型） [N=538]
総数	送迎した者の延べ人数（人）	351.8	214.2	415.8
	1回あたり平均送迎者数（人/回）	12.2	8.4	13.9
	送迎を行った日数（日）	20.7	19.6	21.1
うち、強度行動障害 を有する者	送迎した者の延べ人数（人）	25.4	14.9	30.4
	1回あたり平均送迎者数（人/回）	1.1	1.2	1.1
	送迎を行った日数（日）	4.2	2.4	5.0
うち、重症心身障害 者	送迎した者の延べ人数（人）	36.8	17.8	45.7
	1回あたり平均送迎者数（人/回）	1.4	0.9	1.7
	送迎を行った日数（日）	5.0	3.3	5.8
うち、医療的ケアを 要する者	送迎した者の延べ人数（人）	9.0	8.1	9.4
	1回あたり平均送迎者数（人/回）	0.4	0.4	0.4
	送迎を行った日数（日）	2.4	2.2	2.5



送迎方法別の延べ人数を聞いたところ、事業所形態全体では、1事業所あたり、車両による送迎の延べ人数平均は344.5人、付き添いで公共交通機関を利用した送迎の延べ人数平均は1.0人、付き添いで徒歩のみの送迎の延べ人数平均は8.2人となっている。

図表 131 送迎方法別延べ人数

(人)		全体[N=790]	障害者支援施設 [N=250]	生活介護事業所 (通所型) [N=538]
総数	送迎車両を使用	344.5	200.1	411.7
	付き添い(公共交通機関を利用)	1.0	0.4	1.3
	付き添い(徒歩のみ)	8.2	15.6	4.8
うち、強度行動障害を有する者・児	送迎車両を使用	21.2	5.9	28.4
	付き添い(公共交通機関を利用)	0.2	0.0	0.3
	付き添い(徒歩のみ)	3.1	6.8	1.4
うち、重症心身障害者・児	送迎車両を使用	36.7	14.9	47.0
	付き添い(公共交通機関を利用)	0.0	0.0	0.0
	付き添い(徒歩のみ)	0.8	1.3	0.5
うち、医療的ケアを要する者・児(重心以外)	送迎車両を使用	8.4	8.0	8.7
	付き添い(公共交通機関を利用)	0.0	0.0	0.0
	付き添い(徒歩のみ)	0.1	0.2	0.0

送迎先別の延べ人数については、事業所形態全体では、1事業所あたり、利用者の玄関先までの延べ人数平均は249.5人、居室までの延べ人数平均は5.9人、事業所の最寄り駅等の延べ人数平均は87.9人、その他の延べ人数平均は7.8人となっている。

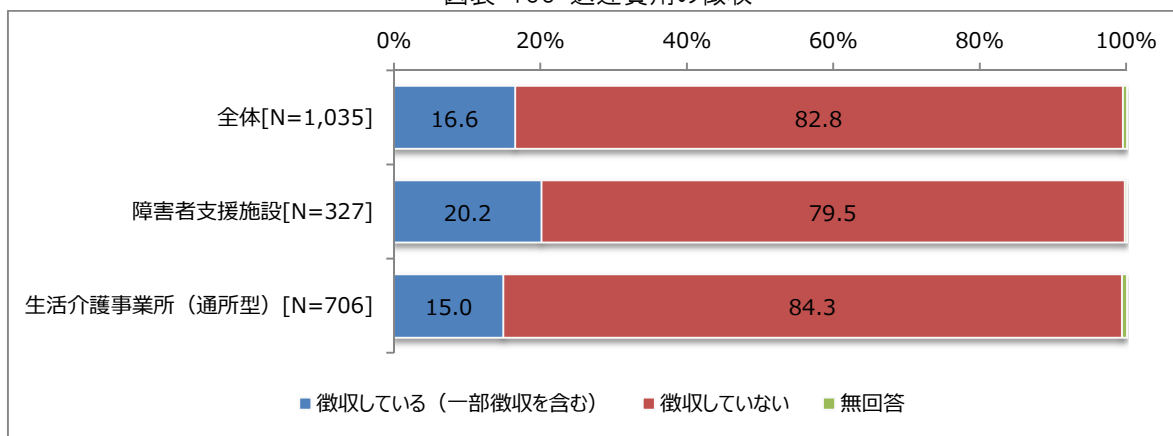
図表 132 送迎先別延べ人数

(人)		全体[N=790]	障害者支援施設 [N=250]	生活介護事業所 (通所型) [N=538]
総数	利用者の玄関先まで	249.5	173.0	284.8
	利用者の居室・ベッドまで	5.9	5.4	6.2
	事業所の最寄り駅や利用者の居室の近隣に設定した集合場所等	87.9	24.3	117.8
	その他	7.8	8.3	7.6
うち、強度行動障害を有する者・児	利用者の玄関先まで	15.7	8.7	19.0
	利用者の居室・ベッドまで	0.5	1.6	0.0
	事業所の最寄り駅や利用者の居室の近隣に設定した集合場所等	6.7	1.3	9.3
	その他	1.3	1.5	1.3
うち、重症心身障害者・児	利用者の玄関先まで	29.1	17.4	34.7
	利用者の居室・ベッドまで	1.6	0.7	2.1
	事業所の最寄り駅や利用者の居室の近隣に設定した集合場所等	6.7	1.4	9.2
	その他	0.3	0.0	0.4
うち、医療的ケアを要する者・児(重心以外)	利用者の玄関先まで	6.7	7.4	6.4
	利用者の居室・ベッドまで	0.7	0.7	0.8
	事業所の最寄り駅や利用者の居室の近隣に設定した集合場所等	1.0	0.0	1.4
	その他	0.2	0.2	0.2

#### ④送迎費用の徴収

送迎費用の徴収については、事業所形態全体では、「徴収していない」が82.8%、「徴収している（一部徴収を含む）」が16.6%となっている。

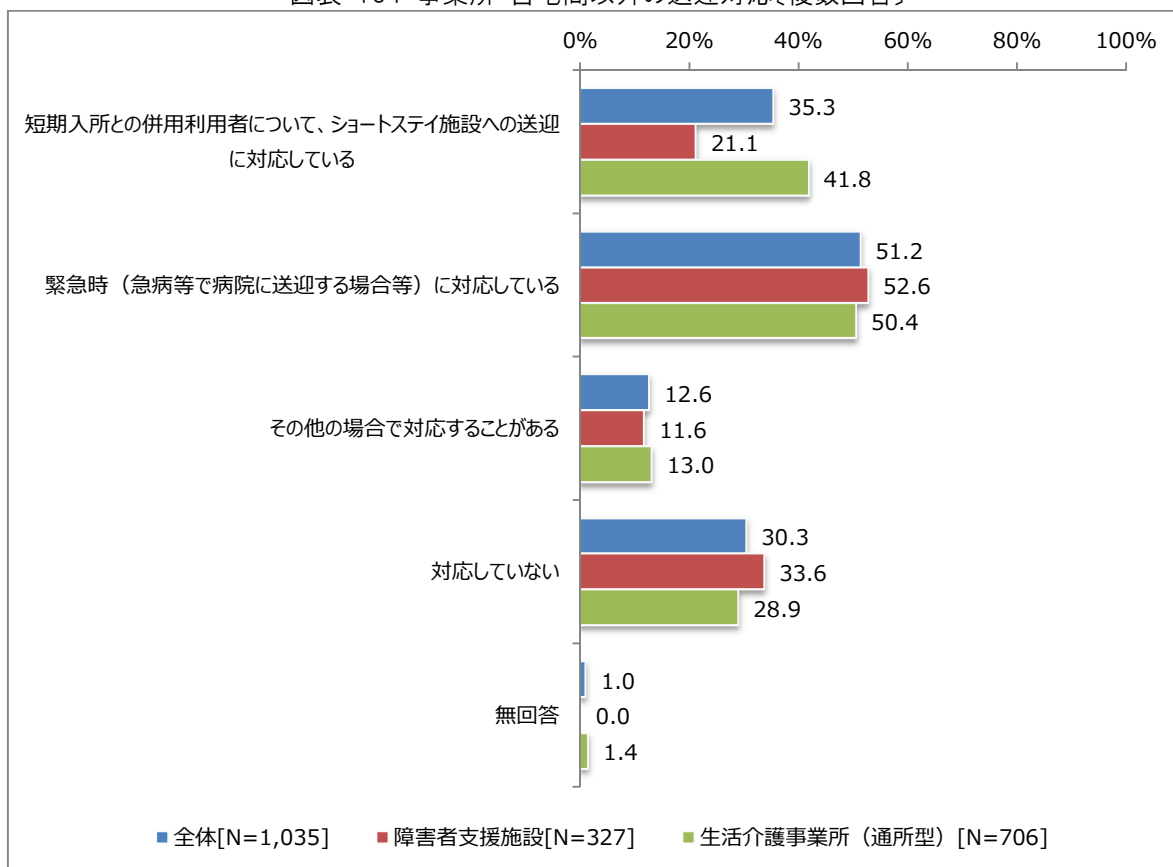
図表 133 送迎費用の徴収



#### ⑤事業所・自宅間以外の送迎対応

事業所・自宅間以外の送迎対応について聞いたところ、事業所形態全体では、「緊急時（急病等で病院に送迎する場合等）に対応している」が51.2%とほぼ半数、次いで、「短期入所との併用利用者について、ショートステイ施設への送迎に対応している」が35.3%となっている。

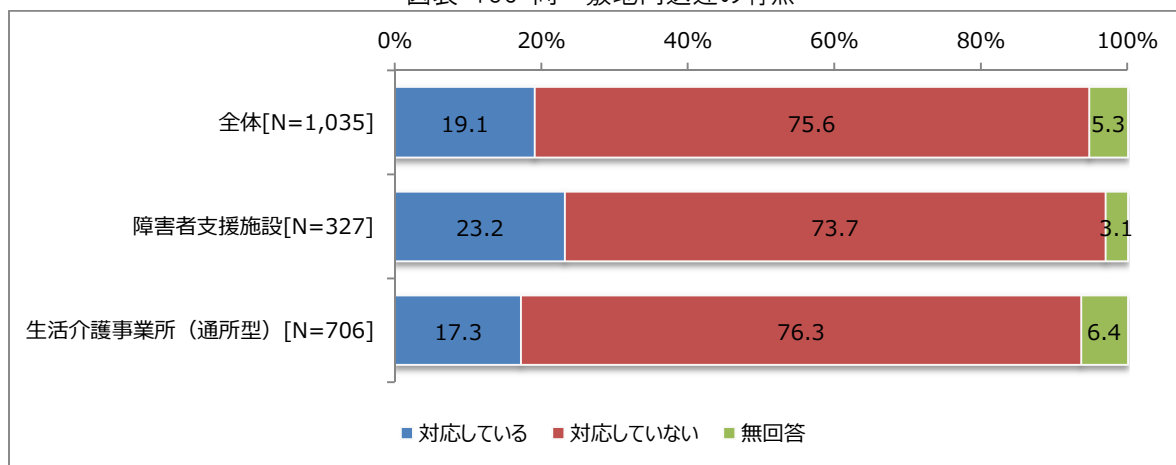
図表 134 事業所・自宅間以外の送迎対応〔複数回答〕



## ⑥同一敷地内送迎の状況

同一敷地内の施設等への送迎について、希望がある場合に対応しているかどうかを聞いたところ、事業所形態全体では、「対応していない」が75.6%、「対応している」が19.1%となっている。

図表 135 同一敷地内送迎の有無



同一敷地内送迎に対応しているところに、平成28年9月分の送迎先別の延べ人数を聞いたところ、事業所形態全体では、1事業所あたりの平均延べ人数は114.1人だった。うち、障害者支援施設が59.0人、グループホームが46.7人、その他が8.4人となっている。

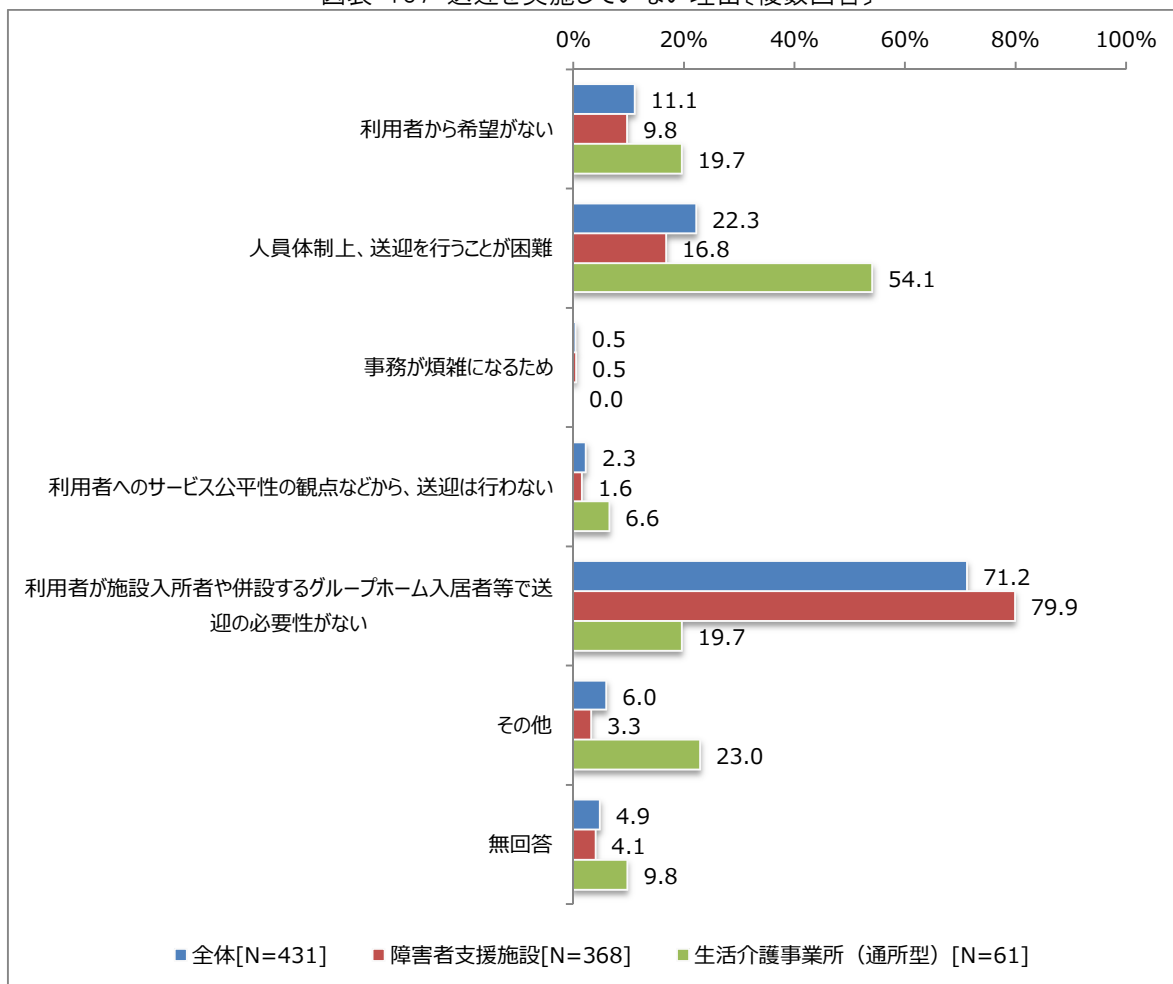
図表 136 同一敷地内送迎の延べ人数

(人)		全体[N=163]	障害者支援施設 [N=65]	生活介護事業所 (通所型)[N=98]
総数	グループホーム	46.7	36.5	53.5
	障害者支援施設	59.0	119.1	19.2
	その他	8.4	8.8	8.2
	合計	114.1	164.3	80.9
うち、強度行動障害を有する者	グループホーム	4.7	0.5	7.5
	障害者支援施設	9.0	21.8	0.4
	その他	2.1	0.6	3.1
	合計	15.8	22.9	11.0
うち、重症心身障害者	グループホーム	4.0	2.6	5.0
	障害者支援施設	1.8	4.2	0.2
	その他	0.6	1.1	0.2
	合計	6.4	7.9	5.4
うち、医療的ケアを要する者	グループホーム	0.1	0.0	0.1
	障害者支援施設	10.9	27.3	0.0
	その他	0.2	0.4	0.1
	合計	11.2	27.6	0.3

## ⑦送迎を実施していない理由

送迎を実施していない事業所に、その理由を聞いたところ、障害者支援施設では、「利用者が施設入所者や併設するグループホーム入居者等で送迎の必要性がない」の割合が高くなっている。生活介護事業所（通所型）では、「人員体制上、送迎を行うことが困難」の割合が高くなっている。なお、「その他」については、自分で通所できる人がほとんどで送迎の必要性がない、家族が送迎をしている、送迎用車両を用意できないなどの理由があげられている。

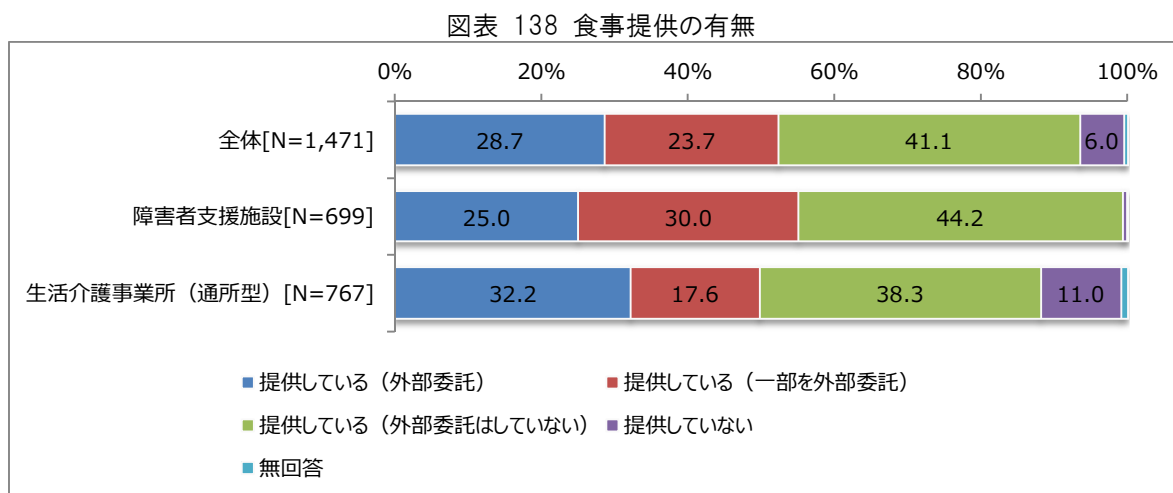
図表 137 送迎を実施していない理由〔複数回答〕



## (6) 食事提供の状況

### ①食事提供の有無

食事提供の有無について聞いたところ、事業所形態全体では、「提供している（外部委託はしていない）」が41.1%、「提供している（外部委託）」が28.7%、「提供している（一部を外部委託）」が23.7%となっている。



### ②特別食の提供

食事提供を行っているところに、特別食を行っている人数（平成28年9月の実利用者数）を聞いたところ、事業所形態全体では、きざみ食の平均は11.2人、流動食の平均は1.4人、経管栄養食の平均は0.9人、その他の特別食の平均は4.4人となっている。

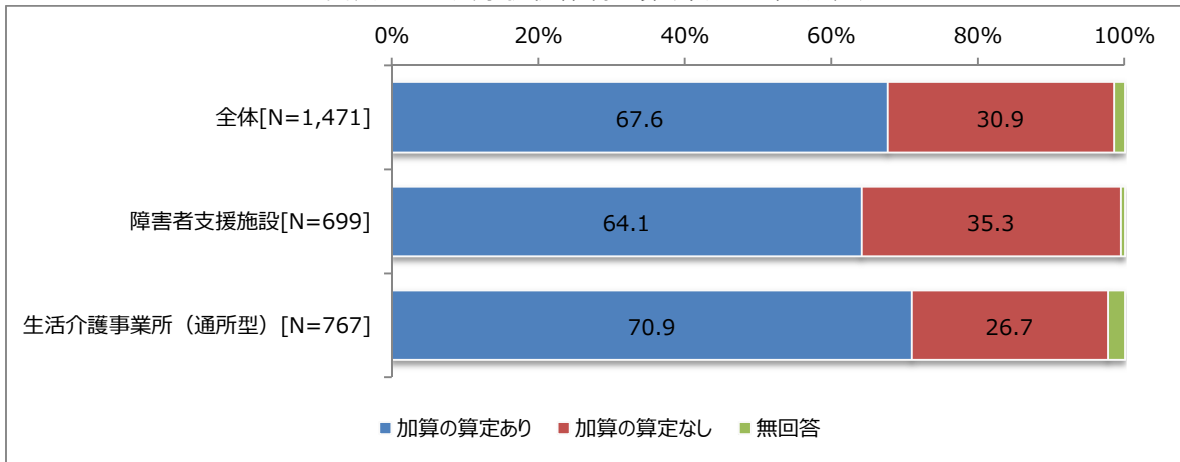
図表 139 特別食提供人数

(人)	全体[N=1,284]	障害者支援施設 [N=665]	生活介護事業所(通 所型) [N=614]
きざみ食	11.2	15.1	7.2
流動食	1.4	1.8	0.9
経管栄養食	0.9	1.1	0.8
その他	4.4	6.8	1.9
特別食の提供なし	20.6	23.8	17.2

### ③食事提供体制加算の算定状況

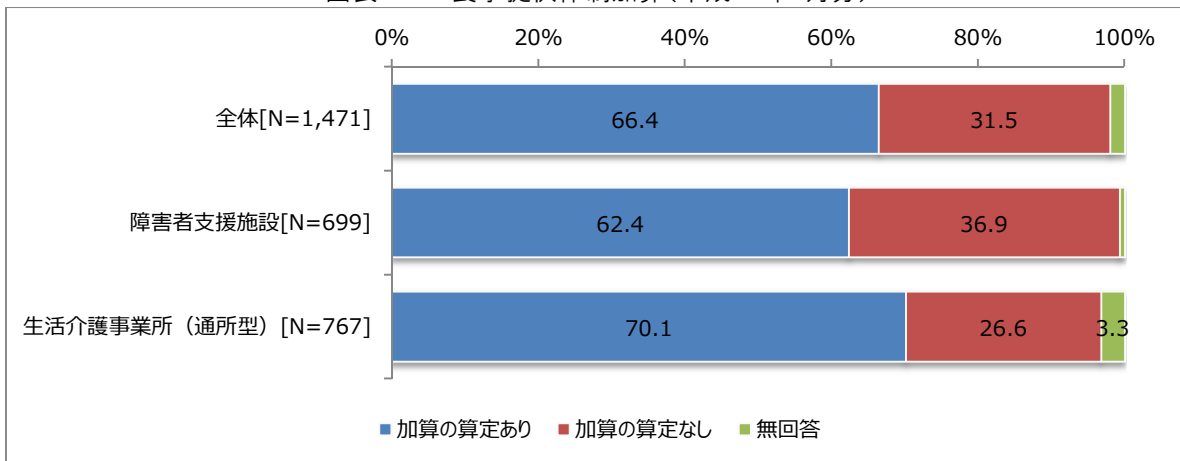
食事提供体制加算について、平成28年9月分の算定は、事業所形態全体では、「加算の算定あり」が67.6%となっている。

図表 140 食事提供体制加算(平成28年9月分)



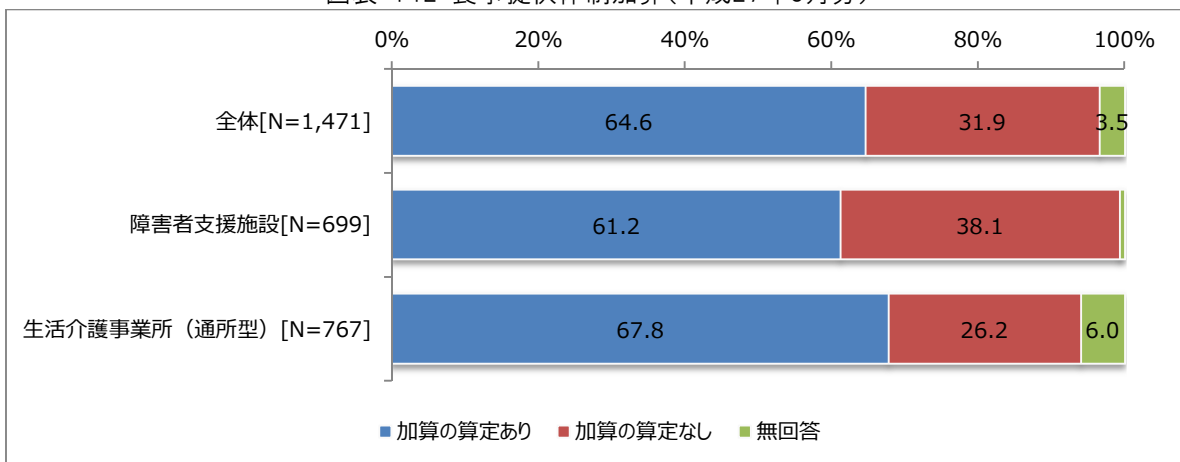
平成27年9月分の算定は、事業所形態全体では、「加算の算定あり」が66.4%となっている。

図表 141 食事提供体制加算(平成27年9月分)



平成27年3月分の算定は、事業所形態全体では、「加算の算定あり」が64.6%となっている。

図表 142 食事提供体制加算(平成27年3月分)



#### ④食事提供費用の徴収状況

食事の提供に要する費用に係る本人負担額の徴収人数と徴収金額（総額）について、平成28年9月分、平成27年9月分、平成27年3月分の状況を聞いたところ、事業所形態全体では、平均は以下のようになっている。平成28年9月分では、一般所得者の1人あたり本人負担額は11,566円、低所得者等の1人あたり本人負担額は3,984円となっている。

図表 143 食事提供費用の徴収(1事業所あたり平均実人数・利用者1人あたり負担額)

		全体[N=842]	障害者支援施設 [N=427]	生活介護事業所(通 所型) [N=413]
平成28年 9月分	費用徴収実人数平均(人)	90.1	94.1	86.3
	一般所得者の費用徴収実人数平均(人)	18.6	27.4	9.7
	低所得者等の費用徴収実人数平均(人)	71.5	66.8	76.6
	1人あたり負担額(円)	5,552	9,067	1,587
	一般所得者の1人あたり負担額(円)	11,566	14,515	2,968
	低所得者等の1人あたり負担額(円)	3,984	6,837	1,412
		全体[N=814]	障害者支援施設 [N=418]	生活介護事業所(通 所型) [N=394]
平成27年 9月分	費用徴収実人数平均(人)	85.5	87.6	83.7
	一般所得者の費用徴収実人数平均(人)	18.9	27.9	9.5
	低所得者等の費用徴収実人数平均(人)	66.6	59.7	74.2
	1人あたり負担額(円)	6,000	10,038	1,518
	一般所得者の1人あたり負担額(円)	11,997	15,153	2,123
	低所得者等の1人あたり負担額(円)	4,299	7,649	1,441
		全体[N=782]	障害者支援施設 [N=409]	生活介護事業所(通 所型) [N=371]
平成27年 3月分	費用徴収実人数平均(人)	93.8	98.8	88.8
	一般所得者の費用徴収実人数平均(人)	20.2	30.0	9.5
	低所得者等の費用徴収実人数平均(人)	73.7	68.8	79.3
	1人あたり負担額(円)	5,836	9,396	1,470
	一般所得者の1人あたり負担額(円)	12,592	15,556	2,255
	低所得者等の1人あたり負担額(円)	3,986	6,713	1,376

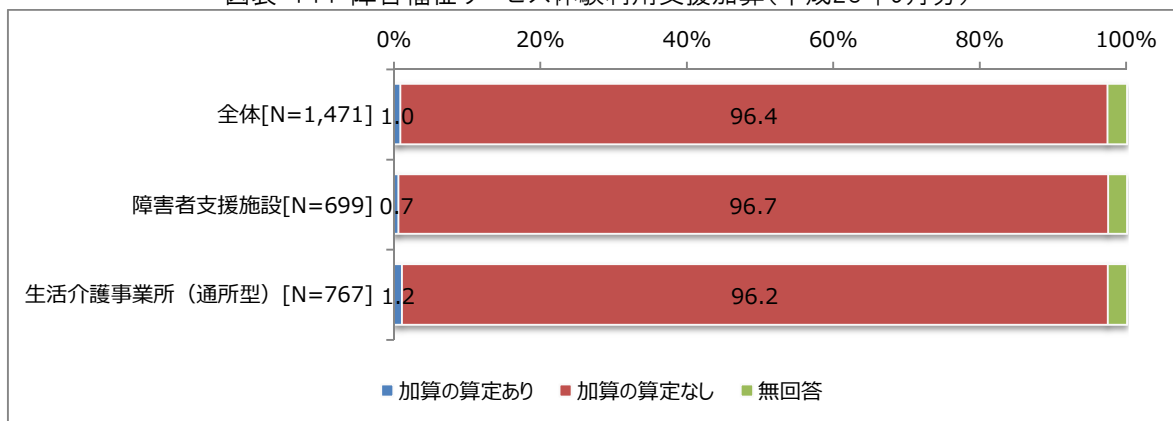
※一般所得者：食事提供体制加算の対象外の者 低所得者等：食事提供体制加算の対象者

## (7) 体験利用の状況

### ①障害福祉サービス体験利用支援加算の算定状況

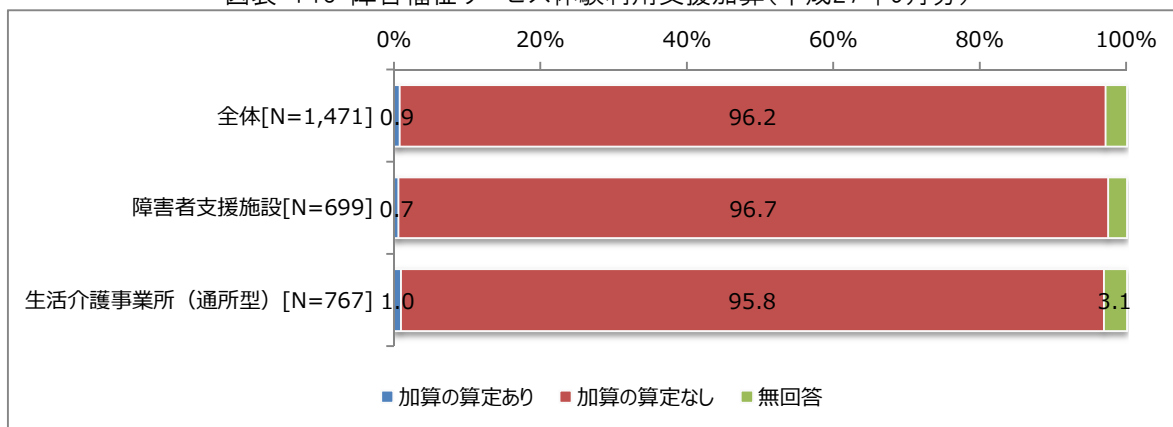
障害福祉サービス体験利用支援加算について、平成28年9月分の算定は、事業所形態全体では、「加算の算定あり」が1.0%となっている。

図表 144 障害福祉サービス体験利用支援加算(平成28年9月分)



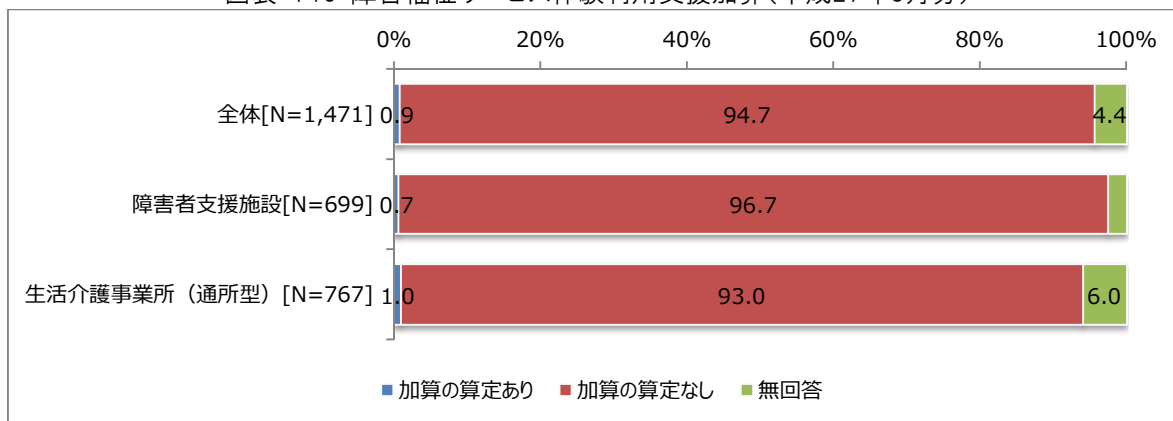
平成27年9月分の算定は、事業所形態全体では、「加算の算定あり」が0.9%となっている。

図表 145 障害福祉サービス体験利用支援加算(平成27年9月分)



平成27年3月分の算定は、事業所形態全体では、「加算の算定あり」が0.9%となっている。

図表 146 障害福祉サービス体験利用支援加算(平成27年3月分)





## ② サービス体験利用の支援日数

平成28年9月における障害福祉サービスの体験利用の支援日数を聞いたところ、事業所形態全体では、回答のあった1,197事業所の支援日数合計は111日となっている。そのうち、体験利用支援の加算算定された日数合計は4日となっている。

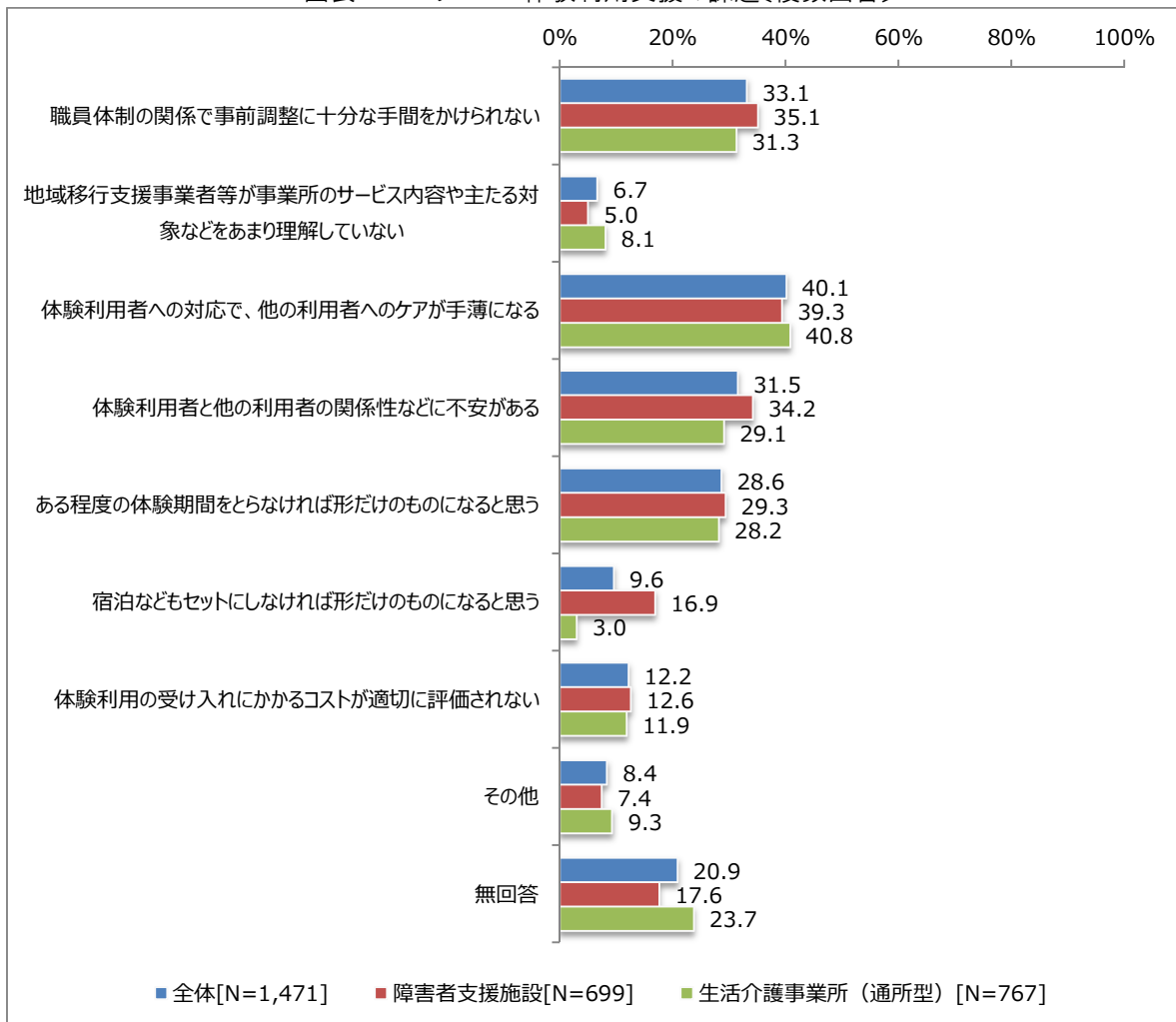
図表 147 サービス体験利用の支援日数

	全体[N=1,197]	障害者支援施設 [N=578]	生活介護事業所（通 所型）[N=616]
障害福祉サービスの体験利用の支援 日数（日）	111	24	87
そのうち、体験利用支援加算を算定 した日数（日）	4	2	2

## ③ サービス体験利用支援の課題

サービス体験利用の支援に関し、課題となることを聞いたところ、事業所形態全体では、「体験利用者への対応で、他の利用者へのケアが手薄になる」が40.1%と最も高い割合であり、次いで、「職員体制の関係で事前調整に十分な手間をかけられない」が33.1%、「体験利用者和其他の利用者の関係性などに不安がある」が31.5%と続いている。

図表 148 サービス体験利用支援の課題〔複数回答〕

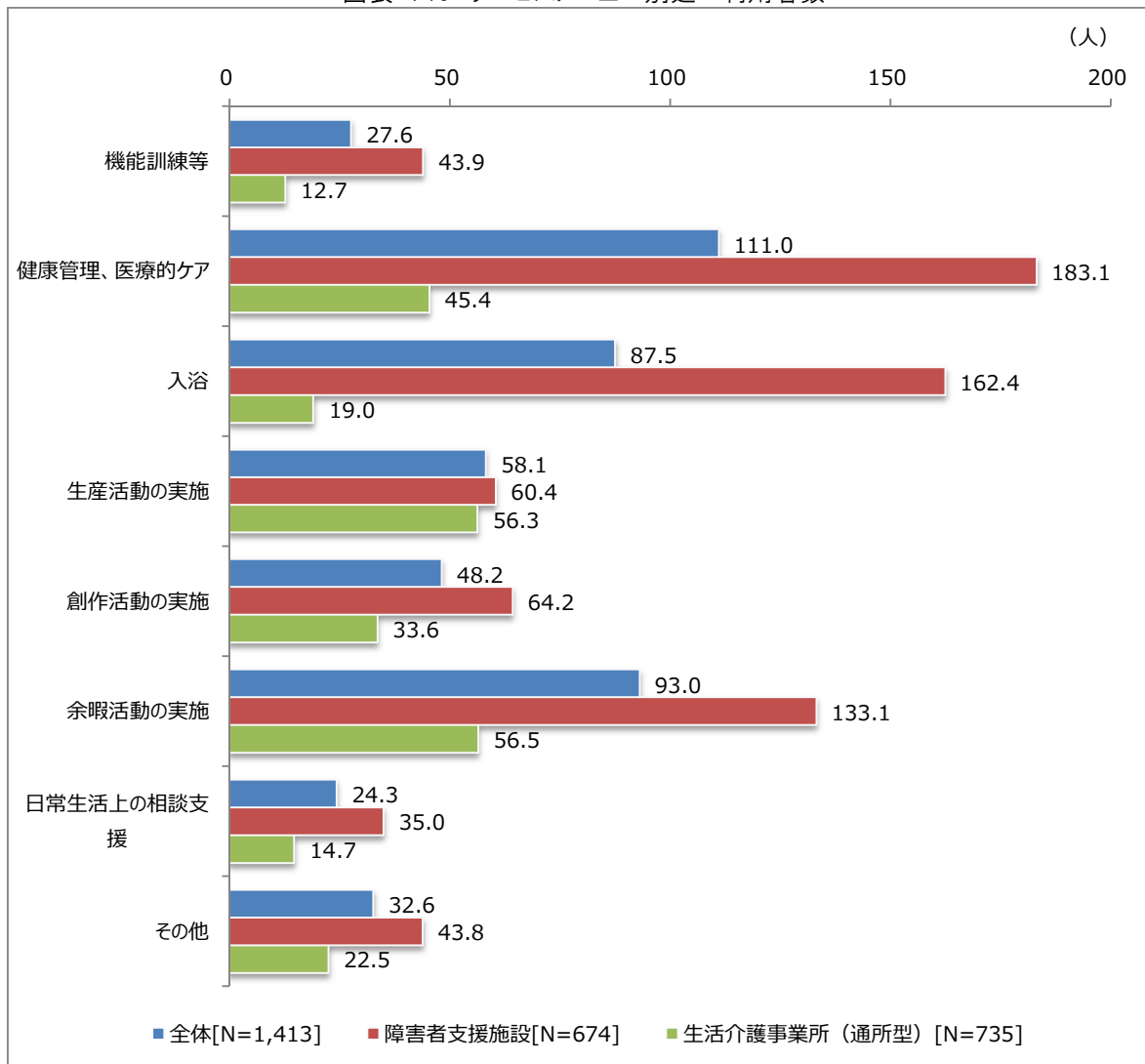


## (8) サービス提供・サービスメニュー等の状況

### ① サービスメニュー別延べ利用者数

平成28年9月26日（月）～10月2日（日）の一週間における、提供サービス別の延べ利用者数を聞いたところ、事業所形態全体では、1事業所あたりの平均延べ人数で以下のようになっている。「健康管理、医療的ケア」が111.0人、「余暇活動の実施」が93.0人となっている。

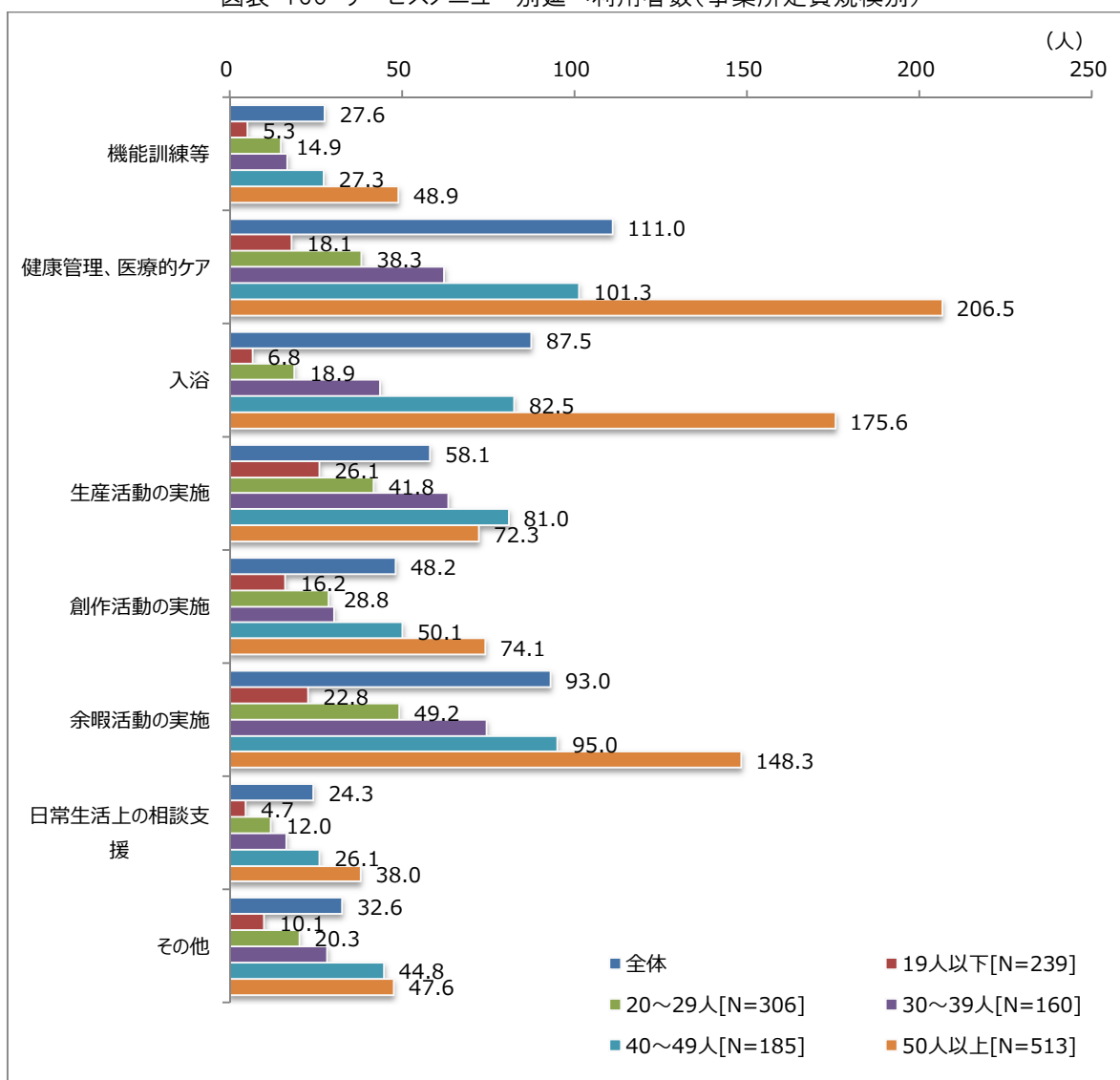
図表 149 サービスメニュー別延べ利用者数



(人)		全体[N=1,413]	障害者支援施設 [N=674]	生活介護事業所 (通所型) [N=735]
機能訓練等	総数	27.6	43.9	12.7
	うち、強度行動障害を有する者	1.6	2.8	0.5
	うち、重症心身障害者	2.5	2.3	2.8
	うち、医療的ケアを要する者	2.7	5.0	0.5
健康管理、医療的ケア	総数	111.0	183.1	45.4
	うち、強度行動障害を有する者	11.2	20.2	3.0
	うち、重症心身障害者	7.5	8.6	6.4
	うち、医療的ケアを要する者	12.1	21.6	3.5
入浴	総数	87.5	162.4	19.0
	うち、強度行動障害を有する者	10.0	20.1	0.8
	うち、重症心身障害者	4.1	5.8	2.6
	うち、医療的ケアを要する者	6.6	12.3	1.3
生産活動の実施	総数	58.1	60.4	56.3
	うち、強度行動障害を有する者	5.4	7.2	3.7
	うち、重症心身障害者	1.7	1.2	2.1
	うち、医療的ケアを要する者	1.8	3.0	0.6
創作活動の実施	総数	48.2	64.2	33.6
	うち、強度行動障害を有する者	4.8	7.3	2.6
	うち、重症心身障害者	2.5	1.5	3.4
	うち、医療的ケアを要する者	2.8	3.5	2.2
余暇活動の実施	総数	93.0	133.1	56.5
	うち、強度行動障害を有する者	9.5	15.5	4.1
	うち、重症心身障害者	5.6	4.9	6.3
	うち、医療的ケアを要する者	6.3	10.2	2.8
日常生活上の相談支援	総数	24.3	35.0	14.7
	うち、強度行動障害を有する者	2.6	3.6	1.6
	うち、重症心身障害者	0.7	0.9	0.7
	うち、医療的ケアを要する者	3.2	4.6	1.9
その他	総数	32.6	43.8	22.5
	うち、強度行動障害を有する者	4.5	7.6	1.6
	うち、重症心身障害者	1.9	1.6	2.2
	うち、医療的ケアを要する者	1.5	2.7	0.4

提供サービス別の延べ利用者数を、事業所の定員規模別で見ると、規模の小さい事業所では、「生産活動の実施」や「余暇活動の実施」の人数が比較的多い。規模の大きい事業所では、「健康管理、医療的ケア」の人数が多くなっている。

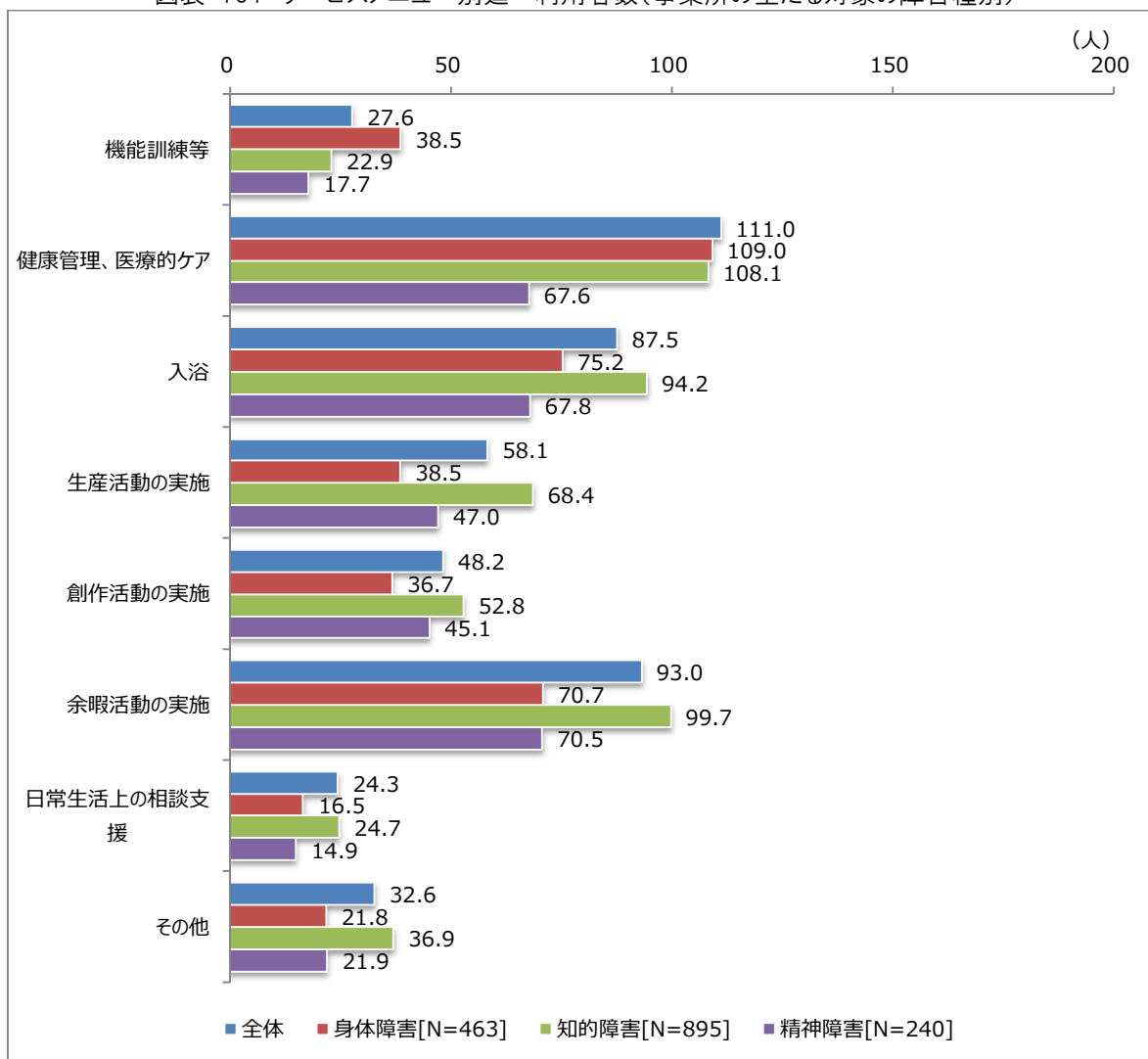
図表 150 サービスメニュー別延べ利用者数(事業所定員規模別)



(人)	全体 [N=1,413]	19人以下 [N=239]	20~29人 [N=306]	30~39人 [N=160]	40~49人 [N=185]	50人以上 [N=513]
機能訓練等	27.6	5.3	14.9	16.8	27.3	48.9
健康管理、医療的ケア	111.0	18.1	38.3	62.2	101.3	206.5
入浴	87.5	6.8	18.9	43.6	82.5	175.6
生産活動の実施	58.1	26.1	41.8	63.5	81.0	72.3
創作活動の実施	48.2	16.2	28.8	30.4	50.1	74.1
余暇活動の実施	93.0	22.8	49.2	74.5	95.0	148.3
日常生活上の相談支援	24.3	4.7	12.0	16.5	26.1	38.0
その他	32.6	10.1	20.3	28.3	44.8	47.6

提供サービス別の延べ利用者数を、事業所の主たる対象の障害種別で見ると、身体障害、知的障害では、「健康管理、医療的ケア」の人数が多くなっている。精神障害では、「余暇活動の実施」の人数が比較的多い。

図表 151 サービスメニュー別延べ利用者数(事業所の主たる対象の障害種別)



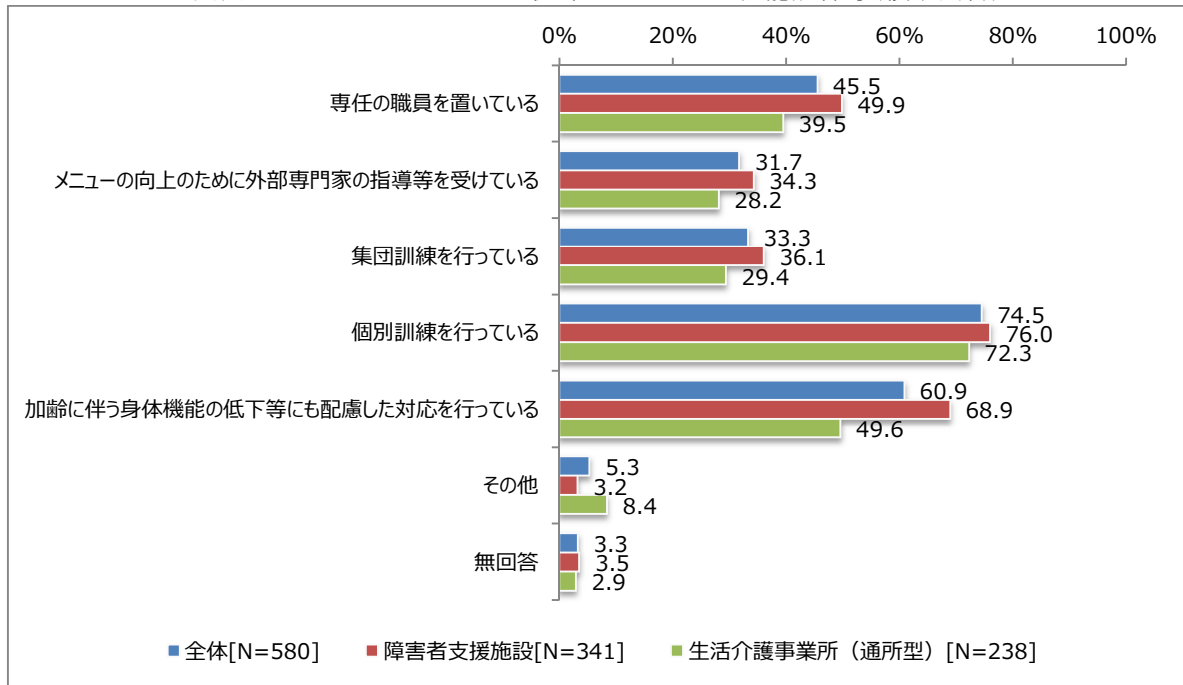
(人)	全体 [N=1,413]	身体障害 [N=463]	知的障害 [N=895]	精神障害 [N=240]
機能訓練等	27.6	38.5	22.9	17.7
健康管理、医療的ケア	111.0	109.0	108.1	67.6
入浴	87.5	75.2	94.2	67.8
生産活動の実施	58.1	38.5	68.4	47.0
創作活動の実施	48.2	36.7	52.8	45.1
余暇活動の実施	93.0	70.7	99.7	70.5
日常生活上の相談支援	24.3	16.5	24.7	14.9
その他	32.6	21.8	36.9	21.9

## ② サービスメニューで取り組んでいること

各サービスメニューの利用者がいる事業所に、サービスメニューで取り組んでいることを聞いた。

機能訓練等については、事業所形態全体では、「個別訓練を行っている」が74.5%、「加齢に伴う身体機能の低下等にも配慮した対応を行っている」が60.9%、「専任の職員を置いている」が45.5%となっている。

図表 152 サービスメニューで取り組んでいること：機能訓練等〔複数回答〕



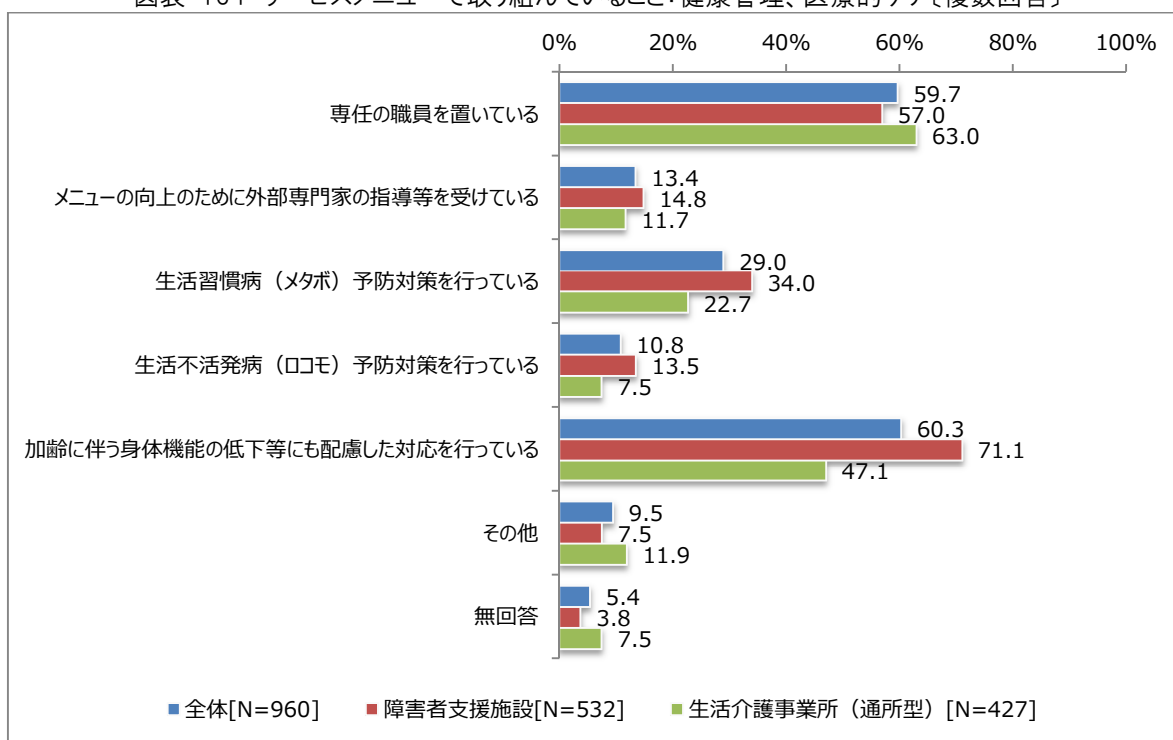
図表 153 サービスメニューで取り組んでいること：機能訓練等〔複数回答〕

（事業所定員規模別・事業所の主たる対象の障害種別）

(%)	全体 [N=580]	19人以下 [N=71]	20～29人 [N=104]	30～39人 [N=54]	40～49人 [N=74]	50人以上 [N=273]	身体障害 [N=261]	知的障害 [N=356]	精神障害 [N=80]
専任の職員を置いている	45.5	35.2	39.4	40.7	43.2	52	65.5	32.9	47.5
メニューの向上のために外部専門家の指導等を受けている	31.7	14.1	29.8	40.7	33.8	34.4	26.8	36.0	30.0
集団訓練を行っている	33.3	28.2	28.8	46.3	29.7	34.4	34.1	31.5	36.3
個別訓練を行っている	74.5	71.8	72.1	72.2	70.3	77.3	80.1	70.8	72.5
加齢に伴う身体機能の低下等にも配慮した対応を行っている	60.9	38	49	61.1	55.4	72.2	60.5	64.0	58.8
その他	5.3	7	9.6	3.7	1.4	4.4	5.4	5.6	5.0
無回答	3.3	4.2	4.8	3.7	8.1	1.1	2.7	4.5	5.0

健康管理、医療的ケアについては、事業所形態全体では、「加齢に伴う身体機能の低下等にも配慮した対応を行っている」が60.3%、「専任の職員を置いている」が59.7%、「生活習慣病（メタボ）予防対策を行っている」が29.0%となっている。

図表 154 サービスメニューで取り組んでいること：健康管理、医療的ケア〔複数回答〕



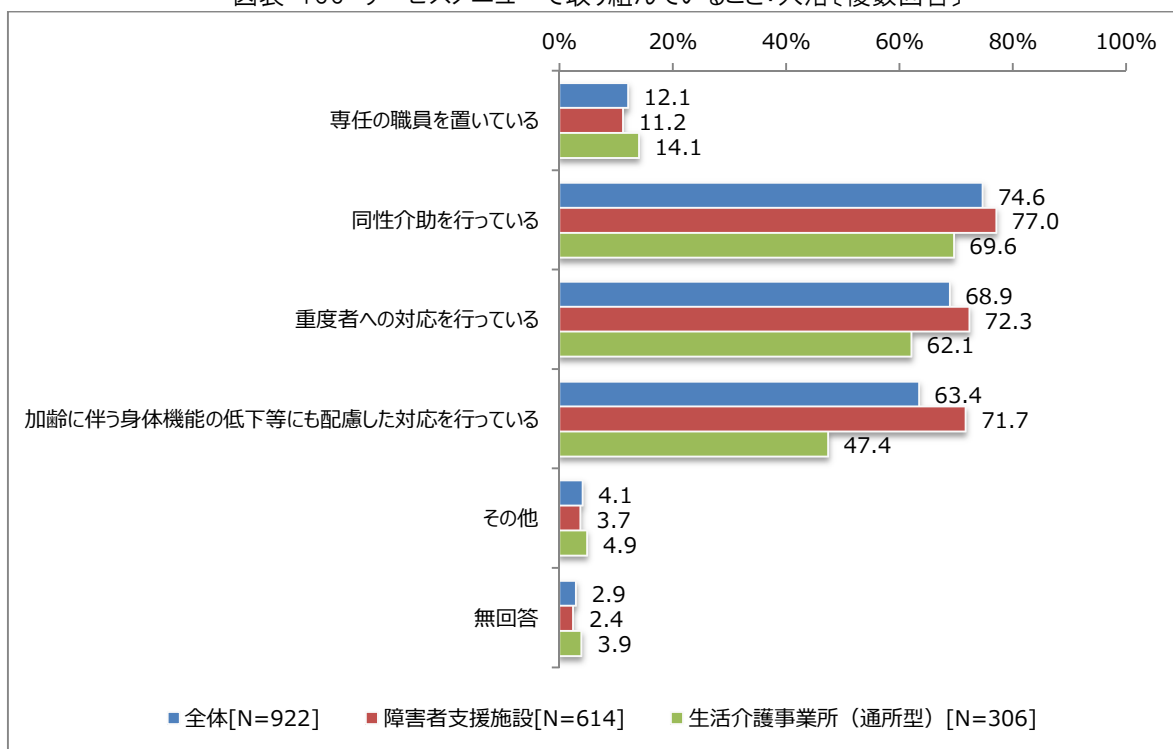
図表 155 サービスメニューで取り組んでいること：健康管理、医療的ケア〔複数回答〕

（事業所定員規模別・事業所の主たる対象の障害種別）

(%)	全体 [N=960]	19人以下 [N=132]	20～29人 [N=181]	30～39人 [N=107]	40～49人 [N=131]	50人以上 [N=403]	身体障害 [N=349]	知的障害 [N=652]	精神障害 [N=153]
専任の職員を置いている	59.7	56.8	64.1	55.1	60.3	59.6	71.9	52.1	56.2
メニューの向上のために外部専門家の指導等を受けている	13.4	9.1	13.8	8.4	13	15.9	16.0	13.8	14.4
生活習慣病（メタボ）予防対策を行っている	29.0	17.4	24.9	28	29.8	35	24.4	32.5	31.4
生活不活発病（ロコモ）予防対策を行っている	10.8	10.6	7.2	11.2	11.5	12.4	10.9	10.9	14.4
加齢に伴う身体機能の低下等にも配慮した対応を行っている	60.3	43.2	47.5	54.2	61.8	72.5	58.5	62.0	58.2
その他	9.5	13.6	9.9	12.1	8.4	7.7	9.7	10.6	9.8
無回答	5.4	9.1	6.1	4.7	8.4	3.2	5.2	6.1	6.5

入浴については、事業所形態全体では、「同性介助を行っている」が74.6%、「重度者への対応を行っている」が68.9%、「加齢に伴う身体機能の低下等にも配慮した対応を行っている」が63.4%となっている。

図表 156 サービスメニューで取り組んでいること:入浴〔複数回答〕



図表 157 サービスメニューで取り組んでいること:入浴〔複数回答〕

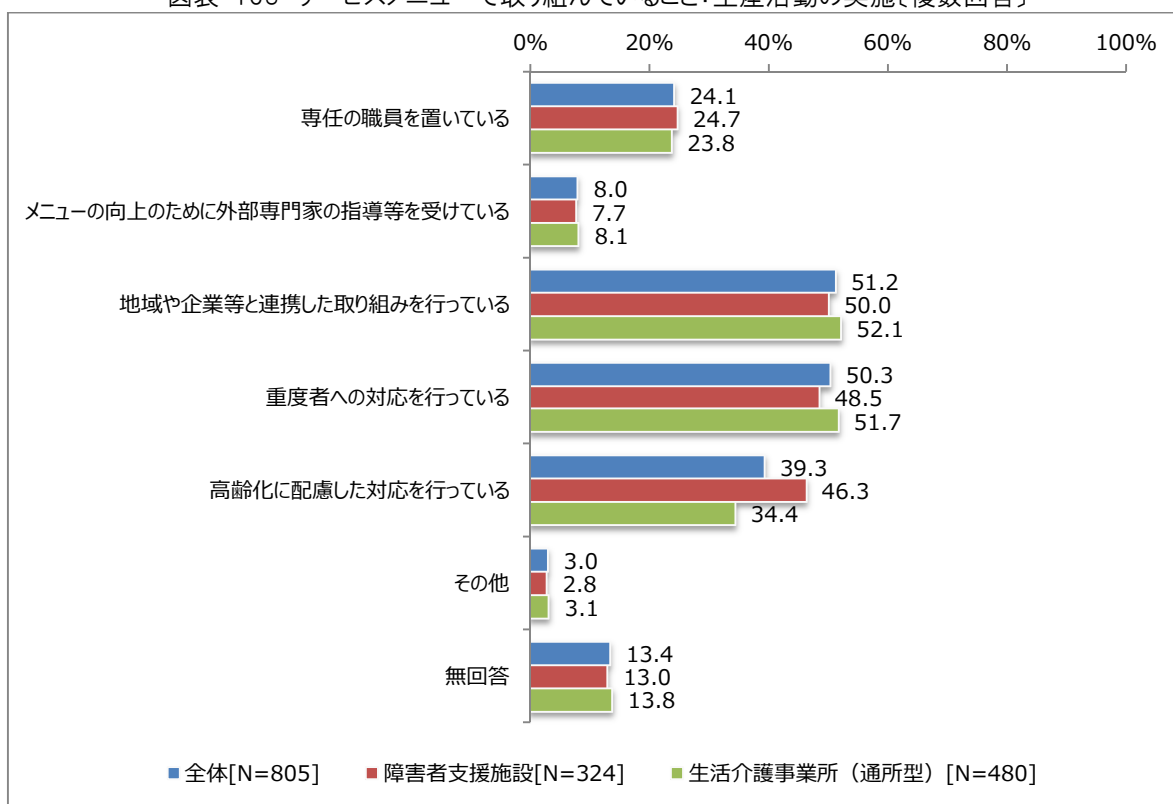
(事業所定員規模別・事業所の主たる対象の障害種別)

(%)	全体 [N=922]	19人以下 [N=93]	20～29人 [N=142]	30～39人 [N=95]	40～49人 [N=127]	50人以上 [N=456]	身体障害 [N=331]	知的障害 [N=611]	精神障害 [N=143]
専任の職員を置いている	12.1	16.1	11.3	13.7	14.2	10.7	18.4	7.9	11.9
同性介助を行っている	74.6	63.4	72.5	75.8	77.2	76.8	61.9	83.1	74.1
重度者への対応を行っている	68.9	53.8	66.9	56.8	69.3	74.8	74.9	67.4	63.6
加齢に伴う身体機能の低下等にも配慮した対応を行っている	63.4	40.9	50.7	54.7	70.1	72.1	66.2	63.7	63.6
その他	4.1	2.2	5.6	6.3	1.6	4.2	5.4	3.8	2.8
無回答	2.9	3.2	3.5	2.1	1.6	2.9	2.4	2.8	3.5



生産活動の実施については、事業所形態全体では、「地域や企業等と連携した取り組みを行っている」が51.2%、「重度者への対応を行っている」が50.3%、「高齢化に配慮した対応を行っている」が39.3%となっている。

図表 158 サービスメニューで取り組んでいること：生産活動の実施〔複数回答〕



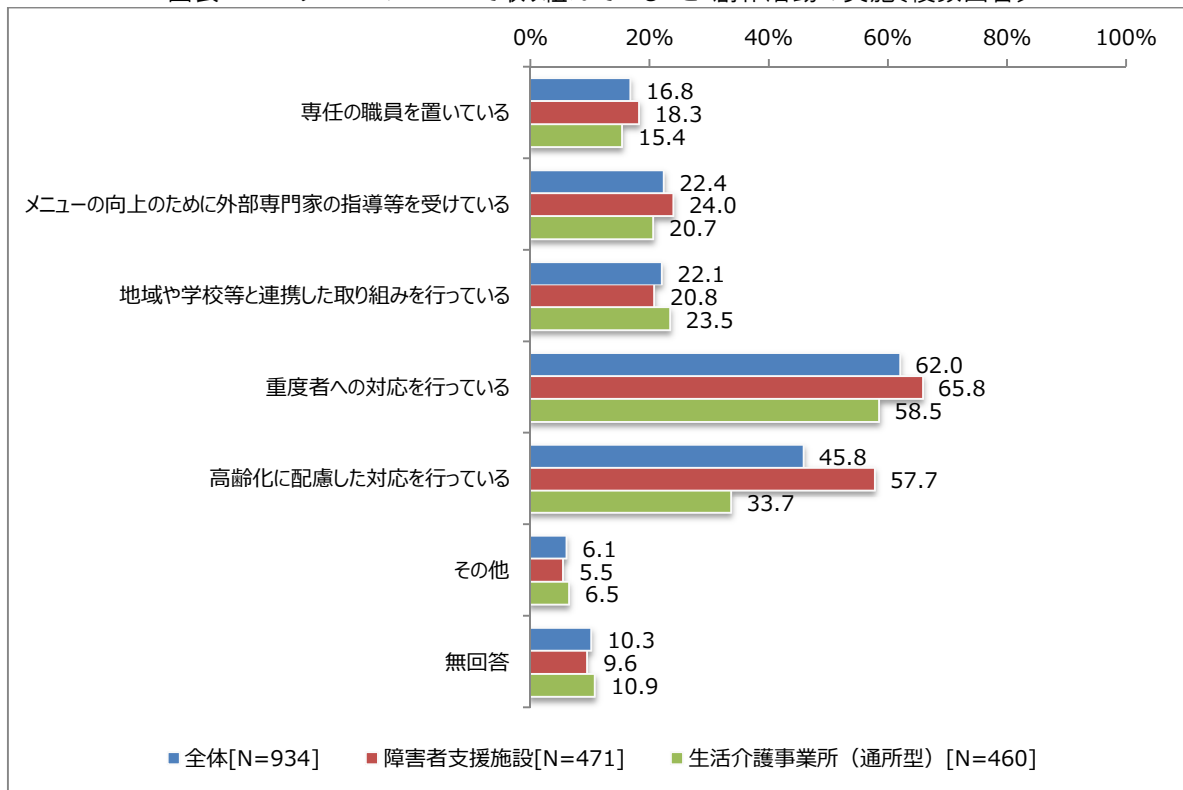
図表 159 サービスメニューで取り組んでいること：生産活動の実施〔複数回答〕

（事業所定員規模別・事業所の主たる対象の障害種別）

(%)	全体 [N=805]	19人以下 [N=154]	20~29人 [N=183]	30~39人 [N=94]	40~49人 [N=117]	50人以上 [N=253]	身体障害 [N=207]	知的障害 [N=625]	精神障害 [N=148]
専任の職員を置いている	24.1	24	22.4	24.5	26.5	24.1	30.0	23.5	26.4
メニューの向上のために外部専門家の指導等を受けている	8.0	8.4	8.2	7.4	7.7	7.5	9.7	7.8	10.1
地域や企業等と連携した取り組みを行っている	51.2	50	51.9	55.3	56.4	47	51.7	50.6	53.4
重度者への対応を行っている	50.3	44.8	54.1	50	55.6	48.6	51.7	51.4	51.4
高齢化に配慮した対応を行っている	39.3	30.5	34.4	33	44.4	47.8	38.6	40.3	41.2
その他	3.0	1.9	3.8	4.3	1.7	3.2	2.4	3.2	2.7
無回答	13.4	14.9	13.1	14.9	12.8	12.6	12.6	12.3	12.2

創作活動の実施については、事業所形態全体では、「重度者への対応を行っている」が62.0%、「高齢化に配慮した対応を行っている」が45.8%となっている。

図表 160 サービスメニューで取り組んでいること：創作活動の実施〔複数回答〕



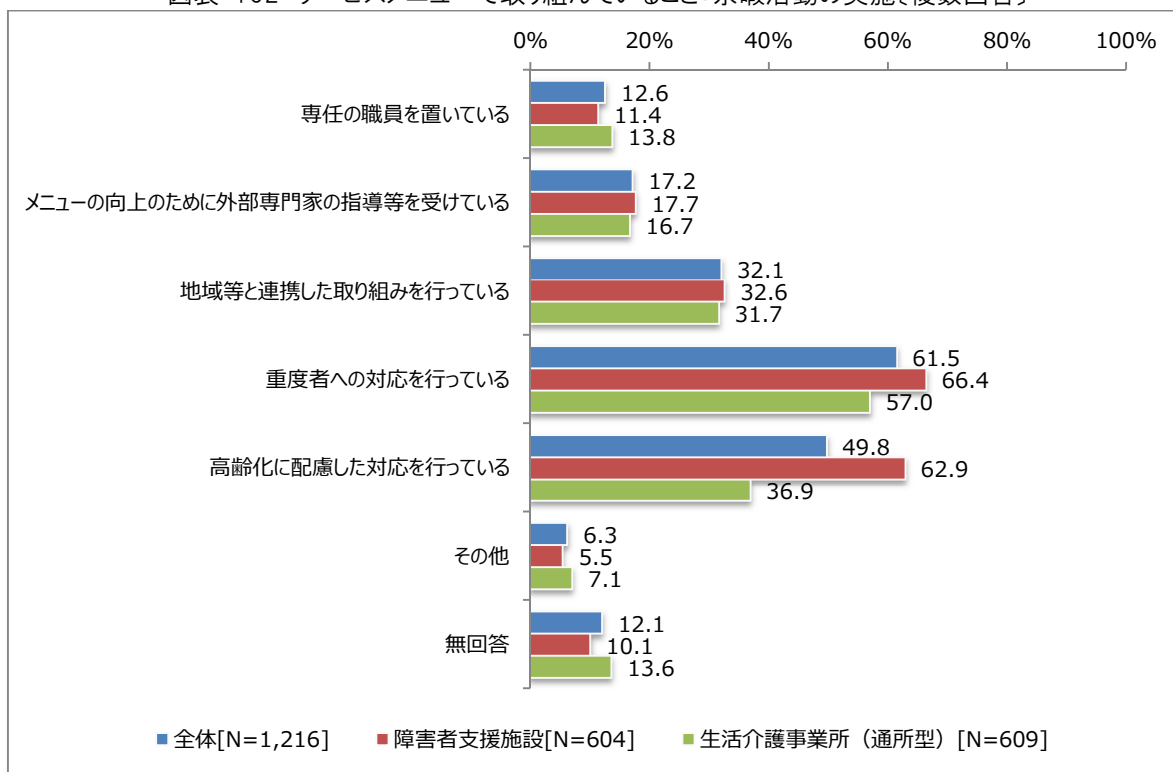
図表 161 サービスメニューで取り組んでいること：創作活動の実施〔複数回答〕

（事業所定員規模別・事業所の主たる対象の障害種別）

(%)	全体 [N=934]	19人以下 [N=140]	20～29人 [N=201]	30～39人 [N=93]	40～49人 [N=119]	50人以上 [N=373]	身体障害 [N=302]	知的障害 [N=672]	精神障害 [N=157]
専任の職員を置いている	16.8	13.6	17.9	14	19.3	17.4	21.5	14.6	18.5
メニューの向上のために外部専門家の指導等を受けている	22.4	12.9	22.4	23.7	32.8	21.7	24.8	22.5	22.9
地域や学校等と連携した取り組みを行っている	22.1	19.3	21.9	25.8	25.2	20.6	25.2	21.4	26.8
重度者への対応を行っている	62.0	47.9	62.7	61.3	60.5	67.3	61.9	61.2	54.8
高齢化に配慮した対応を行っている	45.8	30	34.8	37.6	49.6	58.7	41.4	45.5	41.4
その他	6.1	7.1	8	8.6	4.2	4.8	7.0	5.4	5.7
無回答	10.3	12.9	10.4	9.7	9.2	9.7	8.6	10.7	11.5

余暇活動の実施については、事業所形態全体では、「重度者への対応を行っている」が61.5%、「高齢化に配慮した対応を行っている」が49.8%、「地域等と連携した取り組みを行っている」が32.1%となっている。

図表 162 サービスメニューで取り組んでいること:余暇活動の実施〔複数回答〕



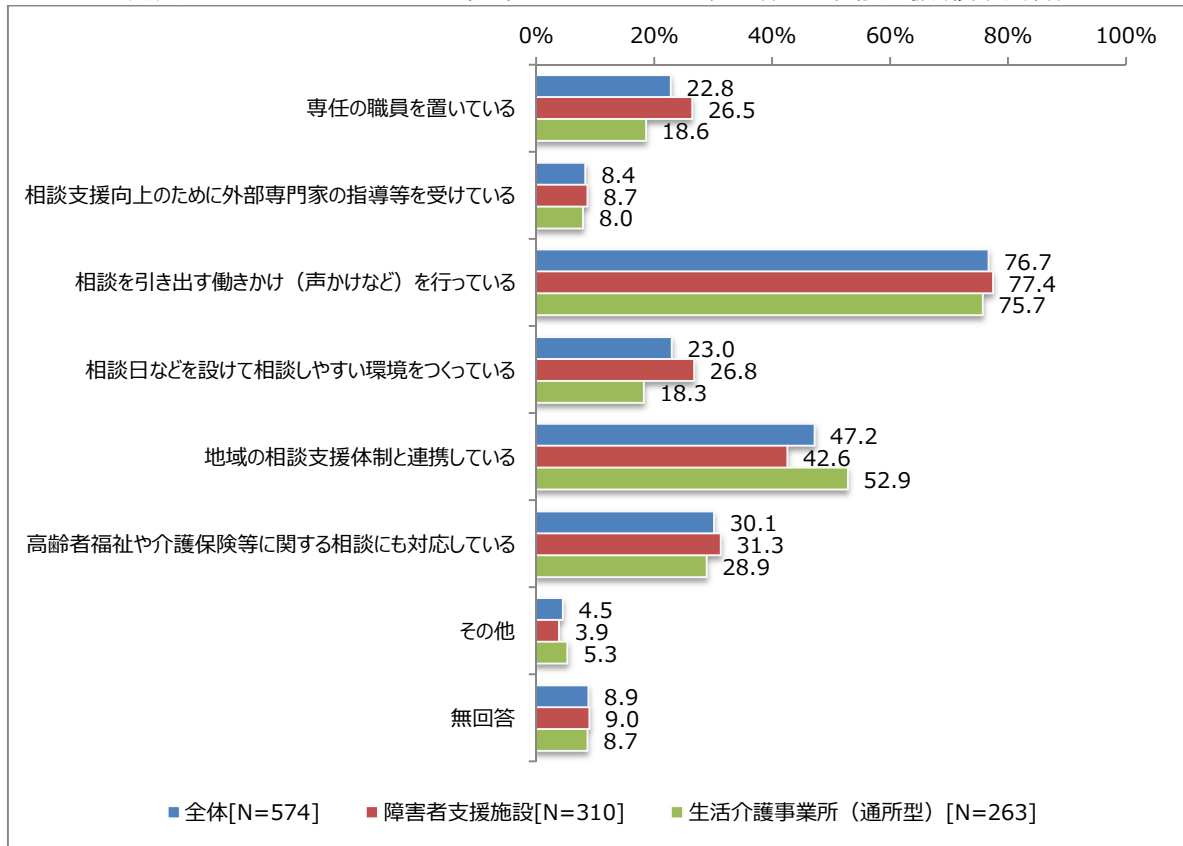
図表 163 サービスメニューで取り組んでいること:余暇活動の実施〔複数回答〕

(事業所定員規模別・事業所の主たる対象の障害種別)

(%)	全体 [N=1216]	19人以下 [N=185]	20~29人 [N=261]	30~39人 [N=135]	40~49人 [N=160]	50人以上 [N=466]	身体障害 [N=401]	知的障害 [N=842]	精神障害 [N=209]
専任の職員を置いている	12.6	17.3	11.1	8.9	11.3	13.3	17.0	10.7	13.9
メニューの向上のために外部専門家の指導等を受けている	17.2	12.4	17.2	18.5	16.9	18.2	20.0	17.5	18.2
地域等と連携した取り組みを行っている	32.1	28.1	31	33.3	37.5	32.4	31.9	32.8	34.0
重度者への対応を行っている	61.5	46.5	60.9	59.3	64.4	67.2	61.6	62.2	54.5
高齢化に配慮した対応を行っている	49.8	29.7	35.6	44.4	56.3	64.6	44.1	51.1	45.0
その他	6.3	7	7.7	5.2	3.1	6.4	6.0	5.1	5.3
無回答	12.1	16.8	12.6	14.8	11.3	9.4	12.0	12.5	12.4

日常生活上の相談支援については、事業所形態全体では、「相談を引き出す働きかけ（声かけなど）を行っている」が76.7%、「地域の相談支援体制と連携している」が47.2%、「高齢者福祉や介護保険等に関する相談にも対応している」が30.1%となっている。

図表 164 サービスメニューで取り組んでいること：日常生活上の相談支援〔複数回答〕



図表 165 サービスメニューで取り組んでいること：日常生活上の相談支援〔複数回答〕

（事業所定員規模別・事業所の主たる対象の障害種別）

(%)	全体 [N=574]	19人以下 [N=88]	20～29人 [N=115]	30～39人 [N=62]	40～49人 [N=67]	50人以上 [N=237]	身体障害 [N=197]	知的障害 [N=376]	精神障害 [N=101]
専任の職員を置いている	22.8	14.8	20	24.2	22.4	27.4	34.5	19.4	30.7
相談支援向上のために外部専門家の指導等を受けている	8.4	9.1	8.7	4.8	6	9.3	6.1	8.0	8.9
相談を引き出す働きかけ（声かけなど）を行っている	76.7	75	80.9	71	74.6	77.6	77.2	75.3	80.2
相談日などを設けて相談しやすい環境をつくっている	23.0	18.2	19.1	21	23.9	27	21.8	24.2	26.7
地域の相談支援体制と連携している	47.2	48.9	52.2	50	37.3	46.4	48.2	44.7	52.5
高齢者福祉や介護保険等に関する相談にも対応している	30.1	26.1	33	29	22.4	32.9	35.0	24.7	26.7
その他	4.5	4.5	5.2	4.8	3	4.2	5.1	4.8	4.0
無回答	8.9	6.8	8.7	9.7	11.9	8.4	7.6	9.3	5.0

### ③工賃日額

生産活動を行っている事業所に、利用者1人あたりの平均工賃日額を聞いたところ、事業所形態全体では、工賃支払いを行っている事業所の平成27年度の平均は564円、平成26年度の平均は560円となっている

図表 166 工賃日額

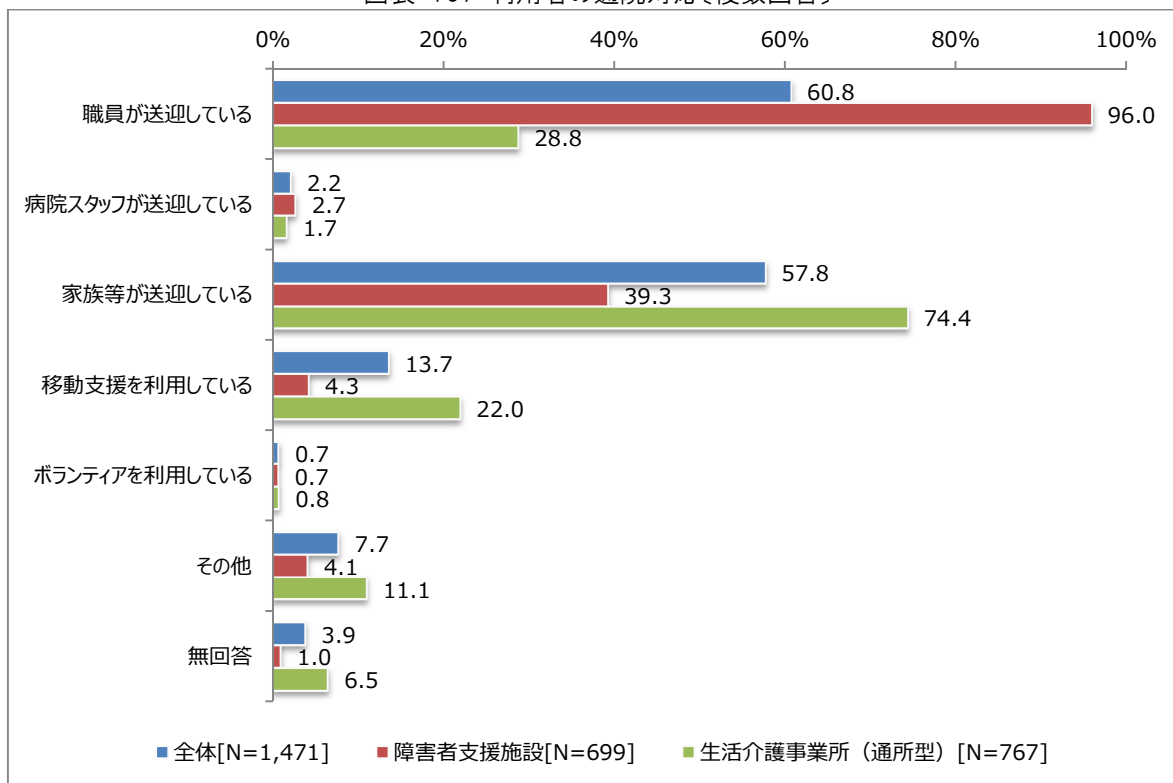
	全体[N=328]	障害者支援施設 [N=94]	生活介護事業所 (通所型) [N=234]
平成27年度平均(円)	564	547	571
	全体[N=308]	障害者支援施設 [N=95]	生活介護事業所 (通所型) [N=213]
平成26年度平均(円)	560	522	578

※生活介護においては、生産活動に係る労働時間が短く工賃が少額となる場合がある。

### ④利用者の通院対応

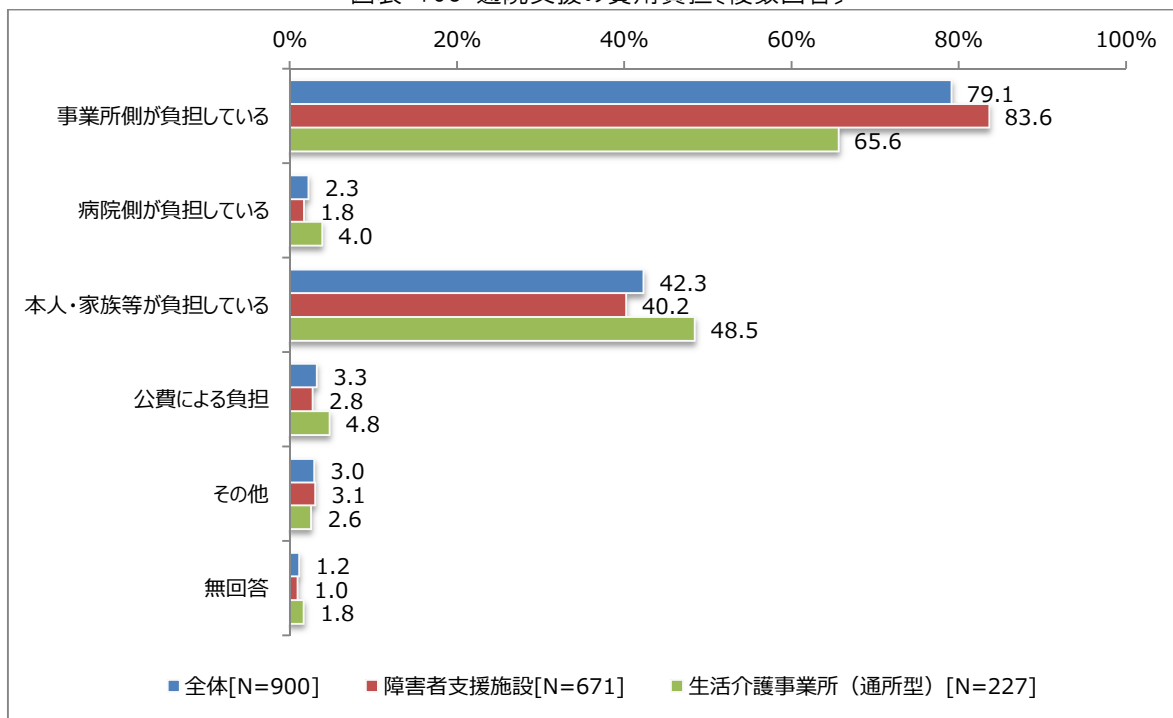
平成28年9月における、利用者の通院時における対応状況を聞いたところ、事業所形態全体では、「職員が送迎している」が60.8%、「家族等が送迎している」が57.8%となっている。事業所形態別で見ると、障害者支援施設では、「職員が送迎している」が96.0%、生活介護事業所(通所型)では、「家族等が送迎している」が74.4%となっている。

図表 167 利用者の通院対応〔複数回答〕



通院支援にかかる費用の負担については、事業所形態全体では、「事業所側が負担している」が79.1%となっている。

図表 168 通院支援の費用負担〔複数回答〕



平成28年9月に通院支援を行った人数等を聞いたところ、事業所形態全体では、1事業所あたり、ひと月の通院にかかる延べ時間数は平均1,739分、通院者の実人数は平均15人、延べ人数は平均29人となっている。1人1回あたりの通院時間の平均は61分である。

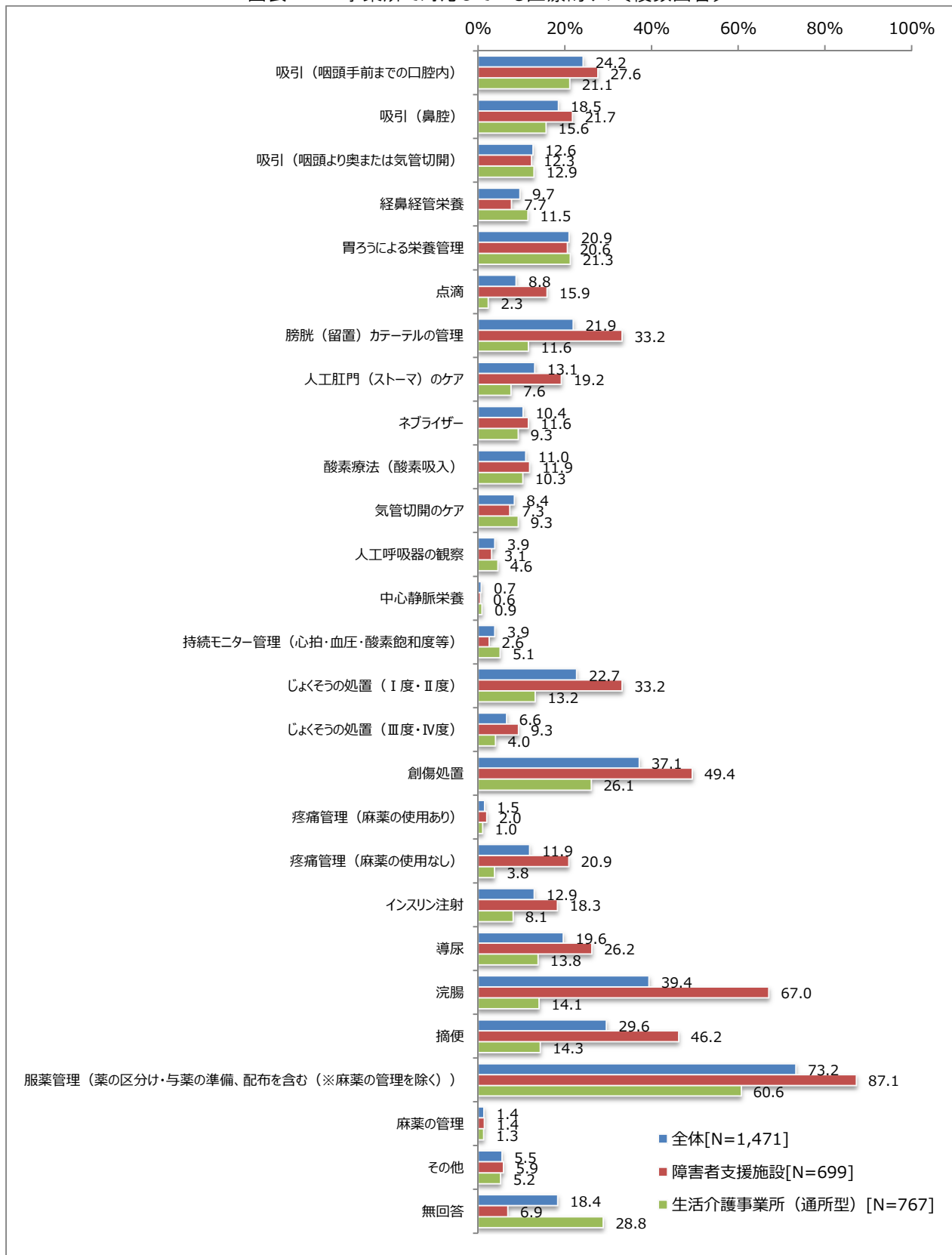
図表 169 通院支援の延べ時間・人数

	全体[N=980]	障害者支援施設 [N=490]	生活介護事業所(通 所型) [N=489]
ひと月の通院にかかる延べ時間数(分)	1,739	3,209	268
通院者実人数(人)	15	28	3
通院者延べ人数(人)	29	52	5
1人1回あたりの通院時間(分)	61	62	53

## ⑤事業所で対応している医療的ケア

事業所で対応している医療的ケアについては、事業所形態全体では、「服薬管理（薬の区分け・与薬の準備、配布を含む（※麻薬の管理を除く））」が73.2%、「浣腸」が39.4%、「創傷処置」が37.1%、「排便」が29.6%となっている。

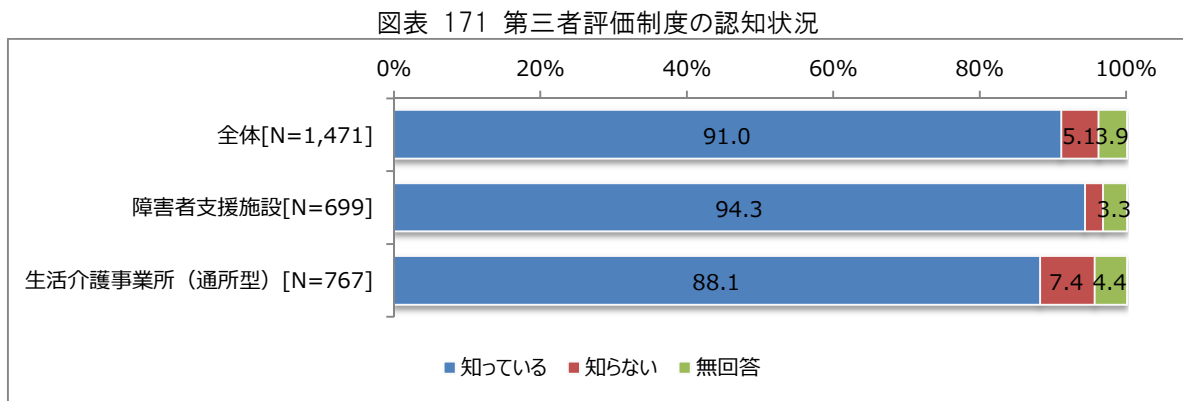
図表 170 事業所で対応している医療的ケア〔複数回答〕



## (9) 第三者評価について

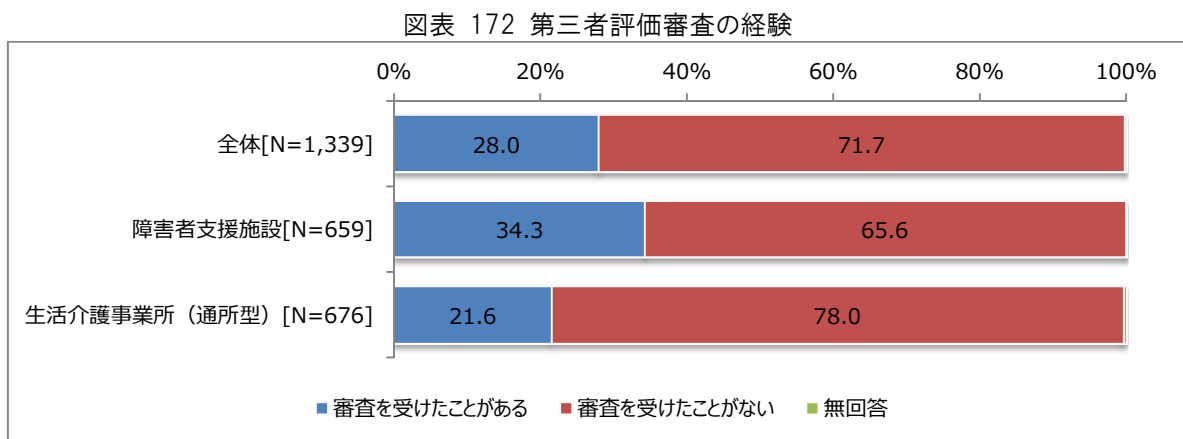
### ① 第三者評価制度の認知状況

第三者評価制度の認知状況については、事業所形態全体では、「知っている」が91.0%と多くを占めている。

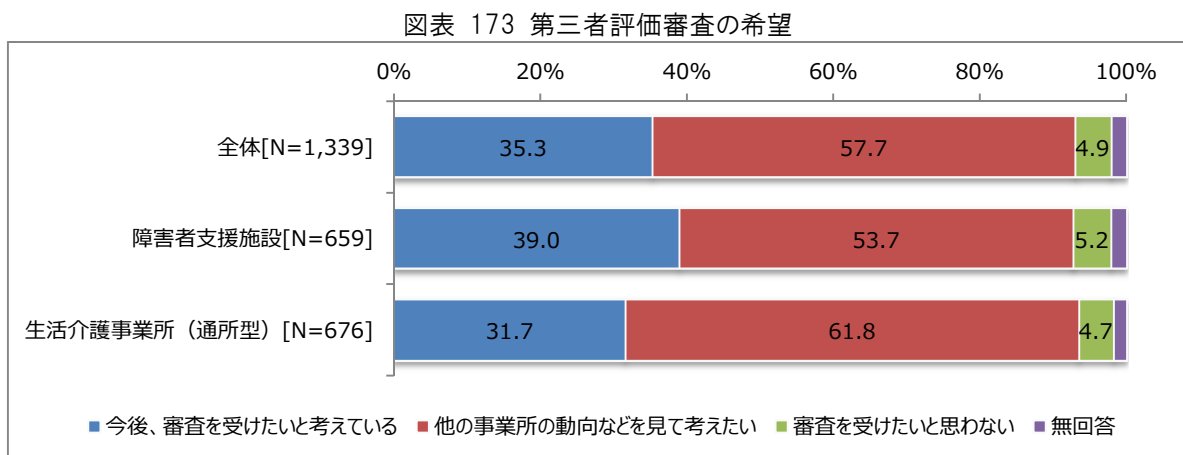


### ② 第三者評価の審査経験・希望

第三者評価制度を知っていると回答したところに、第三者評価の審査経験を聞いたところ、事業所形態全体では、「審査を受けたことがない」が71.7%、「審査を受けたことがある」が28.0%となっている。



第三者評価審査の希望については、事業所形態全体では、「他の事業所の動向などを見て考えたい」が57.7%、「今後、審査を受けたいと考えている」が35.3%となっている。

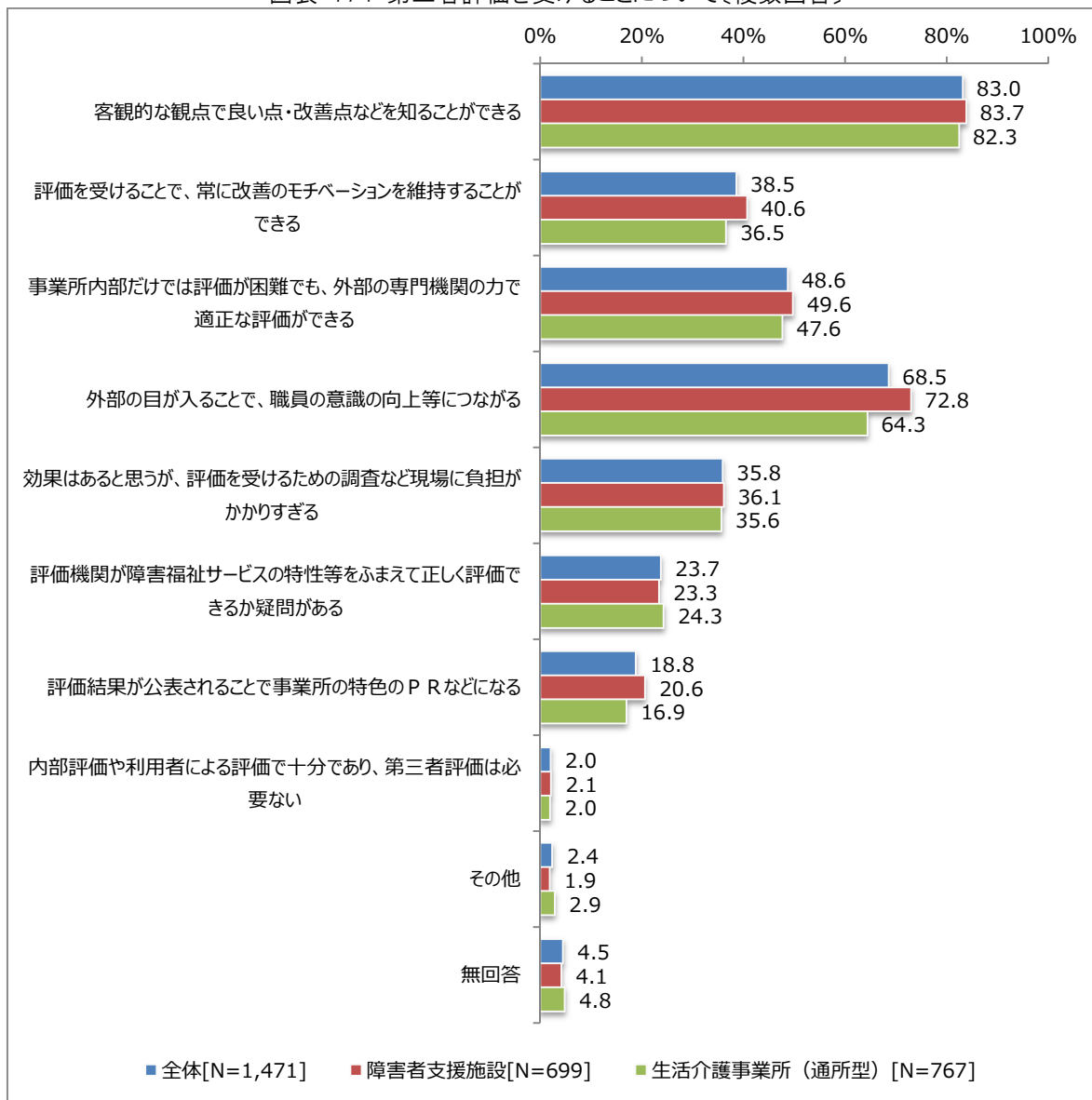




### ③第三者評価を受けることについての意識

第三者評価を受けることについて、どう感じるかを聞いたところ、事業所形態全体では、「客観的な観点で良い点・改善点などを知ることができる」が83.0%と最も高い割合となっており、次いで、「外部の目が入ることで、職員の意識の向上等につながる」が68.5%、「事業所内部だけでは評価が困難でも、外部の専門機関の力で適正な評価ができる」が48.6%となっている。

図表 174 第三者評価を受けることについて〔複数回答〕



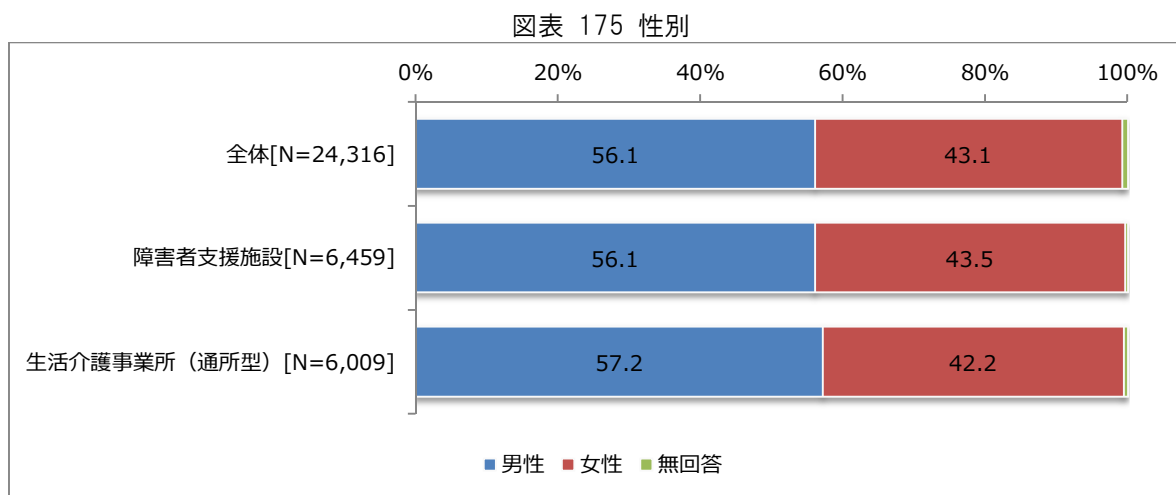
## 【利用者票の結果】

### (10) 利用者の状況

平成28年9月における生活介護利用者の状況を聞いたところ、合計で24,316人分の回答があった。回答があった者の状況は以下の通りである。

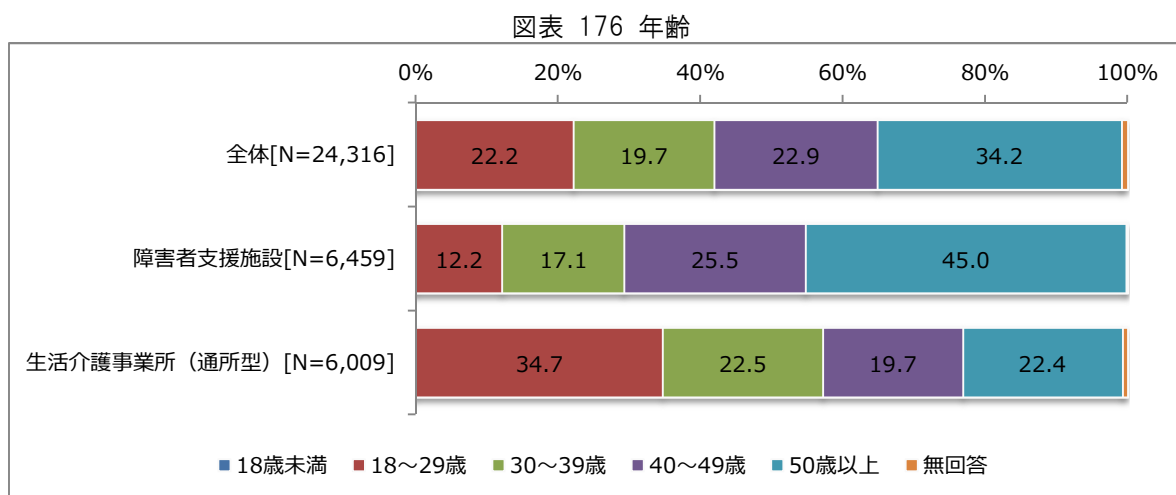
#### ①性別

性別は、事業所形態全体では、「男性」が56.1%、「女性」が43.1%となっている。



#### ②年齢

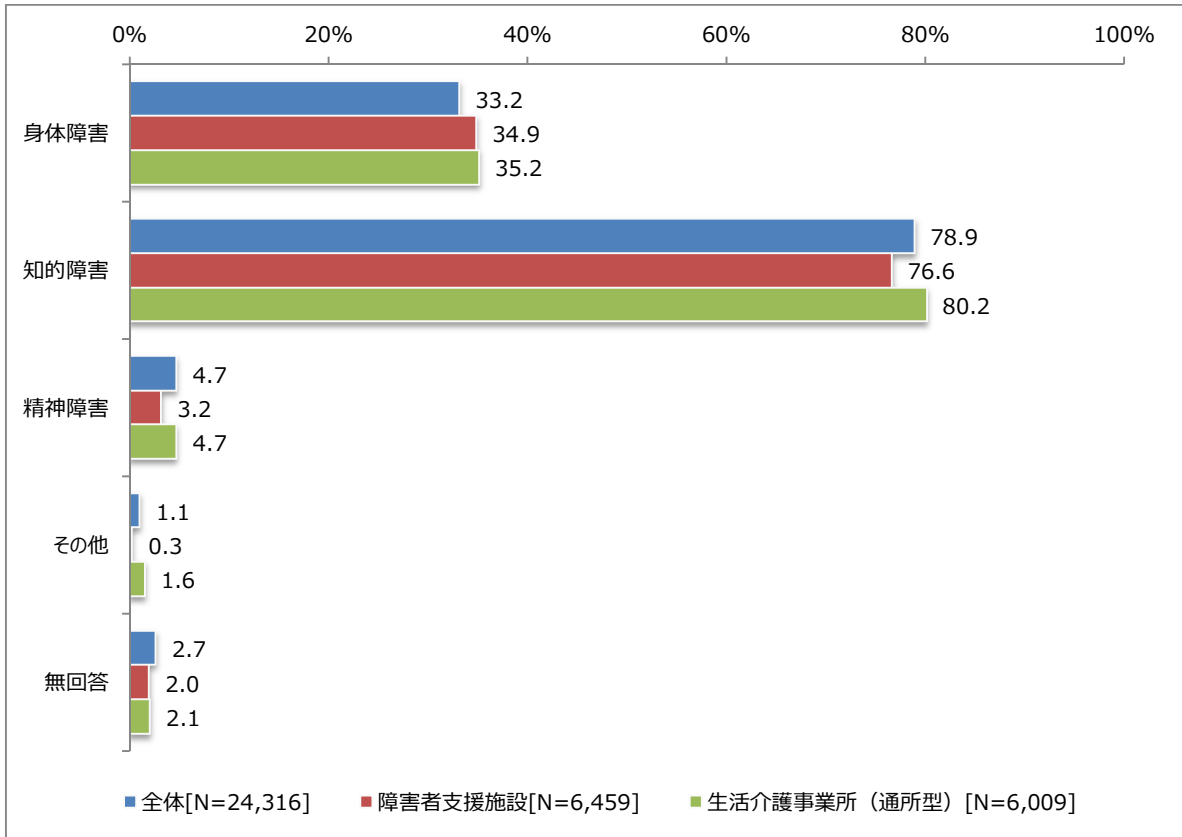
年齢は、事業所形態全体では、「50歳以上」が34.2%、「40～49歳」が22.9%、「18～29歳」が22.2%となっている。なお、平均年齢は、事業所形態全体で43.7歳、事業所形態別では、障害者支援施設48.4歳、生活介護事業所（通所型）38.3歳である。



### ③障害種別

利用者の障害種別は、事業所形態全体では、「知的障害」が78.9%、「身体障害」が33.2%となっている。

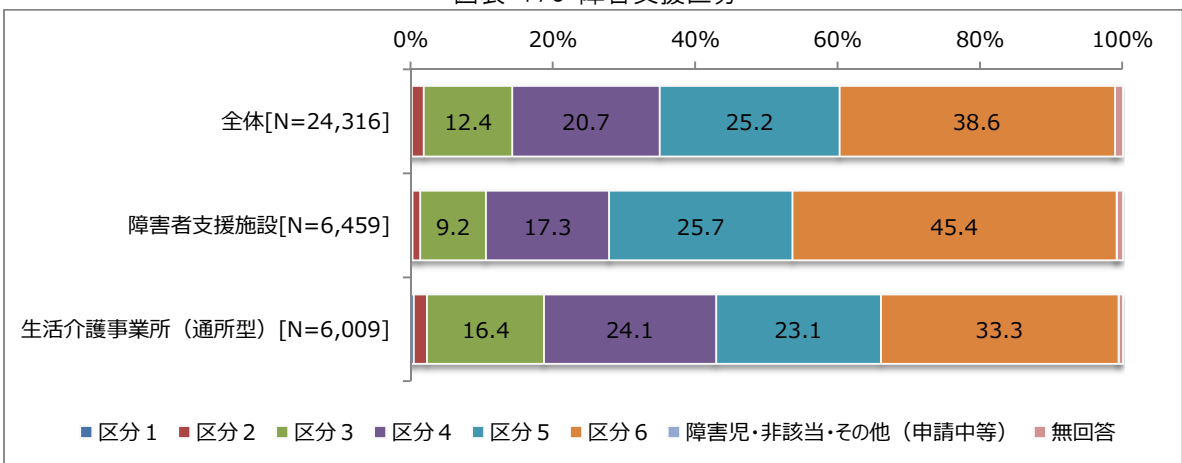
図表 177 障害種別〔複数回答〕



### ④障害支援区分

利用者の障害支援区分については、事業所形態全体では、「区分6」が38.6%、「区分5」が25.2%、「区分4」が20.7%となっている。なお、平均障害支援区分（区分なしを除く平均値）は、事業所形態全体で4.9、事業所形態別では、障害者支援施設5.1、生活介護事業所（通所型）4.7である。

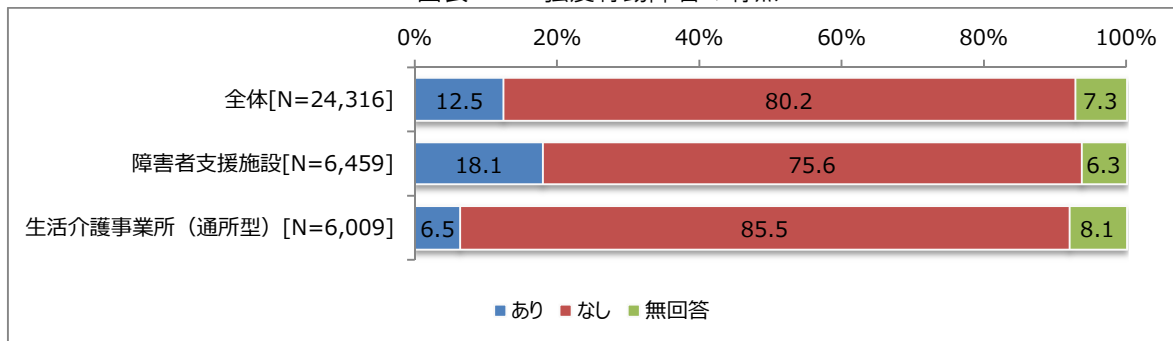
図表 178 障害支援区分



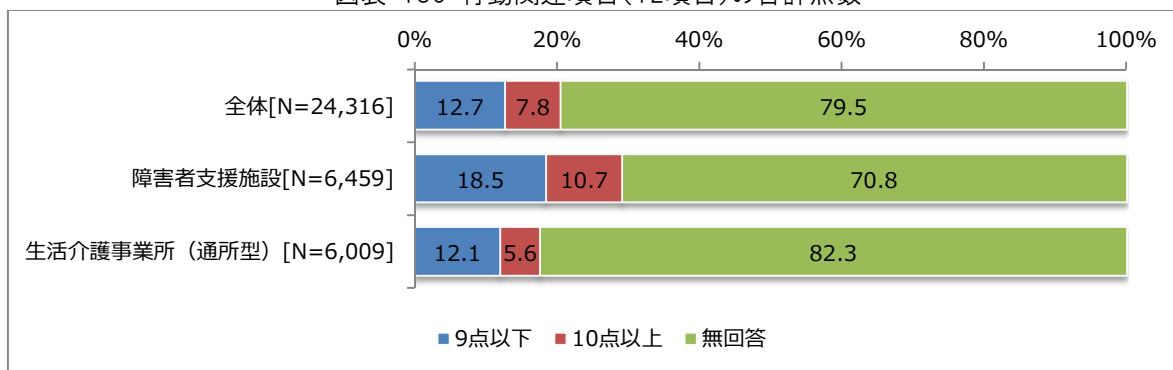
## ⑤強度行動障害の有無

利用者の強度行動障害の有無について聞いたところ、事業所形態全体では、「あり」が12.5%となっている。なお、障害支援区分認定調査項目の行動関連項目（12項目）の合計点数を聞いたところ、10点以上の利用者は12.7%となっている（点数平均は7.7）。

図表 179 強度行動障害の有無



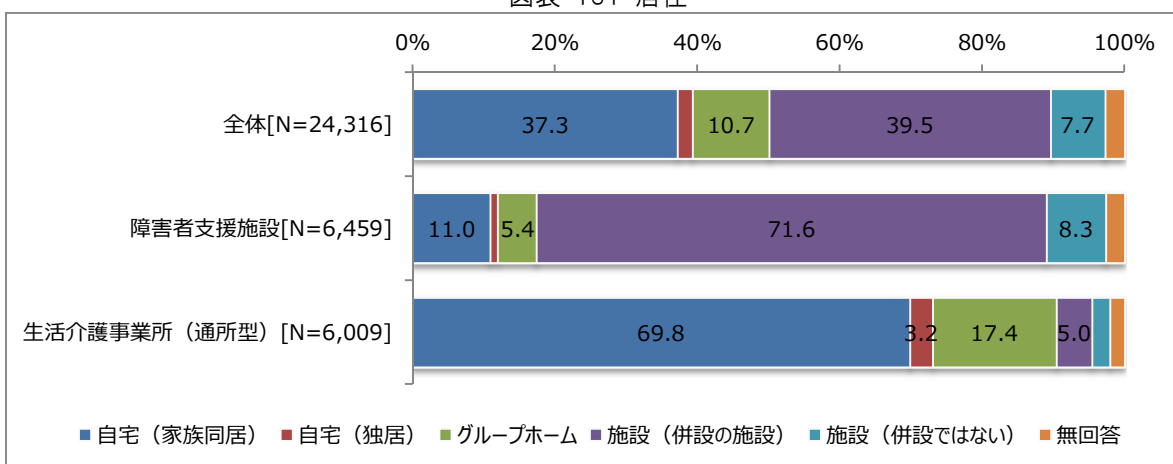
図表 180 行動関連項目(12項目)の合計点数



## ⑥居住区分

利用者の居住形態について聞いたところ、事業所形態全体では、「施設（併設の施設）」が39.5%、「自宅（家族同居）」が37.3%、「グループホーム」が10.7%となっている。

図表 181 居住



## ⑦利用日数

平成28年9月のサービス利用日数については、事業所形態全体では、利用者1人あたりの平均で19.0日となっている。

図表 182 利用日数

	全体[N=23,859]	障害者支援施設 [N=6,286]	生活介護事業所 (通所型) [N=5,922]
利用日数平均(日)	19.0	20.9	16.5

## ⑧サービス利用時間

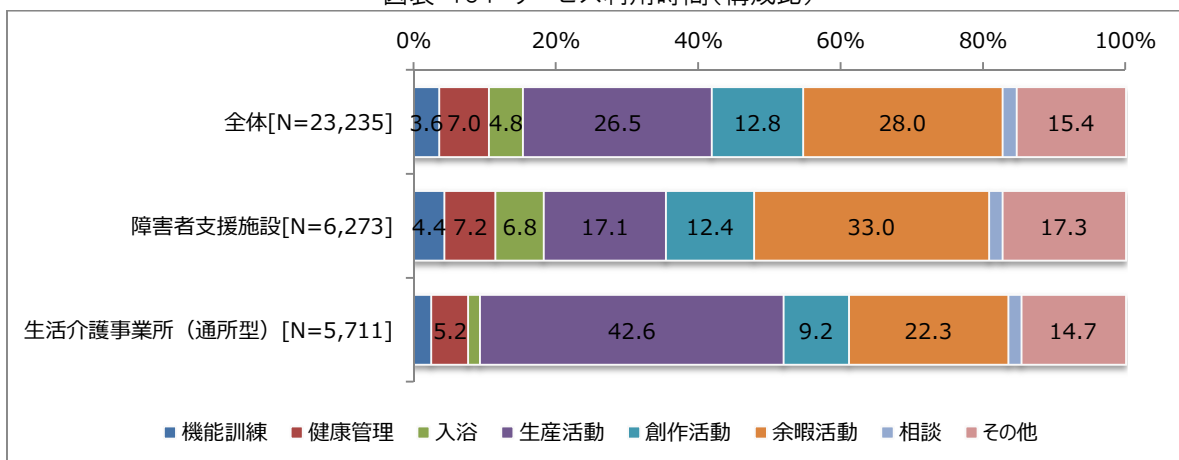
平成28年9月26日(月)～10月2日(日)の一週間における、サービス利用時間を聞いたところ、事業所形態全体では、利用者1人あたりの利用総時間の平均は1,587分となっている。サービス利用の内訳を見ると、余暇活動と生産活動の時間が多くなっている。

図表 183 サービス利用時間

		全体[N=23,235]	障害者支援施設 [N=6,273]	生活介護事業所 (通所型) [N=5,711]
総数(分)		1,587	1,662	1,484
内訳(分)	機能訓練	58	73	38
	健康管理	111	119	77
	入浴	76	113	25
	生産活動	421	284	632
	創作活動	203	206	137
	余暇活動	444	548	332
	相談	31	31	27
	その他	244	288	218

サービス利用時間の内訳について、構成比で見ると、事業所形態全体では、サービス利用時間全体のうち、余暇活動が28.0%、生産活動が26.5%となっている。

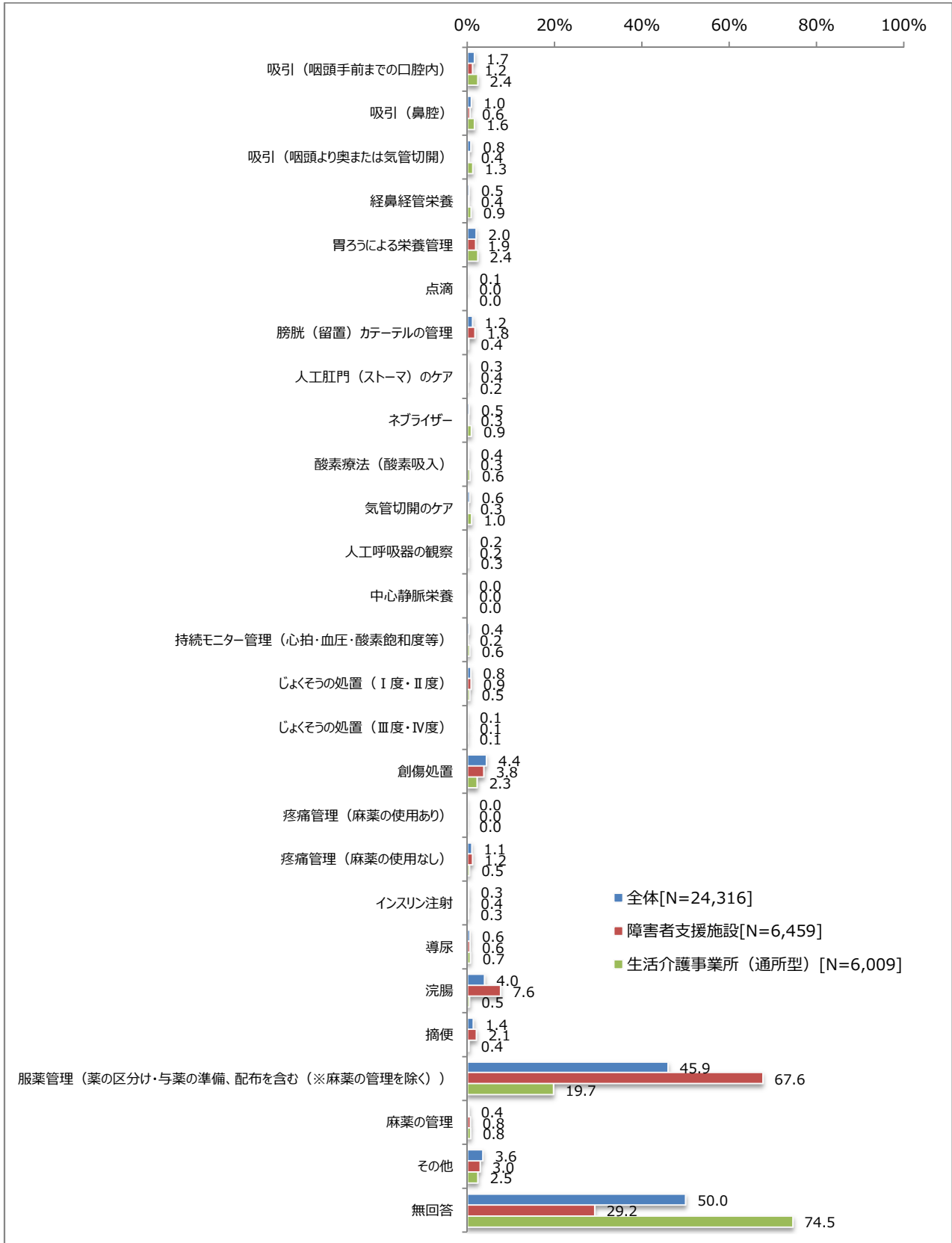
図表 184 サービス利用時間(構成比)



## ⑨医療的ケアの状況

利用者の医療的ケアの状況については、事業所形態全体では、無回答が50.0%となっており、医療的ケアに該当しない人がほぼ半数と見込まれる。医療的ケアを要する人については、「服薬管理（薬の区分け・与薬の準備、配布を含む（※麻薬の管理を除く））」が45.9%となっている。

図表 185 医療的ケアの状況〔複数回答〕



サービス利用者の医療的ケアの状況について、回答実人数は次のようになっている。事業所形態全体では、無回答が12,147人、「服薬管理（薬の区分け・与薬の準備、配布を含む（※麻薬の管理を除く））」が11,172人である。

図表 186 医療的ケア〔複数回答〕(回答実人数)

(人)	全体 [N=24,316]	障害者支援施設 [N=6,459]	生活介護事業所 (通所型) [N=6,009]
合計	24,316	6,459	6,009
吸引（咽頭手前までの口腔内）	412	80	146
吸引（鼻腔）	232	40	99
吸引（咽頭より奥または気管切開）	204	25	76
経鼻経管栄養	114	25	55
胃ろうによる栄養管理	493	125	146
点滴	16	3	0
膀胱（留置）カテーテルの管理	294	114	22
人工肛門（ストーマ）のケア	73	23	11
ネブライザー	118	22	57
酸素療法（酸素吸入）	89	18	37
気管切開のケア	135	17	60
人工呼吸器の観察	43	10	20
中心静脈栄養	1	0	0
持続モニター管理（心拍・血圧・酸素飽和度等）	108	10	36
じょくそうの処置（Ⅰ度・Ⅱ度）	200	57	33
じょくそうの処置（Ⅲ度・Ⅳ度）	28	9	5
創傷処置	1,069	246	138
疼痛管理（麻薬の使用あり）	6	2	3
疼痛管理（麻薬の使用なし）	256	80	30
インスリン注射	81	24	17
導尿	152	39	44
浣腸	971	492	32
摘便	346	135	25
服薬管理（薬の区分け・与薬の準備、配布を含む （※麻薬の管理を除く））	11,172	4,368	1,186
麻薬の管理	103	49	49
その他	870	192	148
無回答	12,147	1,884	4,476

## ⑩たん吸引等の回数

利用日1日（平成28年9月の最終利用日）における利用者のたん吸引等の回数について聞いたところ、事業所形態全体では、利用者1人あたりの口腔内のたん吸引については平均0.2回、胃ろうによる経管栄養の回数は平均0.2回となっている。

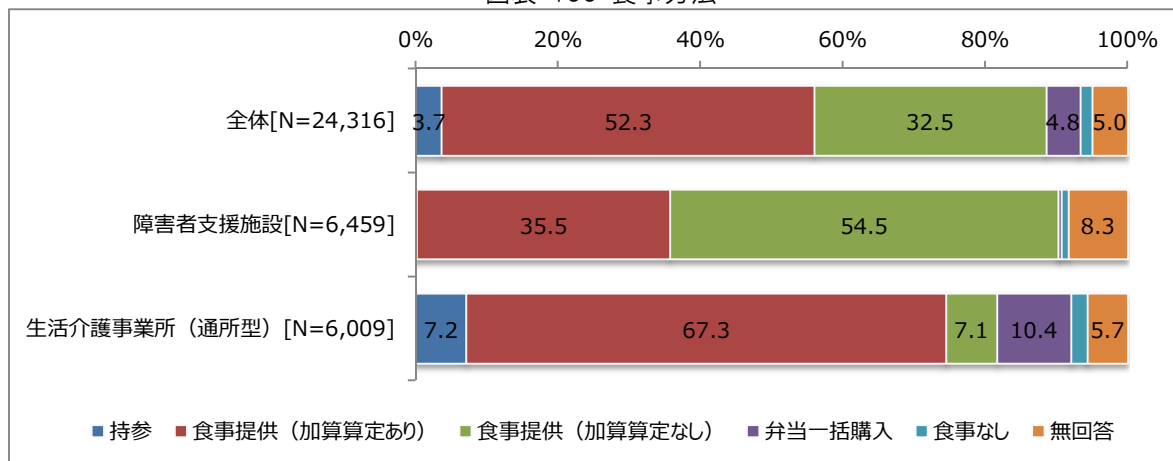
図表 187 たん吸引等の回数

	全体[N=13,075]	障害者支援施設 [N=3,805]	生活介護事業所（通所型） [N=2,827]
たん吸引（回）	0.2	0.3	0.3
	全体[N=13,067]	障害者支援施設 [N=3,832]	生活介護事業所（通所型） [N=2,803]
経管栄養（回）	0.2	0.4	0.1

## ⑪食事方法

利用者の食事の方法で最も多いものを聞いたところ、事業所形態全体では、「食事提供（加算算定あり）」が52.3%と半数を占め、次いで、「食事提供（加算算定なし）」が32.5%となっている。

図表 188 食事方法



## ⑫入浴回数

平成28年9月26日（月）～10月2日（日）の一週間における、利用者の生活介護での入浴回数を聞いたところ、事業所形態全体では、利用者1人あたりの平均で2.3回となっている。

図表 189 入浴回数

	全体[N=20,027]	障害者支援施設 [N=6,132]	生活介護事業所（通所型） [N=3,748]
平均（回）	2.3	3.1	1.0